

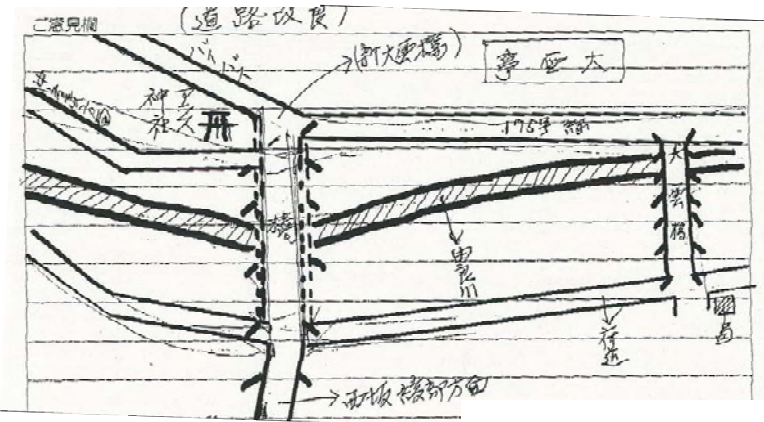
住民意見と対応

No.	地区	意見	主な意見	回答
1	福知山市	【タイトル】(想定外の災害について) 東日本地震津波被害に見られるように、想定を越える災害対応の必要性が大変大きくなると思われます。そのような災害時の対策について、十分に、地元関係者(機関)との連携を含めてお願いしたい。防ぎきれない災害対策はソフト部分の対策が非常に重要であると思います。地元由良川の防災について、大変なご努力をいただいておりますことに感謝申し上げます。	①災害対策は地元関係者との連携が不可欠である。 災害対策はソフト部分の対策が非常に重要である。	いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」におきましても、4.4.4①に「自助、共助、公助におけるそれぞれの役割を認識しつつ、「由良川洪水予報連絡会」、「由良川下流部緊急水防災対策協議会」等を通じて、日頃から防災訓練や災害対応演習を行うなど様々な関係団体との連携を継続して実施する。」、4.4.4②に「水防活動や避難行動の適切な実施による洪水被害の最小化を図るため、関係機関や一般住民に対して水防警報や洪水予報等の発表を適切に継続実施する。」、4.4.4③に「インターネット、携帯電話等により由良川流域の水位・雨量等の情報を発信し、地域住民等に分かりやすい内容の防災情報を提供するよう努める。また、河川情報や気象情報等を提供するための河川情報表示板や水位情報表示板を適切に整備・管理する。自治体において作成し、住民に対して周知しているハザードマップについて、作成のための支援や氾濫シミュレーションを活用した情報提供等を河川整備の進捗状況にあわせて積極的に実施する。また、福知山市治水記念館等における防災情報提供への支援や防災に関する出前講座等を実施し、防災意識の啓発を図る。」と記載させていただくとともに、4.5に「洪水被害の軽減を図るため、河川管理者と住民が一体となって、根幹的な治水事業の推進とあわせて、災害情報ネットワークの確立による迅速かつ確実な避難の確保等の災害に強いまちづくりを推進するための連携等に努める。」と記載させていただいております。
2	福知山市	いつから堤防補強、防水堤(河岸を高くするとか)の工事が始まるか期待している人が多いです。 又、昭和28年の様な浸水になると大変だと云う不安が常に頭から離れませんので、様子を聞くため、本日参加させて頂きました。今から30年計画で着々と進行して行くのを期待しています。旧市内(福知山)の街中が浸ってしまいますから、高台の方に新しい住宅が増え、街の活性化は見られますが、旧市内は古い家並みがのこりました。私の住む末広町には3階の家々もふえました。我家は道路より少し上げていますが昭和35年、36年位道路が水に浸かりましたから少し土盛りして家も建てていますが心配なのです。	①堤防補強、防水堤の工事開始時期はいつからか。	堤防の安全性を確保するための対策につきましては、平成25年度以降に順次実施する予定です。
3	福知山市	【タイトル】(北有路輪中堤の早期実現について) 堤防の改修工事の実現を見ますと益々取り残されている地域の住民は今後の水害時の災害が大変に心配される。 先ず心配されるのは、 1、水足が早く流れが急になってきた事 2、どこまで増水するか判らず心配である 3、河川敷や田畑への被害の増大(砂利や石ころ等)etc 附記 懇談会時の話し方(声)が小さい。	①北有路輪中堤の早期実現。  ②取り残されている地域の住民は今後の水害時の災害が大変に心配。  ③懇談会時の話し方(声)が小さい。	新たに河川整備計画に位置づけられた由良川下流部における対策の実施時期等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に関係機関で構成する由良川下流部緊急水防災対策協議会において具体的な進め方を協議し事業を実施することとしておりますが、1日も早く全地区の対策が完了できるよう努めてまいります。  堤防の整備による影響も踏まえた上で計画を策定しており、堤防の整備により被害が増大することはありません。 いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」におきましても、4.1.1①に「中流部の堤防や下流部の輪中堤等の治水対策の実施に伴い洪水の流下に影響がある場合は、河道掘削等の対策を検討し実施する」と記載させていただいております。  今後の由良川流域懇談会におきましては、会場の皆様にも聞き取りやすくなるよう、音響の設定に留意いたします。

住民意見と対応

No.	地区	意見	主な意見	回答
4	綾部市	<p>【タイトル】（河道内樹木・排水ポンプ活用について） 2011年9月に2回も当地区は浸水した。原因は降雨量にもあるが、由良川の流れが悪い為、又河道内の樹木が繁茂し流れが悪い、大谷川の水が逆流してくる(本流が流れない)等が原因している。 対策 ・堤防が完成するまで、排水ポンプに依る汲み上げの実施 ・大谷川の拡張を早期に実施願いたい(京都府のテリトリーかも)</p>	<p>①2011年9月に2回も当地区は浸水した。原因は降雨量にもあるが、由良川の流れが悪い為、又河道内の樹木が繁茂し流れが悪い、大谷川の水が逆流してくる(本流が流れない)等が原因している。</p>	<p>「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」に位置づけられている河川整備が完了した場合、昭和34年伊勢湾台風規模の降雨により発生恐れがある洪水に対して、浸水被害の防止又は軽減を図ることが可能となりますが、現時点では下流部・中流部ともに無堤区間が多く存在しており、当面は由良川本川の氾濫に対して家屋浸水被害の軽減を図る築堤等を最優先で実施する必要があります。</p> <p>大谷川沿川の浸水被害は、今後の由良川本川の築堤や支川管理者で実施される大谷川の改修により着実に減少していくものと考えられます。また、築堤後に実施予定の河道掘削等により、合流点付近の洪水時の水位が低下することになり、それに伴い大谷川の水位も低下するものと考えています。</p> <p>河道内に樹木が著しく繁茂した場合、河道の流下能力が低下し、洪水時の水位上昇につながる可能性があるとともに、河川巡視・施設点検等の支障となるほか、洪水時の倒伏・流出や台風時の倒木等により河川管理施設に被害を及ぼす可能性もあることから、いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」におきましても、4.4.3②に「定期的な点検や日々の河川巡視、モニタリング等により樹木の成長や繁茂の状況を把握し、樹木が治水上や河川管理上の支障となる場合には、学識経験者の指導のもとに自然環境や景観に配慮し、エノキムクノキ群集等の自然植生の保全に努め、適切に樹木の伐採等の対策を実施する」と記載させていただいております。</p>
			<p>②堤防が完成するまで、排水ポンプに依る汲み上げ実施する。大谷川の拡張を早期に実施願いたい。</p>	<p>「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」に位置づけられている河川整備が完了した場合、昭和34年伊勢湾台風規模の降雨により発生恐れがある洪水に対して、浸水被害の防止又は軽減を図ることが可能となりますが、現時点では下流部・中流部ともに無堤区間が多く存在しており、まずは由良川本川の氾濫に対して家屋浸水被害の軽減を図る築堤等を最優先で実施する必要があります。</p> <p>大谷川沿川の浸水被害は、今後の由良川本川の築堤や支川管理者で実施される大谷川の改修により着実に減少していくものと考えられます。また、築堤後に実施予定の河道掘削等により、合流点付近の洪水時の水位が低下することになり、それに伴い大谷川の水位も低下するものと考えています。</p> <p>河川整備の進捗に伴い本川が氾濫する洪水被害(外水被害)は低減されますが、支川からの自然排水が困難となる場合には内水氾濫による浸水等の恐れがあります。災害発生時の対応や工事の実施にあたりましては、支川管理者や各地方公共団体等との適切な連携・調整が必要となることから、いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」におきましても、4.1.3に「内水被害の軽減を図るため、浸水区域の周知や水位情報発信等のソフト対策を関係機関と連携して実施するとともに、内水被害が発生した場合には、排水ポンプ車の活用により自治体で実施する内水排除を支援する等、関係機関と連携した円滑かつ迅速な内水被害の軽減対策を実施する。また、築堤施工に伴う支川改修や内水処理については、関係機関と適切に連携・調整を行う。」と記載させていただいております。</p>
5	福知山市	<p>【タイトル】（第9回由良川流域懇談会 整備計画原案について） 新たな「由良川水系河川整備計画(原案)」についての説明を拝聴し、私達下川口地区由良川改修促進委員会として、平成16年10月20日の23号台風により大きな被害を受けました下天津地区の治水対策を都度、お願い申し上げておりましたが、今回の新たな「由良川水系河川整備計画(原案)」に下天津地区宅地嵩上げ及び輪中堤を宅地嵩上げを計画して頂き大変感謝を申し上げます。地形的に大呂川、花倉川の支流が流れ込んでいます。又、由良川の川幅の狭い地域でもあり、増水の度び非常に激流となります。今回の新整備計画のなかでは、特に人命に係る危険を感じます。要危険地域と認識し、新たな整備を早急にお願ひして下さる様にお願ひ申し上げます。</p>	<p>①下天津地区の治水対策では、要危険地域と認識し、新たな整備を早急に願う。</p>	<p>新たに河川整備計画に位置づけられた由良川下流部における対策の実施時期等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に関係機関で構成する由良川下流部緊急水防災対策協議会において具体的な進め方を協議し事業を実施することとしておりますが、1日も早く全地区の対策が完了できるよう努めてまいります。</p>

住民意見と対応

No.	地区	意見	主な意見	回答
6	福知山市	<p>【タイトル】（北有路地区の輪中堤の計画（北一・二区内）について） 第8回に続き、今回この懇談会に参加させて頂きました。標記の件について私たちの地区に輪中堤が計画案として公表されたことは大変うれしく思います。いろいろ手続きなどもあり第10回の由良川流域懇談会を経て計画の決定、そして公表まで進めていただきたいと思います。</p> <p>①北有路地区輪中堤の計画・公表を確実なものにして頂くこと ②その上で輪中堤を早期に完成して頂くこと 以上よろしく心からお願い申し上げます。</p> <p>*地区内の公民館・住居などを水害から守ると共に小学生、中学生、高校生の通学路の確保（洪水時には2～30cmの泥が堆積し泥除きに苦労した）も大切なことと考えています。どうか私たちの意をくみ最善の方策がとられます様、念じて止みません。よろしく願います。</p>	<p>①北有路地区輪中堤の計画・公表を確実なものとする。</p> <p>②輪中堤を早期に完成。</p>	<p>いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」におきましても、4.4.1①に「福知山市北有路地先 21.8～23.0k付近 輪中堤」と記載させていただいております。</p> <p>新たに河川整備計画に位置づけられた由良川下流部における対策の実施時期等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に関係機関で構成する由良川下流部緊急水防災対策協議会において具体的な進め方を協議し事業を実施することとしておりますが、1日も早く全地区の対策が完了できるよう努めてまいります。</p>
7	福知山市	<p>道路改良</p> 	<p>①道路改良（バイパスと新大雲橋の整備）</p>	<p>「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」は、由良川水系の国管理区間における今後概ね30年間の河川整備の内容を定めるものです。いただきましたご意見につきましては、道路管理者にお伝えいたします。</p>
8	福知山市	<p>お世話になっています。河川整備計画は賛成です。意見ではなく希望です。由良川流域の河原両岸には沢山の雑木がかなり太い樹木があります。伐採された雑木につきまして、希望者に利用させて頂きませんか？淀川水系では無料で持って行けるようにされています。エネルギーの薪として個人でストーブに利用したいと思います。希望者には雑木の利用を許可していただきますようお願いいたします。</p>	<p>①由良川流域の河原両岸で伐採された雑木を希望者に利用を許可していただきたい。</p>	<p>いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」におきましても、4.4.3②に「伐採により発生した樹木については、地域住民等と協働した有効利用等により、リサイクル及びコスト削減を図る」と記載させていただきます。</p>
9	福知山市	<p>由良川を愛する一市民です。福知山には広い河川敷が広がり市民のためにも有効利用が必要です。特に堤防は市民ランナーの好適地で高齢化社会に向けて寝たきりの人を作らないためにも私達盆地族が足や腰を鍛える為にも重要で鳥ヶ岳登山も含めて最適地といえます。どうか未舗装部分は水溜まりのできない舗装工事をお願い致します。さらに毎年10万人近くの観客が集まる花火大会で対岸から見た時、由良川に浅い堰を作り水面を最大限に広げて見ると二重の迫力が味わえます。現在の雑木を取り払って鮎も坂登れる堰を作り広い水面を作って頂くことをお願い致します。以上この素晴らしい由良川を有効利用して頂くことを切にお願い致します。</p>	<p>①堤防の未舗装部分の舗装工事を願う。 雑木を取り払って鮎も登れる堰を作り広い水面を作って頂きたい。</p>	<p>いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」におきましても、4.4.5に「自然豊かな由良川の河川空間を守り、将来に残すよう維持に努めるとともに、スポーツやレクリエーション活動、水と緑のオープンスペースとしての河川利用、街づくりと一体となった河川整備などの多様な要請に応じられるよう、これらの相互の調整を図りつつ河川空間の適正な利用が図られるよう管理を実施する」と記載させていただいております。</p>

住民意見と対応

No.	地区	意見	主な意見	回答
10	福知山市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支流、土師川と由良川の合流点から上流に向う河道に樹木が生い茂っていて、水の流れを弱め本流に滞留を招き、支流の大谷川の流れを大谷川の上流に向かって逆流し、前田地区・土地区等への浸水を招いている。流れが早くなって、下流の地域に迷惑が請じるかもしれないが是非、樹木の伐採をお願いしたい。</li> <li>・上記の件も考え堤防を早く完成してほしい。</li> </ul>	<p>①土師川と由良川の合流点から上流に向う河道の樹木の伐採を願う。</p> <p>②堤防の早期完成。</p>	<p>河道内に樹木が著しく繁茂した場合、河道の流下能力が低下し、洪水時の水位上昇につながる可能性があるとともに、河川巡視・施設点検等の支障となるほか、洪水時の倒伏・流出や台風時の倒木等により河川管理施設に被害を及ぼすも可能性あることから、いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」におきましても、4.4.3②に「定期的な点検や日々の河川巡視、モニタリング等により樹木の成長や繁茂の状況を把握し、樹木が治水上や河川管理上の支障となる場合には、学識経験者の指導のもとに自然環境や景観に配慮し、エノキムクノキ群集等の自然植生の保全に努め、適切に樹木の伐採等の対策を実施する」と記載させていただいております。</p> <p>中流部の整備は、下流部の整備の進捗状況を踏まえて、下流部の治水安全度を上回らないように、上下流バランスを考慮しながら実施する必要があります。現在、由良川中流部におきましては、戸田・観音寺地区、私市地区の築堤を実施しており、その進捗状況を踏まえてその他の地区の築堤を進めていくこととしておりますが、1日も早く全地区の築堤が完了できるよう努めてまいります。</p>
11	福知山市	<p>【タイトル】(上流部が輪中堤になることによる、下流部の影響は?) 当地区の水防対策でお世話になっています。以下の点について質問致します。</p> <p>①新整備計画により、私達居住の地域より上流部(北有路、下天津地区)で輪中堤になることより、遊水地(国交省としては、そう言わない様ですが)がなくなり、当地域の水位が上昇すると考えますが、いかがですか? そうなると対策は? いわゆる、よく言われる、上下バランスを考えた水防計画となるのでしょうか?</p> <p>②二箇1地区ですが、いづれ具体的な整備方法が出てきますか?</p> <p>③緊急水防災対策事業の治水目標は、昭和57年、台風10号規模の洪水に対して、浸水のある住家を中心に整備するとあるが、新整備計画では、昭和34年、伊勢湾台風規模の降雨により発生のある恐れがある洪水に対し、浸水被害を防止するとある。見方が変わりましたか? どう理解したらいいのですか?</p>	<p>①上下流のバランスを考えた水防計画となるのか。</p> <p>②二箇1地区だが、いづれ具体的な整備方法が出てくるのか。</p> <p>③緊急水防災対策事業の治水目標と新整備計画では見方が変わったのか。</p>	<p>堤防の整備による影響も踏まえた上で計画を策定しており、堤防の整備により被害が増大することはありません。いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」におきましても、4.1.1①に「中流部の堤防や下流部の輪中堤等の治水対策の実施に伴い洪水の流下に影響がある場合は、河道掘削等の対策を検討し実施する」と記載させていただいております。</p> <p>平成15年に策定した「由良川水系河川整備計画【直轄管理区間】」におきましては、昭和57年台風10号規模の洪水に対して浸水する恐れのある住家がある地区を対象に対策を実施することとしておりましたが、右岸17.0～17.4k付近の地区は対象地区になっておりませんでした。【由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】】におきましては、右岸17.0～17.4k付近の地区を対策対象地区として追加しており、宅地嵩上げでの対策を予定しております。</p> <p>平成15年に策定した「由良川水系河川整備計画【直轄管理区間】」におきましては、昭和57年台風10号規模の洪水に対して浸水する恐れのある住家がある地区を対象に対策を実施することとしておりました。一方、「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」におきましては、計画高水位以下の家屋が存在する全地区に築堤等を実施することとしており、その結果として昭和34年伊勢湾台風規模の降雨により発生のある恐れがある洪水に対して浸水被害の防止又は軽減を図ることが可能となります。平成15年に策定した「由良川水系河川整備計画【直轄管理区間】」と今回の「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」とは、対策実施対象地区の選定の考え方が変わっておりますが、どちらの計画におきましても「輪中堤、宅地嵩上げは、計画高水位に対応した整備を行う」と記載させていただいており、どちらも同じ計画高水位を基準とした高さで堤防の整備や宅地嵩上げを行うこととしております。</p>

住民意見と対応

No.	地区	意見	主な意見	回答
12	福知山市	<p>【タイトル】（新整備計画の策定及び河川工事に対する要望について）</p> <p>第9回由良川流域懇談会で公表された下流部における未整備地区の治水計画では、三種類の具体的な治水対策が24地区全てにわたっていることを高く評価したい。工事の優先順位については議論のあるところですが、地区間で対立を生まないよう着工の時期などについて、地域住民が納得できる合理的根拠を踏まえて整備計画や河川工事計画を立案されることを求めたい。</p> <p>国道175号線のかさ上げと輪中堤とがほぼ近くに平行して計画されるような場合、国道175号線のかさ上げ時、堤防の機能を持ったものとして築堤し、その上に国道175号線を通すという発想も取り入れていくべきではないかと思う。規制があるなら規制緩和措置も構えることが大切だと思う。</p> <p>【タイトル】（ハザードマップの見直しについて）</p> <p>由良川中流部勅使地先の築堤の完成が、平成25年3月の予定と考えられますが、それに伴って、従来のハザードマップの浸入区域は大きく変わるはずですが、関係機関（府など）と連携していただき、部分的（下川口地区）にでも変更したハザードマップが作成されるよう早急をお願いしたい。</p>	<p>①着工の時期などについて、地域住民が納得できる合理的根拠を踏まえて整備計画や河川工事計画を立案されることを求める。</p> <p>②国道175号のかさ上げ時、堤防の機能を持ったものとして築堤し、その上に国道175号を通すという発想も取り入れていくべきではないか。</p> <p>③由良川中流部勅使地先の築堤の完成に伴う、部分的（下川口地区）にでも変更したハザードマップが作成されるよう早急に願う。</p>	<p>新たに河川整備計画に位置づけられた由良川下流部における対策の実施時期等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に関係機関で構成する由良川下流部緊急水防災対策協議会において具体的な進め方を協議し事業を実施することとしておりますが、1日も早く全地区の対策が完了できるよう努めてまいります。</p> <p>新たに河川整備計画に位置づけられた地区における対策の詳細な構造等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に、より具体的な調査・設計等を順次行うこととしております。また、対策の実施に際しましては、事前に地元住民の皆様等を対象に具体的な対策内容の説明等を行うこととしております。</p> <p>いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」におきましては、4.4.4③に「自治体において作成し、住民に対して周知しているハザードマップについて、作成のための支援や氾濫シミュレーションを活用した情報提供等を河川整備の進捗状況にあわせて積極的に実施する。」と記載させていただいております。</p>
13	福知山市	<p>【タイトル】（下天津地区の水害対策を早期解決について）</p> <p>由良川流域懇談会に第7回より今回まで出席拝聴させて頂いております。その間、下天津地区地域が中流域なのか下流域なのか不明確でしたが、今回下流域と位置付けられました。当地域全体としては下川口地域で内、上天津地区は今年度中に築堤が完成し、一応水害被害より解放されました。（ありがたいございます）下川口地区では少子化が進み、天津小学校が統廃合対象校になることに代表されるように地域全体が衰退して行っています。この為、本年度中に下川口地区活性化委員会を立ち上げ、地区全体の振興を図ろうとされています。当下天津地区も地域振興に協力して頑張ろうという事ですが、何を置いても「水がつく」ことがすべてのネックになり、住民の無気力を助長しています。福知山市市街地から10分以内の地にあり、KTR駅も2ヶ所あり、治水問題さえ解決すれば、十分に発展の余地があると思います。可能な限り、早期の治水対策をお願いする次第です。</p>	<p>①下天津地区の早期の治水対策を願う。</p>	<p>新たに河川整備計画に位置づけられた由良川下流部における対策の実施時期等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に関係機関で構成する由良川下流部緊急水防災対策協議会において具体的な進め方を協議し事業を実施することとしておりますが、1日も早く全地区の対策が完了できるよう努めてまいります。</p>
14	福知山市	<p>【タイトル】（第9回 由良川流域懇談会について）</p> <p>1. 由良川改修に向けてのご努力に対して、心から敬意と感謝を申し上げます。</p> <p>2. 当下天津地域住民は、他地域の堤防等の治水事業が推進されることに指をくわえ、またそのしわ寄せが及ぶことに不安が高まり、口は決して出しませんが、取り残された思いと疎外感で悔しき一杯でした。</p> <p>3. しかしながら長年の悲願である当地域の治水対策について、ようやく計画に下天津の名前が記載され、晴れて土俵にあがったことに、地区住民は大きな希望と期待で胸を弾ませ大変喜んでおります。</p> <p>4. 新整備計画について、次の点について要望させていただきます。</p> <p>①新計画は平成25年度より30年計画となっておりますが、安倍ノミクスの災害予算獲得により10年計画で取り組んでいただきたいと思っております。</p> <p>②新計画の取り組み順位についての質問の返答に、人口集中・経済効果または堀削は下流から・・・副所長さんは洪水時に危険なところから・・・とのことでしたが、当下天津地域は、福知山盆地のすべての河の水が集まるジョウゴの出口と同じで急激に水かさが増え、山と山に挟まれた大変狭い地形で、洪水時には、前は激流、後ろは急傾斜と逃げ場もなく、命にかかわる非常に危険な状態となります。よって、危険な地域を最優先して整備に取り組むべきと思っております。</p> <p>以上、よろしくご配慮願います。</p>	<p>①新計画は平成25年度より30年計画となっているが、予算獲得により10年計画で取り組んでいただきたい。下天津地域のような危険な地域を最優先して整備に取り組むべきと思う。</p>	<p>新たに河川整備計画に位置づけられた由良川下流部における対策の実施時期等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に関係機関で構成する由良川下流部緊急水防災対策協議会において具体的な進め方を協議し事業を実施することとしておりますが、1日も早く全地区の対策が完了できるよう努めてまいります。</p>

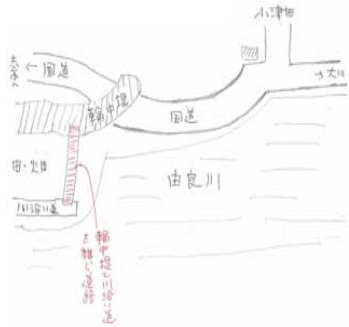
住民意見と対応

No.	地区	意見	主な意見	回答
15	福知山市	<p>拝啓 常日頃 前田地区に対してご理解、ご協力を賜りまして厚くお礼を申し上げます。 去る平成24年3月23日に陳情という形において前田地域「大桑ヶエ」に堤防が台風により浸食され、決壊の恐れがあり、早急に応急に処置を願えたところ 早速 修復措置を願いましたこと、書面にて厚く御礼申し上げます。 「由良川の新たな河川計画原案」拝見致し、「戸田～前田」間 例年前田地区として、頭痛の種である台風シーズンが参ります。 特に前田地区として「大桑ガエ」対岸では川北地区「記録寺」辺りから水量が堤防を超えてきます。貴殿もご存知ですが、</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 河川の浚渫作業</li> <li>2. 雑木の伐採作業(鳥獣のすみか)(顕著に鳥獣被害が出ている)</li> </ol> <p>堤防自身修復して頂いておりますが、不安であり、河川の浚渫作業、並行して雑木の伐採を願いたい。(河川プールになっている。) 区民の永年の希望であり、ご再考をお願い致します。 何卒よろしくお願い申し上げます。</p>	<p>①河川の浚渫作業を願う。</p> <p>②雑木の伐採作業を願う。</p>	<p>経年的な土砂堆積により砂州や中州が発達すると、河道の断面が小さくなるとともに、樹木が繁茂することにより、河道の流下能力が低下し、洪水時の水位上昇の原因となる可能性があることから、いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」におきましても、4.4.3①に「横断測量や写真撮影等のモニタリングにより河道の変動状況及び傾向を把握し、堆積土砂等が治水上や河川管理上の支障となる場合は、維持掘削など適切な河道管理を行う。また、護岸や構造物基礎周辺の災害の原因となる河床低下・洗掘の早期発見に努めるとともに、河川管理上の支障となる場合には、適切な対策を行う。」と記載させていただいております。</p> <p>河道内に樹木が著しく繁茂した場合、河道の流下能力が低下し、洪水時の水位上昇につながる可能性があるとともに、河川巡視・施設点検等の支障となるほか、洪水時の倒伏・流出や台風時の倒木等により河川管理施設に被害を及ぼす可能性もあることから、いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」におきましても、4.4.3②に「定期的な点検や日々の河川巡視、モニタリング等により樹木の成長や繁茂の状況を把握し、樹木が治水上や河川管理上の支障となる場合には、学識経験者の指導のもとに自然環境や景観に配慮し、エノキムクノキ群集等の自然植生の保全に努め、適切に樹木の伐採等の対策を実施する」と記載させていただいております。</p>
16	綾部市	<p>[タイトル](由良川水系河川整備計画(原案)について) ○2008年当時(自民党政権)施行されるようにきいていましたが政権(民主党)交代のせいか実行されませんでした。今回安倍政権(自民党)の公約の公共工事予算では是非早急に完工して下さるようお願いいたします。44頁綾部市並松町府道広野綾部(綾部大橋から上流約250m) ○集中豪雨等による洪水により堤防の氾濫、決壊の発生により市街地に多大の被害が想定されています。 ○現在綾部市では下水道工事を進められています。現在並松町では我家の隣りまで本管理設工事中です。我家より上流地区は堤防工事後になります。そのためにも早急に進めて下さるようお願い致します。</p>	<p>①今回安倍政権の公約の公共工事予算では是非早急に完工して下さるようお願い願う。</p> <p>②下水道工事が堤防工事後となるため、早急に進めていただきたい。</p>	<p>中流部の整備は、下流部の整備の進捗状況を踏まえて、下流部の治水安全度を上回らないように、上下流バランスを考慮しながら実施する必要があります。 現在、由良川中流部におきましては、戸田・観音寺地区、私市地区の築堤を実施しており、その進捗状況を踏まえてその他の地区の築堤を進めていくこととしておりますが、1日も早く全地区の築堤が完了できるよう努めてまいります。</p> <p>なお、綾部市で予定されている下水道工事の進捗に影響が生じないよう連携・調整を行います。</p>

住民意見と対応

No.	地区	意見	主な意見	回答
17	宮津市	<p>本日は由良川での説明会、ご苦勞様です。 説明会を受けてからでないと技術的なことは全く分かりませんが、輪中堤をすれば由良の家屋は浸水しないでしょうか。由良が岳の保水量はかなり多いと思っておりますが、高潮時の降水量が多い時に洪水にならないか心配です。私宅の前の国道は海拔1.5mしかありません。大丈夫ですか？ 今回の整備計画では宅地の浸水防止が目的のようですが、水田が水没するのも困るので。水田の冠水防止も考えてください。 以上よろしくをお願いします。</p>	<p>①輪中堤をすれば由良の家屋は浸水しないか心配である。 水田の冠水防止も考えてほしい。</p>	<p>狭隘な地形で平坦地が狭い由良川下流部におきましては、通常行われている連続堤防方式による治水対策を実施した場合、沿川の土地利用と生活に大きな影響を与えるとともに、効果発現までに長年の歳月と多大な費用を要することから、住家を輪中堤や宅地嵩上げにより効率的に防御する水防災対策を実施しております。 河川整備計画は潮位の影響も考慮した上で策定しており、「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」に位置づけられている河川整備が完了した場合、昭和34年伊勢湾台風規模の降雨により発生のおそれがある洪水に対して、浸水被害の防止又は軽減を図ることが可能となりますが、昭和28年台風13号洪水等のさらに大きい洪水に対しては、由良地区だけではなく由良川全川で浸水被害が発生する可能性があります。 また、無堤区間の多い由良川では、まずは由良川本川の氾濫に対して家屋浸水被害の軽減を図る築堤等を最優先で実施する必要があります。河川整備の進捗に伴い本川が氾濫する洪水被害(外水被害)は低減されますが、支川からの自然排水が困難となる場合には内水氾濫による浸水等の恐れがあります。災害発生時の対応や工事の実施にあたりましては、支川管理者や各地方公共団体等との適切な連携・調整が必要となることから、「内水被害の軽減を図るため、浸水区域の周知や水位情報発信等のソフト対策を関係機関と連携して実施するとともに、内水被害が発生した場合には、排水ポンプ車の活用により自治体を実施する内水排除を支援する等、関係機関と連携した円滑かつ迅速な内水被害の軽減対策を実施する。また、築堤施工に伴う支川改修や内水処理については、関係機関と適切に連携・調整を行う。」こととしております。</p>
18	福知山市	<p>大江町三河のガードも何もない三河橋について、もう少し幅を広くして頂く事は出来ないのでしょうか。大雲橋は今新しくしようとされていますが、中学生の通学で使っている三河橋の方が先なのはと疑問に思います。老朽化以前に子供達が安全に渡れるかという事ではないでしょうか。橋の上では、春～秋にかけて釣りをされる方々車が通ろうとしても最低速度で、ハラハラしながら渡る、中学生の子供達の意見を聞いてみると、自分達が自転車で渡っているのに車が進入してギリギリの状態を渡って怖い大人は、少しもまてない人がいる。その大人を止める事が誰にも出来ないのは事実100%無理なのではないでしょうか。通学に関係なく、小中高生のすべての子供達が渡るのにこんな狭い橋で事故がおこってから改めるのではなく今、そのような現状をどうすれば良いかは、解る事ではないでしょうか。早急に三河橋の改修を考えて頂きたいと思ます。橋桁のゴミも暴雨のあった時のままの状態どうお考えでしょうか。</p>	<p>①大江町三河の三河橋の改修を早急に考えて頂きたい。</p>	<p>「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」は、由良川水系の国管理区間における今後概ね30年間の河川整備の内容を定めるものです。 いただきましたご意見につきましては、道路管理者にお伝えいたします。 なお、大雲橋につきましては、現在輪中堤に取り付けるための部分改築工事を行っておりますが、橋自体を新しくしようとする工事ではありませんので、橋の大部分は工事後も現状のままとなります。</p>

住民意見と対応

No.	地区	意見	主な意見	回答	
19	舞鶴市	<p>私は大川の小津田地区に住んでいます。平成16年の台風時も恐ろしい経験をし、河川整備が一日でも早く進む事を切望しています。最近、急速に工事の進展が見られ、とてもうれしく思っています。又住民の要望を募集して頂き有り難く思います。難工事の中、拙い意見ですが、近所の方々と話し合っている点について記しました。どうかよろしく願い致します。</p> <p>[タイトル]由良川河川整備計画についての要望</p> <p>①小津川地区は志高地区と大川地区の輪中堤が完成すると、16年の水害時より高い水量が地域に流れ込む恐れがあるのではないのでしょうか。</p> <p>もちろん道路を高くして対応されると思いますが、両輪中堤の工事と並行して進めて頂きたいと思います。</p> <p>また、従来から、かなりきついカーブで、通行車両もちろん、小津田への出入りの車両も常に非常に危険な状態が続いています。この際、出来るだけ一車線でも河川側へせり出し、直線の国道になれば、安全面からもとても助かります。</p> <p>②以前から今回出来る堤防の川側に数軒の方が田と田圃を持っています。また最近では絶好のウォーキング・コースとして利用していました。築堤が完成した後も、出来るだけ近くから堤防を越えて川沿いへスムーズに行ける道が出来たらどんなにいいだろうかと思いません。</p>		<p>①小津川地区は輪中堤が完成すると、16年の水害時より高い水量が地域に流れ込む恐れがあるのではないかと。</p> <p>②道路のかさ上げとともに線形不良等を解消し直線の国道にしてほしい。</p> <p>③築堤が完成した後、近くから堤防を越えて川沿いへスムーズに行ける道があればいいと思う。</p>	<p>堤防の整備による影響も踏まえた上で計画を策定しており、堤防の整備により被害が増大することはありません。</p> <p>いただきましたご意見も踏まえ、<b>「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」</b>におきましても、4.1.1①に<b>「中流部の堤防や下流部の輪中堤等の治水対策の実施に伴い洪水の流下に影響がある場合は、河道掘削等の対策を検討し実施する」と記載させていただいております。</b></p> <p>なお、「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」においては、左岸9.6～9.8k付近の地区を宅地高上げでの対策を予定しております。</p> <p>「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」は、由良川水系の国管理区間における今後概ね30年間の河川整備の内容を定めるものです。</p> <p>いただきましたご意見につきましては、道路管理者にお伝えいたします。</p> <p>なお、当該区間で道路を河川側に出した場合、洪水が流れる断面が狭くなり、洪水の流下阻害の要因となる可能性があることから、道路を河川側に出すことは現実的には困難であるものと考えられます。</p> <p>いただきましたご意見も踏まえ、<b>「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」</b>におきましても、4.4.5に<b>「自然豊かな由良川の河川空間を守り、将来に残すよう維持に努めるとともに、スポーツやレクリエーション活動、水と緑のオープンスペースとしての河川利用、街づくりと一体となった河川整備などの多様な要請に応じられるよう、これらの相互の調整を図りつつ河川空間の適正な利用が図られるよう管理を実施する」と記載させていただいております。</b></p>
20	舞鶴市	<p>現在、上東で盛土工事を行っている辺りの河川を見たところ、川底にずいぶん土砂が堆積され、災害時に水の流れを遮らないか心配である。</p> <p>今回の築堤工事によってこのような状態になったとは言わないが、今後河川整備を進めるにあたって留意して頂きたい。</p>	<p>①今回の築堤工事では、盛土工事等で川底に土砂が堆積されるような状態にならないよう、今後河川整備を進めるにあたって留意して頂きたい。</p>	<p>経年的な土砂堆積により砂州や中州が発達すると、河道の断面が小さくなるとともに、樹木が繁茂することにより、河道の流下能力が低下し、洪水時の水位上昇の原因となる可能性があることから、いただきましたご意見も踏まえ、<b>「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」</b>におきましても、4.4.3①に<b>「横断測量や写真撮影等のモニタリングにより河道の変動状況及び傾向を把握し、堆積土砂等が治水や河川管理上の支障となる場合は、維持掘削など適切な河道管理を行う。また、護岸や構造物基礎周辺の災害の原因となる河床低下・洗掘の早期発見に努めるとともに、河川管理上の支障となる場合には、適切な対策を行う。」と記載させていただいております。</b></p>	



住民意見と対応

No.	地区	意見	主な意見	回答
21	舞鶴市	由良川整備をお世話になつたりますこと感謝申し上げます。 和江地区では昭和28年の(13号)で大変な被害を受けました。その結果和江の持地でしたが、瀬島と東島を無償提供することにし、当時江守府議と和江区長が建設省へ陳情し昭和39年頃～42年頃にかけて両島を撤去していただきました。お陰で後の水害でも約3m程水位が下がっております。 下流にあります蒲江地区の島も撤去していただきたいと思ひます。 そうしていただきますと川の水が真っすぐに流れ由良地区の海岸も浸食する事がなくなると思ひます。 現在は城島に当たった水が鉄橋の上の油江地区の岸に当って、由良海岸へ当たっていると思ひます。和江地区も下東地区へ当たった水が和江の厨子王宅へ当たり流の中心の流れになっております。	①下流にある蒲江地区の島も撤去していただきたい。	島などの地形条件の影響も踏まえた上で計画を策定しており、由良川下流部では計画高水位以下の家屋が存在する全地区に輪中堤の整備や宅地嵩上げを行うことにより、昭和34年伊勢湾台風規模の降雨により発生恐れがある洪水に対して浸水被害の防止又は軽減を図ることが可能となります。
22	福知山市	写真(計画原案書の46ページ)を見る限り、河口は閉塞しています。 すぐ①砂洲の撤去 ②沖合に向かって河道を堀削して母なる川の流下能力回復を図るべき時機です。	①砂洲の撤去。 沖合に向かって河道を堀削。	砂洲を撤去した場合、塩水の遡上による水道水や河川環境への影響が生じる可能性があることから、いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」におきましても、4.4.3③に「河川巡視や測量等により、砂洲の状態を継続的に把握するとともに、砂洲の動態・制御等に関する調査・検討を行い、その結果を踏まえて砂洲を適切に維持管理するための必要に応じた対策を実施する」と記載させていただいております。
23	舞鶴市	水位標字版設置(3ヶ所)お願いしたい。 (調査を早急)にいただきたい(宇谷)  新たなる30年計画待てない(早急)  国土交通省舞鶴出張所の事務所を(宇谷)に、移転してほしい。	①水位標字版設置(3ヶ所)。  ②新たなる30年計画待てない。  ③国土交通省舞鶴出張所の事務所を(宇谷)に、移転してほしい。	①いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」におきましても、4.4.4③に「インターネット、携帯電話等により由良川流域の水位・雨量等の情報を発信し、地域住民等に分かりやすい内容の防災情報を提供しよう努める。また、河川情報や気象情報等を提供するための河川情報表示板や水位情報表示板を適切に整備・管理する。」と記載させていただいております。  ②新たに河川整備計画に位置づけられた由良川下流部における対策の実施時期等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に関係機関で構成する由良川下流部緊急水防災対策協議会において具体的な進め方を協議し事業を実施することとしておりますが、1日も早く全地区の対策が完了できるよう努めてまいります。  ③「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」は、由良川水系の国管理区間における今後概ね30年間の河川整備の内容を定めるものです。舞鶴出張所の移転は現時点では予定していませんが、今後も引き続き由良川下流部における工事の施工・監督、維持管理等の業務を適切に実施できるよう努めてまいります。

住民意見と対応

No.	地区	意見	主な意見	回答
24	福知山市	<p>* 在田橋はどうなるのか？ 在田、夏間側の堤防は何時出来るのか？ 在田橋が生活道となっている。KTR公庄駅は各高校への通学駅であり、車に乗れない高齢者の大事な足である。スポーツ施設の利用。河東～河西は橋で繋がる歴史があり、双方からの嫁ぎ先であり、数多くの親戚が助け合って暮らす、深い縁がある。 * 水害防止、安全安心は基本であるが、視界を遮り綺麗とは言いがたい「堤防」をみんなに親しまれ役立つ別の価値を創りだそう！ 堤防上面を舗装する。歩きやすい散歩道は誰もが使え健康づくりに役立つ 上流下流にある橋に堤防をつなぎぐるりと一周できるコースをつくる。 駅伝競走、マラソンなどを開催する。視界を遮るもののない堤防からは全コースが見え、選手のガンバリに応援が盛り上がる。 各地域のまつり、イベントを堤防で開催し競演し大勢で楽しむ。 眺望の良さを活かして地域住民の知恵で由良川に映る花畑、花木などの絶景をつくり、地域の名所を目指す。 * ぜひ、「堤防」を地域の「夢がうまれる虹の橋」にしてください。</p>	①在田橋はどうなるのか。	現在、在田橋左岸側の公庄地区の輪中堤整備を進めておりますが、輪中堤整備に伴う在田橋の工事は現在のところ予定しておりません。 「由良川整備計画（案）【国管理区間】」は、由良川水系の国管理区間における今後概ね30年間の河川整備の内容を定めるものです。 いただきましたご意見につきましては、道路管理者にお伝えいたします。
			②在田、夏間側の堤防は何時出来るのか。	「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」においては、右岸27.6～29.4k付近の地区を宅地嵩上げでの対策を予定しており、堤防の整備は予定しておりません。 新たに河川整備計画に位置づけられた由良川下流部における対策の実施時期等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に関係機関で構成する由良川下流部緊急水防対策協議会において具体的な進め方を協議し事業を実施することとしておりますが、1日も早く全地区の対策が完了できるよう努めてまいります。
			③堤防上面を舗装する。 上流下流にある橋に堤防をつなぎぐるりと一周できるコースをつくる。 駅伝競走等イベントを開催する。 眺望の良さを活かして由良川に映る花畑、花木などの絶景をつくり、地域の名所を目指す。	いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」におきましても、4.4.5に「自然豊かな由良川の河川空間を守り、将来に残すよう維持に努めるとともに、スポーツやレクリエーション活動、水と緑のオープンスペースとしての河川利用、街づくりと一体となった河川整備などの多様な要請に応じられるよう、これらの相互の調整を図りつつ河川空間の適正な利用が図られるよう管理を実施する」と記載させていただいております。

住民意見と対応

No.	地区	意見	主な意見	回答
25	福知山市	<p>私は、由良川下流域の大江町に在住しております。</p> <p>1. 平成23年3月には大江美河橋が開通されたが、内水の排水処理が不十分であったようです。同年発生した集中豪雨時には、新設の橋の袂地域が冠水し、結果的には、完成した橋が利用できませんでした。内水の排水ポンプの設置が必要と思います。</p> <p>2. 改修計画のない潜没橋（在田橋&amp;有路下橋）は、洪水時の流水障害となっており、是非、築堤計画に併せて洪水時にも安全で心配のない高架橋の架け替えへの事業計画を策定してほしいです。</p> <p>3. 由良川水系河川整備計画（原案）の内容（治水）を見ますと、由良川中流部の流下断面が不足している箇所の河道掘削を実施するとありますが、そのことにより、中流部の洪水は解消されると思いますが、下流部においてはこれまでより一気に流水が流れ込むこととなります。下流部に在住の住民としては不安になります。当然考慮されているとは思いますが、下流部を含めた総合的な治水整備を望みます。</p> <p>4. そこで、上記の関連として、中流部（大江町）流水の悪い箇所となっております「千原・波美地区の蛇行部」において、千原側の「護岸」および波美側の「掘削」を望みます。</p> <p>以上、よろしく願い申し上げます。</p>	<p>①平成23年3月に大江美河橋が開通されたが、内水の排水処理が不十分であったようで、内水の排水ポンプの設置が必要と思う。</p> <p>②改修計画のない潜没橋（在田橋&amp;有路下橋）の高架橋の架け替えへの事業計画を策定してほしい。</p> <p>③整備計画で中流部の洪水は解消されると思うが、下流部を含めた総合的な治水整備を望む。</p> <p>④中流部（大江町）の流水の悪い箇所となっている「千原・波美地区の蛇行部」で、千原側の「護岸」および波美側の「掘削」を望む。</p>	<p>由良川では下流部・中流部ともに無堤区間が多く存在しており、まずは由良川本川の氾濫に対して家屋浸水被害の軽減を図る築堤等を最優先で実施する必要があります。</p> <p>河川整備の進捗に伴い本川が氾濫する洪水被害（外水被害）は低減されますが、支川からの自然排水が困難となる場合には内水氾濫による浸水等の恐れがあります。災害発生時の対応や工事の実施にあたりましては、支川管理者や各地方公共団体等との適切な連携・調整が必要となることから、いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」におきましても、4.1.3に「内水被害の軽減を図るため、浸水区域の周知や水位情報発信等のソフト対策を関係機関と連携して実施するとともに、内水被害が発生した場合には、排水ポンプ車の活用により自治体を実施する内水排除を支援する等、関係機関と連携した円滑かつ迅速な内水被害の軽減対策を実施する。また、築堤施工に伴う支川改修や内水処理については、関係機関と適切に連携・調整を行う。」と記載させていただいております。</p> <p>「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」は、由良川水系の国管理区間における今後概ね30年間の河川整備の内容を定めるものです。いただきましたご意見につきましては、道路管理者にお伝えいたします。なお、河川整備計画は橋による洪水の流下阻害への影響も考慮した上で策定しております。</p> <p>下流部の整備の進捗状況を踏まえて、下流部の治水安全度を上回らないように中流部の河道掘削等を実施することとしているため、中流部の河道掘削等により下流部の被害が増大することはありません。</p> <p>いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」におきましても、4.1.1に「本支川・上下流の治水安全度のバランスを考慮しながら、水際環境の再生や自然植生の保全、上下流の連続性の確保等の河川環境に配慮し、河道掘削、横断工作物の改修等を実施する」と記載させていただいております。</p> <p>川幅などの地形条件の影響も踏まえた上で計画を策定しており、由良川下流部では計画高水位以下の家屋が存在する全地区に輪中堤の整備や宅地嵩上げを行うことにより、昭和34年伊勢湾台風規模の降雨により発生する恐れがある洪水に対して浸水被害の防止又は軽減を図ることが可能となります。</p> <p>また、経年的な土砂堆積により砂州や中州が発達すると、河道の断面が小さくなるとともに、樹木が繁茂することにより、河道の流下能力が低下し、洪水時の水位上昇の原因となる可能性があることから、いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」におきましても、4.4.3①に「横断測量や写真撮影等のモニタリングにより河道の変動状況及び傾向を把握し、堆積土砂等が治水上や河川管理上の支障となる場合は、維持掘削など適切な河道管理を行う。また、護岸や構造物基礎周辺の災害の原因となる河床低下・洗掘の早期発見に努めるとともに、河川管理上の支障となる場合には、適切な対策を行う。」と記載させていただいております。</p>

住民意見と対応

No.	地区	意見	主な意見	回答
26	福知山市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中流域（戸田～桜橋間、川北）の築堤はいつか。具体的計画を知りたい。</li> <li>・30年という長期計画でとにかく漠然としていて、具体性がない。</li> <li>・長期整備中にも洪水等は起こり、その災害復旧におわれるのではないのか。</li> <li>・ここ2～3年でも戸田下流より洪水となり、3度田畑は冠水している。</li> <li>・中流域（綾部～福知山）のほぼ全域で河川掘削予定があるがいつか。</li> </ul>	①中流域（戸田～桜橋間、川北）の築堤はいつか。具体的計画を知りたい。	中流部の整備は、下流部の整備の進捗状況を踏まえて、下流部の治水安全度を上回らないように、上下流バランスを考慮しながら実施する必要があります。 現在、由良川中流部におきましては、戸田・観音寺地区、私市地区の築堤を実施しており、その進捗状況を踏まえてその他の地区の築堤を進めていくこととしておりますが、1日も早く全地区の築堤が完了できるよう努めてまいります。
			②30年という長期計画でとにかく漠然としていて、具体性がない。	河川の整備にあたりましては、河川法に基づき、河川整備基本方針および河川整備計画を定めることとなっております。 由良川水系におきましては平成11年に「由良川水系河川整備基本方針」を策定し、長期的な目標を定めた上で、その目標に向けた今後概ね30年間の段階的な整備内容を「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」に定めております。 「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」に定められた河川整備の完了後におきましても、「由良川水系河川整備基本方針」で定められた目標達成に向けて、将来的にはさらなる河川整備が必要となりますが、河川の整備は長い年月を要するものであることを何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。
			③中流域（綾部～福知山）のほぼ全域で河川掘削予定があるがいつか。	由良川中流部におきましては、まずは平成15年に策定した「由良川水系河川整備計画【直轄管理区間】」に位置づけられている連続堤防の整備を完了させることとしており、新たな「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」に追加して位置づけられております河道掘削等につきましては、連続堤防の整備の完了後に着手する見込みとなっております。
27	福知山市	下流域の整備に比べ、我々が暮らす中流域の整備は遅れている印象があります。台風時期に限らず最近のゲリラ豪雨にも洪水を恐れる日々が続いています。整備計画の前倒しを切に願っております。	①下流域の整備に比べ、中流域の整備は遅れている印象があり、整備計画の前倒しを切に願う。	中流部の整備は、下流部の整備の進捗状況を踏まえて、下流部の治水安全度を上回らないように、上下流バランスを考慮しながら実施する必要があります。 現在、由良川中流部におきましては、戸田・観音寺地区、私市地区の築堤を実施しており、その進捗状況を踏まえてその他の地区の築堤を進めていくこととしておりますが、1日も早く全地区の築堤が完了できるよう努めてまいります。
28	福知山市	[タイトル] (河川環境の現状と課題③について) 第9回由良川流域懇談会に出席しました。治水の主は実施内容③の原案について賛成です。タイトル③について要望があります。 現在軽飛行場があります。その場所を飛行機所有者は勿論、ゴルフ、グランドゴルフ、サッカー、野球、散策、陸上競技等々の練習場に府内外から多くの人々が楽しんでいます。 食の地産地消と言われますが、地域のスポーツの地産地消の場所です。遠方に出掛けて楽しむ場所は予約とか、使用時間が合わないとか都合が悪く非常に不便です。地域住民のコミュニケーションの場、憩の場、地域住民の交流の場として是非共引継ぎ利用できる様お願い申し上げます。 日頃の業務おつかれ様です。感謝申し上げます。	①軽飛行場を地域住民のコミュニケーションの場、憩の場、地域住民の交流の場として是非共引継ぎ利用できる様願う。	いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」におきましても、4.4.5に「自然豊かな由良川の河川空間を守り、将来に残すよう維持に努めるとともに、スポーツやレクリエーション活動、水と緑のオープンスペースとしての河川利用、街づくりと一体となった河川整備などの多様な要請に応じられるよう、これらの相互の調整を図りつつ河川空間の適正な利用が図られるよう管理を実施する」と記載させていただいております。
29	福知山市	私は84才の老人です。生まれた時から下天津に住んでおります。福知山の学校に行っていた時に北丹鉄道は水がつくから早く帰る様に言われて帰った事もありました。でも近頃は下天津地区には降らなくても上流から早く水が流れて来て田畑もあつと言う間に家の方迄来ます。 上天津地区は高い堤防が出来ましたが下天津は何もしてもらえません。川には大きな木が生えてゴミがかかっています。毎年秋になると心配です。一生懸命作った水稲も収穫出来ません。水のあわになります。家の孫もいづれ我が家に帰って来てほしいですが…田畑が無くなってもかまいません。堤防を作って田畑が無くなってもかまいません。堤防を作って水害が無い様にして下さい。	①堤防を作って田畑が無くなってもかまわないので、下天津地区に堤防を作って水害が無いようにしてほしい。	いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」におきましても、4.4.1①に「福知山市北有路地先 29.2～30.6k付近 輪中堤・宅地嵩上げ」と記載させていただいております。

住民意見と対応

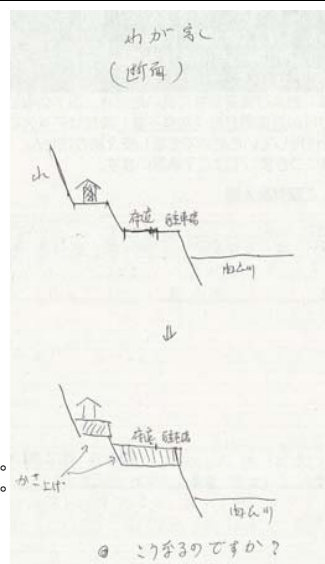
No.	地区	意見	主な意見	回答
30	福知山市	平成16年台風23号で裏山が崩れ家族五人で公民館に避難しました。近所の●●さん夫婦も来られ、話をしている”水が入って来た”と息子達の声でビックリあつという間に●●さんの車が浸かり流されました。二階に避難し、何とかテレビだけは、助けようと主人と息子達は、裸足になり長いテーブルの台を重ねて助けたのですが足が冷たくなり私のお腹の中で撫でながら横になるとラジオから舞鶴で水に浸かり助けを待っている話を聞きながら何とかみんな無事にと祈りました。 公民館の二階から見る由良川は道路のみ込み流れは早く、電柱が”ど〜んど〜ん”と音をたて流れ公民館に何度も何度もあたり生まれて初めてこんなに怖い思いをしました。下天津約20件の家が水に浸かりたくさんの人たちが悲しい思いをされました。今のままで、若い人達、子供が家を継いでくれるかとても心配です。1日も早い堤防をお願いします。	①1日も早い堤防を願う。	新たに河川整備計画に位置づけられた由良川下流部における対策の実施時期等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に関係機関で構成する由良川下流部緊急水防災対策協議会において具体的な進め方を協議し事業を実施することとしておりますが、1日も早く全地区の対策が完了できるよう努めてまいります。
31	福知山市	私は、この下天津に生まれて、今年で57年目を向えます。 小さい頃から、当下天津地区は水害になやまされ、洪水で道路が寸断され学校や会社に行けなかった事は多々ありました。 また、家屋や水田にも大きな被害に合い途方に暮れる日も有りました。 由良川が増水してくると、どうなるのか心配で心配で夜もろくに寝れない日が続きます。なんとか早く、この状態が解消する様早期の工事着工を切に願います。よろしく願います。 追伸 当下天津地区は由良川の川幅が急に狭くなっている地形の為、川の増水しかけたら短時間で水が上がってくるのではないかと思います。 専門家の方に確認いただき、一日でも早い対策を願うしだいです。 私の子供も近いうちに家の方に帰ってくる予定です。その為にも住んで良かったと思う地域に早くしてやりたいです。 色々とお書きましたが、どうかよろしく願います。	①下天津地区の水害が解消するよう、早期の工事着工を切に願う。 下天津地区は由良川の川幅が急に狭くなっている地形の為、川の増水しかけたら短時間で水が上がってくるのではないかと思いますので、一日でも早い対策を願う。	新たに河川整備計画に位置づけられた由良川下流部における対策の実施時期等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に関係機関で構成する由良川下流部緊急水防災対策協議会において具体的な進め方を協議し事業を実施することとしておりますが、1日も早く全地区の対策が完了できるよう努めてまいります。
32	舞鶴市	私の家は由良川橋の宇谷にあります。 由良川橋が出来るとき、鉄の橋を作るのに家がゆれました。今もダンプや仕事の車で木材や石を土も（岡田下の方に）運んでいるので家が、ひびいて、ドンと云う音がします。家の窓ガラスも傾いて、戸がしまらなくなっています。宇谷は、堤防になるのか分からないですがダンプや大きな車や土を運んでこられたら、家がゆれてこわいです。家の保証もしてほしいと思います。 よろしく願います。	①堤防工事車両通過に伴う振動等に対し、家屋の保証をしてほしい。	「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」においては、右岸14.4～16.8k付近の地区を宅地嵩上げでの対策を予定しており、堤防の整備は予定しておりません。 なお、工事用の運搬車両は、関係法令等を遵守した積載量、速度等で運行するよう指導を徹底しております。

住民意見と対応

No.	地区	意見	主な意見	回答
33	綾部市	由良川本流はもとより、支流についても河川整備をすすめて欲しいです。場所にもよりますが、河川敷を利用した植樹をお願いしたいです。 みつばちを飼育していますので、蜜源にもなるサクラ、モケ、ソヨゴ…といった花の咲く樹種がありがたいです。支流上林川で家のすぐ近くにも、竹がはえてゴミのたまり場になっている河川敷があります。整地して植樹でもできれば景観上もすぐれた空間になると思います。 当地区も井堰の補修等いろいろ世話になっていますが山、川を大事にする里山づくりに努めたいと思っています。	①支流についても河川整備をすすめて欲しい。  ②河川敷を利用した植樹を願う。 山、川を大事にする里山づくりに努めたい。	「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」は、国管理区間以外の区間における河川整備の内容を定めるものではありませんが、いただきましたご意見も踏まえまして、4.1.3に「築堤施工に伴う支川改修や内水処理については、関係機関と適切に連携・調整を行う」と記載させていただいております。  いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」におきましても、4.3.3に「河川整備を実施するには、河畔林に代表される由良川の自然豊かな景観や、明智藪、岩沢堤に代表される由良川の歴史・文化に配慮した整備を実施する」と記載させていただいております。
34	舞鶴市	今後、堤防完成後の内水ハザードマップの作成が必要。 内水に対する対応マニュアル作成と住民への周知、啓発。 国による府・市町村に対する技術的および財政的な支援が必要。	①今後、堤防完成後の内水ハザードマップの作成が必要。 内水に対する対応マニュアル作成と住民への周知、啓発。 国による府・市町村に対する技術的および財政的な支援が必要。	由良川では下流部・中流部ともに無堤区間が多く存在しており、まずは由良川本川の氾濫に対して家屋浸水被害の軽減を図る築堤等を最優先で実施する必要があります。 河川整備の進捗に伴い本川が氾濫する洪水被害（外水被害）は低減されますが、支川からの自然排水が困難となる場合には内水氾濫による浸水等の恐れがあります。災害発生時の対応や工事の実施にあたりましては、支川管理者や各地方公共団体等との適切な連携・調整が必要となることから、「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」におきましても、4.1.3に「内水被害の軽減を図るため、浸水区域の周知や水位情報発信等のソフト対策を関係機関と連携して実施するとともに、内水被害が発生した場合には、排水ポンプ車の活用により自治体を実施する内水排除を支援する等、関係機関と連携した円滑かつ迅速な内水被害の軽減対策を実施する。また、築堤施工に伴う支川改修や内水処理については、関係機関と適切に連携・調整を行う。」と記載させていただいております。
35	福知山市	福知山市下天津地区に暮らしています老人世帯の者です。今般由良川下流域の整備計画が出され、非常に嬉しく感謝しているところです。私の地区はご存じとはおもいますが、由良川の水害常習地域で毎年の雨期になると一般の雨降りでも水害の心配が一番気になる現状です。過去より色々地区民は心配をして各、関係機関にお願いして陳情を繰り返してきました（50年以上）しかし過疎地区で経済効果の少ない当地区では早期の改修は無理なのかとなかば諦めの気持ちにもなりましたが、私達の故郷である下天津地区から移転する元気もなく、子供達は都会暮らしですが今故郷に帰って来いとも言えない現状です。今般の計画提示で非常に嬉しく感謝申し上げ出来れば残り少ない人生と各、地区民の安心のため早期改修の実現をあつかましくお願いですがよろしくお願い申し上げます。	①早期改修の実現を願う。	新たに河川整備計画に位置づけられた由良川下流部における対策の実施時期等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に関係機関で構成する由良川下流部緊急水防災対策協議会において具体的な進め方を協議し事業を実施することとしておりますが、1日も早く全地区の対策が完了できるよう努めてまいります。

住民意見と対応

No.	地区	意見	主な意見	回答
36	福知山市	<p>①音無瀬橋下流の小堤防及び府道のあとの越流堤？はどのようになりますか</p> <p>②丹波山岳道場の下、猪崎農区利用の記録寺揚水ポンプについてですが、此処2年ばかり水位が低下し稼働できない日が増えてきました。河道堀削が始まりますと更に水位の低下が心配されます。(24年度、排水路を堰き止めポンプ2箇所設置50万円出費)</p> <p>③さくら橋下流の河道堀削について、16年災・22年・23年の水害で堤防の管理道がめくれ上がり水田に被害を被りました又土師川・由良川の合流下(しも)の畑に大量の砂が堆積し、河道堀削されずと被害が増えます事が心配されます。</p> <p>④高齢化と担い手不足で農業離れの今日、堤外地での田畑の維持管理は大変難しく、さくら橋から音無瀬橋の間の河川敷を買い取っていただき(昭和55年建設省との交渉経過)、河川公園等に計画は？(一案：さくら橋名称の由来は私は把握していませんが、さくら橋付近に桜の植樹・夏場の景観として竹藪除去した跡地にさるすべりの植樹等)</p>	<p>①音無瀬橋下流の小堤防及び府道のあとの越流堤はどのようになるか。</p> <p>②猪崎農区利用の記録寺揚水ポンプは河道堀削が始まると更に水位の低下が心配される。</p> <p>③さくら橋下流の河道堀削で田畑に大量の砂が堆積する等、被害が増えることが心配される。</p> <p>④さくら橋から音無瀬橋の間の河川敷を買い取っていただき、河川公園等を計画してはどうか。</p>	<p>音無瀬橋下流付近におきましては、現在のところ堤外地における河川工事を行う予定はありません。</p> <p>由良川中流部の河道堀削は、河川環境に配慮して平水位(一年を通じて185日はこれを下らない水位)相当の高さ以上で緩傾斜をつけて実施することを基本としており、河道堀削後におきましても一定の水位が確保されます。</p> <p>由良川では下流部・中流部ともに無堤区間が多く存在しており、まずは家屋浸水被害の軽減を図る築堤を最優先で実施する必要があります。築堤完了後に引き続き実施予定の河道堀削等により、昭和34年伊勢湾台風規模の降雨により発生する恐れがある洪水に対して、浸水被害の防止又は軽減を図ることが可能となります。河道堀削等実施後も河道の維持管理の観点から、モニタリングを行い、状況を踏まえて適切に対策を実施することとしております。</p> <p>無堤区間の多い由良川では、早急に築堤による治水安全度の向上を図るため、堤防敷およびその維持管理に必要な区域の用地を優先的に取得させていただいております。由良川流域全体の早急な治水安全度の向上のため、何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。</p>
37	舞鶴市	<p>・説明又、質疑応答の時、感じたのですが、人口の多い福知山市街は、良い対応で、次に国道沿い、最後に府道沿い、それは仕方ないと思います。しかし、地元の意見にも、もっと耳を傾けた回答が必要です。決めているのでこの方法しかありませんとも言える、一方的な様な感じがあった。これは、上から目線でどうかと思う。皆同じ税金を払っているのに…</p> <p>・わが家は、かさあげ対処地区？ どうなるのか？(図)見て下さい。</p> <p>・説明の中に大野・和知ダムの話があったが、現在は気象予報が正確であり、4日程前から空にすべきで事業に支障があってもするべきで台風が来て大雨になっても、ダムは閉じずに、下流が相当危ない状況になれば、ダムを閉め、下流へ少しも流れないように調整してほしい。</p> <p>・23号も、一気に大雨となり、放流と重なり水位が急上昇したと予測される。ダムを強化する。水量を多く保てるよう、底を掘る。あまり費用がかからない方法で色々対応してほしい。</p>	<p>①一方的な様な感じがあったので、地元の意見にも、もっと耳を傾けた回答が必要である。</p> <p>②我が家もかさ上げされるのか。</p> <p>③大野・和知ダム強化し、水量を多く保てるよう底を掘り、費用がかからない方法で色々対応してほしい。</p>	<p>狭隘な地形で平坦地が狭い由良川下流部におきましては、通常行われている連続堤防方式による治水対策を実施した場合、沿川の土地利用と生活に大きな影響を与えるとともに、効果発現までに長年の歳月と多大な費用を要することから、住家を輪中堤や宅地嵩上げにより効率的に防御する水防災対策を実施しております。整備にあたりましては、上下流バランス等を勘案し、他地区の整備により被害が助長されることのないように進めていく予定です。水防災対策の実施にあたりましては、今後の詳細な検討や設計を行った後、地元の皆様にご理解いただけるよう個別に説明等をさせていただく予定としており、いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」におきましても、4.4.1に「今後の災害発生や新たな河川工事が発生する可能性がある」と記載させていただくとともに、4.5に「住民や関係機関等が一体となって、今後の「由良川の川づくり」、「地域ぐるみの河川管理」が進められるよう地域の意見・要望について十分把握し、川づくりの計画・実施段階から関係機関・住民・NPO等の参画の推進を図る」と記載させていただいております。</p> <p>「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」においては、右岸8.4~8.8k付近の地区を宅地嵩上げでの対策を予定しております。宅地嵩上げは、計画高水位以下の家屋を対象として、盛土等により家屋を計画高水位の高さまで嵩上げる対策となります。事業着手時に現地で家屋高の測量をさせていただいてから対象家屋を確定し、詳細な検討を行い、地域の皆様のご理解をいただいた後に対策を進めていくこととしております。</p> <p>大野ダムは定められた規則に基づいて適切に操作が行われており、大野ダムの放流により被害が増大することはありませんが、無堤区間が多く残されているなど河川整備の途上段階にある由良川では、既存洪水調節施設を効果的に運用することにより、整備途上段階における洪水被害を極力抑制できる可能性があることから、いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」におきましても、4.3.2③に「現状の由良川では無堤区間が残されているなど「由良川水系河川整備基本方針」で定められた目標に向けて整備途上段階にあることから、整備途上段階において洪水による被害を極力抑えるため、河川の改修状況を踏まえ、大野ダムによる洪水調節効果が最大限発揮できる洪水調節方式の検討を行い、関係機関と調整を図る」と記載させていただいております。</p> <p>なお、和知ダムにつきましては、発電を目的としたダムであり、洪水調節機能はありません。</p>



青字:原案にも記載していたが、意見を踏まえて案にも記載した内容。  
赤字:原案には記載していなかったが、意見を踏まえて案に記載した内容。

住民意見と対応

No.	地区	意見	主な意見	回答
38	福知山市	昔から水害の多い地域で、H16年の台風23号で大きな被害に会い、その後は毎年台風の度に、脅かされています。 早急の対処をお願いします。	①昔から水害の多い地域なので、早急の対処を願う	新たに河川整備計画に位置づけられた由良川下流部における対策の実施時期等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に関係機関で構成する由良川下流部緊急水防災対策協議会において具体的な進め方を協議し事業を実施することとしておりますが、1日も早く全地区の対策が完了できるよう努めてまいります。
39	綾部市	由良川の整備計画は理解しました。 ◎内水処理についての計画があまりにも立っていない様に思われます。 ポンプ車等の配備などで内水処理を行う様ですが、1台や2台では無理なのではないでしょうか？又関係機関との連携し被害を食い止めるとありますが関係機関とは市・府を指すのですか？樋門の管理をしているのは土地改良区も行っています。これまで一度も土地改良区にはその様な連絡もきていません。 どの様な計画があるにせよ土地改良区の意見も聞くべきではないでしょうか？ 我々は省・庁立割は無関係で窓口は一つと考えています！！ 一度市・府・土地改良区・自治会・農区まじえて意見を聞いてはいかがでしょうか？…無理ですか？！	①内水処理について、市・府・土地改良区・自治会・農区まじえて意見を聞いてはどうか。	由良川では下流部・中流部ともに無堤区間が多く存在しており、まずは由良川本川の氾濫に対して家屋浸水被害の軽減を図る築堤等を最優先で実施する必要があります。また、排水ポンプ車の活用にあたりましては、浸水被害の発生状況を踏まえ、地方公共団体の要請により実施しているところです。 由良川水系の国管理区間における今後概ね30年間の河川整備の内容を定める「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」におきましては、今後実施する堤防整備等に伴う支川改修や内水排除の方法等は具体的に記載してはおりませんが、災害発生時の対応や工事の実施にあたりましては、支川管理者や各地方公共団体等との適切な連携・調整が必要となることから、いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」におきましても、4.1.3に「内水被害の軽減を図るため、浸水区域の周知や水位情報発信等のソフト対策を関係機関と連携して実施するとともに、内水被害が発生した場合には、排水ポンプ車の活用により自治体を実施する内水排除を支援する等、関係機関と連携した円滑かつ迅速な内水被害の軽減対策を実施する。また、築堤施工に伴う支川改修や内水処理については、関係機関と適切に連携・調整を行う。」と記載させていただいております。
40	綾部市	[タイトル](堤防整備計画について) 中流域は築堤により洪水対策すると昭和20年代からおこなっていますが、現在まで65～70年も経過しても築堤が完成してない箇所があるので、これら今後何年で全区間が完成するか、具体的に整備計画に記載して下さい。 特に上流の左岸側並松地区は用地買収に着手してから約45年も経過しているのに未だにもできていない、現在まで水害など事故がおきていないのが幸いである、これからどのように整備するのか、なぜできなかったのか、具体的に地元用地協力者に説明して下さい。また 整備計画に記載がいます。 要望書みたいになりましたが、よろしくお願いうしあげます。	①中流域は現在まで65～70年も経過しても築堤が完成してない箇所があるので、今後何年で全区間が完成するか、具体的に整備計画に記載してほしい。 ②上流の左岸側並松地区は用地買収に着手してから約45年も経過しているのに未整備で、これからどのように整備するのか、なぜできなかったのか、具体的な地元用地協力者への説明と、整備計画への記載を願う。	中流域の整備は、下流部の整備の進捗状況を踏まえて、下流部の治水安全度を上回らないように、上下流バランスを考慮しながら実施する必要があります。 現在、由良川中流部におきましては、戸田・観音寺地区、私市地区の築堤を実施しており、その他の地区も含めまして全体で今後概ね30年間で実施していくことを予定しており、計画期間を平成25年度から概ね30年間とする旨を「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」に記載しております。今後の社会経済状況、自然環境状況、河道状況等の変化にも柔軟に対応できるようにするため、具体的な完成時期につきましては、河川整備計画に明記しないこととさせていただきますが、1日も早く全地区の築堤が完了できるよう努めてまいります。 並松地区につきましては、地形条件や土地利用状況等から事業調整に時間を要しているところですが、他の未整備地区と比較して地盤高が高く、現状の治水安全度が相対的に高いため、現在は休工させていただいております。河川整備計画の記載内容は河川関係法令や全国的なバランスを勘案して記載することとしております。 なお、具体的な工事計画につきましては、事前に地元住民の皆様等に具体的な内容等についてご説明させていただく予定です。



住民意見と対応

No.	地区	意見	主な意見	回答
41	舞鶴市	<p>2月24日の加佐の説明会、ごくろうさまでした。理路整然と話をされましたので、その通りだと聞かせてもらいました。現実になりますと、例えば私の居住する●●地区は嵩上げになっているのですが、不安になります。</p> <p>住宅のみならず、田畑もあります。しかし今では、田畑の収入のみで生活することは困難ですので自然を守るといふことに、力を入れたいです。(小規模農業でも、生活できるようにしたいのですが)</p> <p>歴史的には明治40年(?)の大洪水で●●地区の殆んどの家が流失され、村人は高い所、山の上などに居住を移しました。我が家もそうです。しかし、毎日の生活になると、平地の方が楽で、日当たりも良いため、府道ぞいに移られた方が多いです。</p> <p>平地に移動するということは、由良川が氾濫することは承知の上でのことです。それならば、本宅だけの嵩上げじゃなく、村でも高台の空地や整備できる場所があります。そういう所に移住する手立てをたてる方が、今も高台に住む私には納得できるのです。</p> <p>しかし、こんな意見は現地に住む者として公的な会合で発言することは、はばかれます。(特に他所から嫁に来た身であれば)</p> <p>自然を守り、孫達の将来をみすえた計画を、進めて頂くようお願いします。</p>	<p>①居住地区は嵩上げになっているが、高台に移住の方が安全なのではないか。</p>	<p>宅地嵩上げは、計画高水位以下の家屋を対象として、盛土等により家屋を計画高水位の高さまで嵩上げる対策を行うものです。対策の実施にあたりましては、対象となる家屋を計画高水位の高さまで嵩上げるための対策費用をお支払いさせていただくこととなりますが、その費用をもって高台等に移転されることを妨げるものではありません。</p>
42	舞鶴市	<p>[タイトル]河川計画(原案)P47を見て</p> <p>①川幅についておしえて下さい 下東の所の川幅が他の所より広いように思うのですが対岸までの距離、川幅は決っているのですか少しでも川よりにしたら田畑を取られずにすみませんが</p> <p>②堤防に雑木が生えていますが大きくならないうちに切ったらいと思うのですが</p> <p>③念仏峠を下りた所の道路が沈んで田が下って来ているように思うのですが(ダンプが土を運ぶために)水路、田、直してほしいのですが</p>	<p>①対岸までの距離、川幅は決っているのか。</p> <p>②堤防に雑木が生えてるが大きくならないうちに切ったらいと思う。</p> <p>③念仏峠を下りた所の道路が沈んで田が下って来ている(ダンプが土を運ぶために)ので、水路、田、直してほしい。</p>	<p>洪水の流れは河道の横断形状や勾配、河床材料の抵抗、湾曲等の様々な状況が要因となり場所ごとに変化するものであり、一律に川幅を定めればよいというものではありません。一般的には、対岸までの距離、川幅を狭くした場合、洪水が流れる断面が狭くなり、洪水の流下阻害の要因となり、その上流側で水位上昇等を起こすこととなります。</p> <p>新たに河川整備計画に位置づけられた地区における対策の詳細な構造等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に、より具体的な調査・設計等を順次行うこととしております。また、対策の実施に際しましては、事前に地元住民の皆様等を対象に具体的な対策内容の説明等を行うこととしております。</p> <p>流水や雨水による浸食作用から堤防を保護するため、堤防表面には植生を行っておりますが、毎年出水期前および台風期前の点検のための環境整備として堤防の除草を行っております。このため、堤防表面の植生が大きく成長することはないものと考えられますが、いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」におきましても、4.4.2①に「堤防除草を適切な頻度で実施する」と記載させていただいております。</p> <p>工事用の運搬車両は、関係法令等を遵守した積載量、速度等で運行するよう指導を徹底しております。</p>

住民意見と対応

No.	地区	意見	主な意見	回答
43	福知山市	<p>由良川は長い年月を通して向う方向を変えながら、恵まれた自然環境の中、産業が発達し、交通が整備され水質が保たれ、多くの生物が生息しています。私たちの先人(先祖)は、度重なる洪水にも屈することなく、知恵を出しあいながら水害対策を考え闘って今の私たちにつながる尊い絆と天の恩恵をこの「由良川水系河川整備計画」を読んで感じました。だから私たちは未来へ継承する義務があると思います。私の地区(土自治会)は過去何度も水害を経験しました。自治会の中で低地のため、何度も床上浸水にあい32枚の畳を2階にあげ、家財を水位に合せ移動させます。近年は想定を越える豪雨のため増水のスピードが速く大谷川を中心に逆流した水は沢山のゴミを運び、滞水時間が長くなり、沢山のゴミは、田、畑、道路に取り残されます。家の周辺に水が迫り普段見なれた道路、畑、全てが水面に消え、じわじわ家の中へ進水する時、水位が少しでも低くあれと願うものです。遷喬地区は中流部にあり、由良川の大洪水被害にあつたば築堤の早期実現を願ってきました。</p> <p>ゆえに、私たちは国による由良川整備計画の見直しに大いに期待し、私たちの悲願である、安心、安全の地域づくりのため、由良川、さくら橋まで築堤の本格的な早期実現を強く希望します。大江町等由良川下流部への対策実施がすすむ中、由良川中流部への対策は遅れています。</p> <p>危機管理についてはインターネット、携帯電話により防災情報が迅速に分るようになりました。その反面、高齢化による対応の遅れもあり、そのためには、地域内全般に情報を知らせ、住民が力を合せ弱者への傾注を行い最大限の防災の備えが必要です。大野ダム洪水調節(放流量と流入量)について水量が有効貯水量に迫る時、それぞれ操作手順により放流されますが、その時私たちは現場で逆流する様に追われ、水位が増す時、放流による増水もあり、追い込まれた状況にある時、どうしても、なぜこの時に放流されるのかと思います。洪水調節効果には限界がありますので、それに至るまでの対応をより効果的にと願います。</p>	<p>①由良川中流部への対策は遅れているので、由良川、さくら橋まで築堤の本格的な早期実現を強く希望する。</p> <p>②危機管理については地域内全般に情報を知らせ、住民が力を合せ弱者への傾注を行う最大限の防災の備えが必要である。</p> <p>③ダムの洪水調節効果には限界があるので、それに至るまでの対応をより効果的にと願う。</p>	<p>中流部の整備は、下流部の整備の進捗状況を踏まえて、下流部の治水安全度を上回らないように、上下流バランスを考慮しながら実施する必要があります。</p> <p>現在、由良川中流部におきましては、戸田・観音寺地区、私市地区の築堤を実施しており、その進捗状況を踏まえてその他の地区の築堤を進めていくこととしておりますが、1日も早く全地区の築堤が完了できるよう努めてまいります。</p> <p>いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」におきまして、4.4.4①に「自助、共助、公助におけるそれぞれの役割を認識しつつ、「由良川洪水予報連絡会」、「由良川下流部緊急水防災対策協議会」等を通じて、日頃から防災訓練や災害対応演習を行うなど様々な関係団体との連携を継続して実施する。」、4.4.4②に「水防活動や避難行動の適切な実施による洪水被害の最小化を図るため、関係機関や一般住民に対して水防警報や洪水予報等の発表を適切に継続実施する。」、4.4.4③に「インターネット、携帯電話等により由良川流域の水位・雨量等の情報を発信し、地域住民等に分かりやすい内容の防災情報を提供するよう努める。また、河川情報や気象情報等を提供するための河川情報表示板や水位情報表示板を適切に整備・管理する。自治体において作成し、住民に対して周知しているハザードマップについて、作成のための支援や氾濫シミュレーションを活用した情報提供等を河川整備の進捗状況にあわせて積極的に実施する。また、福知山市治水記念館等における防災情報提供への支援や防災に関する出前講座等を実施し、防災意識の啓発を図る。」と記載させていただくとともに、4.5に「洪水被害の軽減を図るため、河川管理者と住民が一体となって、根幹的な治水事業の推進とあわせて、災害情報ネットワークの確立による迅速かつ確実な避難の確保等の災害に強いまちづくりを推進するための連携等に努める。」と記載させていただいております。</p> <p>大野ダムは定められた規則に基づいて適切に操作が行われており、大野ダムの放流により被害が増大することはありませんが、無堤区間が多く残されているなど河川整備の途上段階にある由良川では、既存洪水調節施設を効果的に運用することにより、整備途上段階における洪水被害を極力抑制できる可能性があることから、いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」におきまして、4.3.2③に「現状の由良川では無堤区間が残されているなど「由良川水系河川整備基本方針」で定められた目標に向けて整備途上段階にあることから、整備途上段階において洪水による被害を極力抑えるため、河川の改修状況を踏まえ、大野ダムによる洪水調節効果が最大限発揮できる洪水調節方式の検討を行い、関係機関と調整を図る」と記載させていただいております。</p>
44	舞鶴市	<p>私は秋の台風シーズン、露どきの、ゲリラ強雨が心配になります。隣のおばさんに聞くと、昔は川上(福知山)から流れてきた家が私の家と隣の家をまきこみ、流れたと言い、話を聞きました。私の家は、山からの水、鉄砲水が出て、由良川が氾濫して、山水が川へ流れなく、家によって来る。私が覚えている事、子供の頃、家の屋根しか見えなかったこともありました。子供のころから台風で家に水害で泣いた事が多少あります。近年には、平成16年台風23号で床上1m上がり家の大事な物を水につけてしまいました。私の勝手なお願いですが家、宅地嵩上げを、お願いしたいです。よろしくお願いします。</p>	<p>①家、宅地嵩上げを願う。</p>	<p>いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」におきまして、4.4.1①に「舞鶴市桑銅上地先 15.2～16.8k付近 宅地嵩上げ」と記載させていただいております。なお、事業着手時に現地で家屋高の測量をさせていただいてから対象家屋を確定させていただくこととなります。</p>

住民意見と対応

No.	地区	意見	主な意見	回答
45	福知山市	<p>今回の計画（原案）に、次の対策を付加していただくことを要望します。</p> <p>中流域における堤防の安全性の確保するための対策として、綾部市と福知山市の中心市街地を守るための堤防の安全対策を実施する。</p> <p>対策内容</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 堤防のり覆工の補強（老朽化対策及び遮水シートの設置）</li> <li>2 堤防のり覆工を、H.W.L.と堤防天端の間において施工する。</li> <li>3 堤防に胸壁（H=80cm）を施工する。</li> </ol> <p>対策場所</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 由良川左岸34.1km～土師川左岸2.3km（岩沢堤を除く）</li> <li>2 由良川左岸47.6km～由良川左岸52.6km</li> </ol> <p>対策目的</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 綾部市と福知山市の中心市街地が、H.W.L.を超える水位が原因の破堤により、機能を停止することを防ぐ。</li> </ol>	<p>①今回の計画（原案）に、綾部市と福知山市の中心市街地を守るための堤防の安全対策を付加していただくことを要望する。</p>	<p>堤防の安全性を確保するための対策につきましては、現時点での調査結果では「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」の表4.1.4に記載のない区間の対策は不要となっておりますが、今後の調査結果次第ではさらなる対策が必要となる可能性もあるため、いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」におきましても、4.1.1④に「今後の災害発生や新たな調査結果、関係機関との協議及び地域意見を勘案し、内容の変更や新たな河川工事が発生する可能性がある」と記載させていただいております。</p>
46	宮津市	<p>由良の港地区に住んでいます。説明会を聞かせていただきました。素人の浅はかな考えと思いますが、自分は以下のように考えます。</p> <p>由良川鉄橋下流の水面はおそらく海面とほぼ等しくなると思われます。従って、どんなに大量の雨が降っても4mも水面が上がることは考えられません。（津波などは別ですが）もし堤防を設置していただくのであれば現在の河岸に今より1mも上げていただければ十分と思います。同時に護岸をしっかりと構築していただくことが大切であると思います。また、KTR線路以北の川（上良川？）は川幅が狭いのに由良全体の雨水が流れてきますので容量不足です。実際に23号台風の際は由良川の方へ流れていましたが、完全にオーバーして周りの田畑は一面の海でした。</p> <p>線路以南の新川へ流すか、上良川の川幅を広げないと住宅が浸水する恐れがあると思います。由良の住居地は高低差がほとんどないので流れも少なく溢れやすいのです。以上、ご健闘いただければありがたく存じます。</p>	<p>①堤防を設置していただくのであれば現在の河岸に今より1mも上げていただければ十分と思う。同時に護岸をしっかりと構築していただくことが大切である。</p> <p>②上良川は容量不足なので、雨水を新川へ流すか、上良川の川幅を広げないと住宅が浸水する恐れがある。由良の住居地は高低差がほとんどないので流れも少なく溢れやすい。</p>	<p>新たに河川整備計画に位置づけられた地区における対策の詳細な構造等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に、より具体的な調査・設計等を順次行うこととしております。また、対策の実施に際しましては、事前に地元住民の皆様等を対象に具体的な対策内容の説明等を行うこととしております。</p> <p>由良川では下流部・中流部ともに無堤区間が多く存在しており、まずは由良川本川の氾濫に対して家屋浸水被害の軽減を図る築堤等を最優先で実施する必要があります。河川整備の進捗に伴い本川が氾濫する洪水被害（外水被害）は低減されますが、支川からの自然排水が困難となる場合には内水氾濫による浸水等の恐れがあります。災害発生時の対応や工事の実施にあたりましては、支川管理者や各地方公共団体等との適切な連携・調整が必要となることから、いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」におきましても、4.1.3に「内水被害の軽減を図るため、浸水区域の周知や水位情報発信等のソフト対策を関係機関と連携して実施するとともに、内水被害が発生した場合には、排水ポンプ車の活用により自治体を実施する内水排除を支援する等、関係機関と連携した円滑かつ迅速な内水被害の軽減対策を実施する。また、築堤施工に伴う支川改修や内水処理については、関係機関と適切に連携・調整を行う。」と記載させていただいております。</p>
47	福知山市	<p>大江町等 由良川下流部に比べ、由良川中流部への対策実施が大変遅いです。</p> <p>由良川さくら橋までの本格的な築堤の早期実現を強く希望します。</p>	<p>①由良川下流部に比べ、由良川中流部への対策実施が大変遅いので、由良川さくら橋までの本格的な築堤の早期実現を強く希望する。</p>	<p>中流部の整備は、下流部の整備の進捗状況を踏まえて、下流部の治水安全度を上回らないように、上下流バランスを考慮しながら実施する必要があります。現在、由良川中流部におきましては、戸田・観音寺地区、私市地区の築堤を実施しており、その進捗状況を踏まえてその他の地区の築堤を進めていくこととしておりますが、1日も早く全地区の築堤が完了できるよう努めてまいります。</p>

住民意見と対応

No.	地区	意見	主な意見	回答
48	福知山市	お仕事ご苦労様です。私たちの地域は、大谷川の河口(流出部分)の河床が高いため、大野ダムの放流により逆流し、200MMで冠水します。水害をなくすためには、①計画どおり、戸田橋からさくら橋までの直線化②築堤③大谷川流出部の改修が必要です。③については、流出部が150M以上北上するので、河床を下げることで合わせ、地下に100万トンクラスのプールを、ゲートとセットで作ることが求められます。建設費用は、砂利を売れば一石二鳥です。	①戸田橋からさくら橋までの直線化・築堤が必要。 ②大谷川流出部の改修は地下に100万トンクラスのプールをゲートとセットで作ることが求められ、かかる建設費用は砂利を売れば一石二鳥である。	いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」におきましても、4.4.1②に堤防整備予定区間として「福知山市前田地先 38.8~41.0k付近」および「福知山市戸田地先 41.0~44.0k」と記載させていただくとともに、4.4.1③に河道掘削等実施予定区間として「福知山市前田地先~綾部市里町地先 39.1~50.4k」と記載させていただいております。 築堤施工に伴う支川の処理方法につきましては、現時点では詳細に定まっておらず、今後、支川管理者との調整が必要となりますことから、いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」におきましても、4.4.1③に「築堤施工に伴う支川改修や内水処理については、関係機関と適切に連携・調整を行う。」と記載させていただいております。
49	福知山市	土区一市民の切々のお願!! 私宅は土区でも一番土地の低い所に位置しております。雨が降る度にひやひやどきどきして夜になると眠る事さえもままならず水の嵩を30分毎に戸外に出てどうであろうと心配がつきません。雨が降ると量をつけて人様から気が早いと笑われ乍ら心配しています。土区はかみ(上)~しも(下)からの水が合流し、よどみになり、見る見る内に大海の様になります。23号台風の時もあっ!!と云う間に床の上にあがり家財もたまたみも水びたしの現状でした。老人家族でおおろしている始末でした。台風シーズンが来ると心痛む思いです。1年1年、年老いていく私達の願いを受けとめていただいて1日も早く住みよい村づくりが出来る様土区の一市民の切々のお願いよろしくお受けとめ下さい。この様な私達にも意見をのべさせていただける場を作って下さった役員の方々に感謝しています!!	①1日も早く住みよい村づくりが出来るよう土区の一市民の切々の願いを受けとめてほしい。	中流部の整備は、下流部の整備の進捗状況を踏まえて、下流部の治水安全度を上回らないように、上下流バランスを考慮しながら実施する必要があります。 現在、由良川中流部におきましては、戸田・観音寺地区、私市地区の築堤を実施しており、その進捗状況を踏まえてその他の地区の築堤を進めていくこととしておりますが、1日も早く全地区の築堤が完了できるよう努めてまいります。
50	福知山市	下天津に住んで、50いく年が過ぎ毎日大雨が降るたびに水はどうか、家はどうかと心配です。由良川、土師川と5つの川にはさまれてドキドキしています。上天津、大江町も出来、下天津だけが取り残り、池の中にいる、毎日一日も早く水害の心配の成い暮らしが、出来ませ様に宜しくお願い申し上げます。平成16年台風23号も家まで水が来ました。	①下天津だけが取り残り、池の中にいるので、一日も早く水害の心配のない暮らしが、出来るように願う。	新たに河川整備計画に位置づけられた由良川下流部における対策の実施時期等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に関係機関で構成する由良川下流部緊急水防災対策協議会において具体的な進め方を協議し事業を実施することとしておりますが、1日も早く全地区の対策が完了できるよう努めてまいります。
51	福知山市	大江町の方からも、上天津の所からと堤防が出来、下天津は、はさまれた形になり、洪水の中に立たされるのではと、生きたこちがしない。安心して生活が出来るように考えて下さい。	①下天津は、大江町の方からと上天津にはさまれた形になり、洪水の中に立たされるのではと、生きたこちがしないので安心して生活が出来るように考えてほしい。	いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」におきましても、4.4.1①に「福知山市下天津地先 29.2~30.6k付近 輪中堤・宅地嵩上げ」、「福知山市下天津地先 30.6~31.2k付近 宅地嵩上げ」と記載させていただいております。
52	福知山市	23号台風で床上浸水し、生まれて始めて水のこわさを知りました。 息子達も、家に帰るか、福知山市内で生活するか、決めかねていたが、あの洪水を目の当たりにして、家に帰るのをやめてしまいました。 駅に近く、学校もあり、なぜ、若い者が家にもどってこないのか、考えて下さい。	①駅に近く、学校もあり、なぜ、若い者が家にもどってこないのか、考えてほしい。	いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」におきましても、4.4.1①に「福知山市下天津地先 29.2~30.6k付近 輪中堤・宅地嵩上げ」、「福知山市下天津地先 30.6~31.2k付近 宅地嵩上げ」と記載させていただいております。
53	福知山市	梅雨時期に入りますと… 雨が降り始めるといつもびくびくして生活しております。 16年の23号台風の時には床下まで水が入りました。 由良川中流部への対策実施が大変遅い。 由良川さくら橋までの築堤の早期実現を強く要望します。	①由良川中流部への対策実施が大変遅いので、由良川さくら橋までの築堤の早期実現を強く要望する。	中流部の整備は、下流部の整備の進捗状況を踏まえて、下流部の治水安全度を上回らないように、上下流バランスを考慮しながら実施する必要があります。 現在、由良川中流部におきましては、戸田・観音寺地区、私市地区の築堤を実施しており、その進捗状況を踏まえてその他の地区の築堤を進めていくこととしておりますが、1日も早く全地区の築堤が完了できるよう努めてまいります。

住民意見と対応

No.	地区	意見	主な意見	回答
54	綾部市	<p>昭和28年、34年と二度に亘り、床上浸水の被害浸水の被害を受けましたが、堤防が出来てからは、お蔭様で家宅浸水の被害はありません。</p> <p>一番心配しているのは、本川水位が上昇して、水門を閉じた時に、内水が全く排水できないことです。</p> <p>ここ数年で二回は私達の住む旧道(27号の)まで水位が上昇し、もう少しで家宅浸水が出るところでした。</p> <p>雨が長時間降ると、非常に心配ですので、是非共、内水排除用のポンプを整備していただきますよう、お願い申し上げます。</p> <p>質問 p38の基本降水量5600m3/sに対し、本整備計画が完成しても4900m3/sとなっていますが、差の700m3/sはどうするのですか。</p>	<p>①内水排除用のポンプを整備していただきたい。</p> <p>②基本降水量5600m3/sに対し、本整備計画が完成しても4900m3/sとなっているが、差の700m3/sはどうするののか。</p>	<p>由良川では下流部・中流部ともに無堤区間が多く存在しており、まずは由良川本川の氾濫に対して家屋浸水被害の軽減を図る築堤等を最優先で実施する必要があります。</p> <p>河川整備の進捗に伴い本川が氾濫する洪水被害(外水被害)は低減されますが、支川からの自然排水が困難となる場合には内水氾濫による浸水等の恐れがあります。災害発生時の対応や工事の実施にあたりましては、支川管理者や各地方公共団体等との適切な連携・調整が必要となることから、いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」におきましても、4.1.3に「内水被害の軽減を図るため、浸水区域の周知や水位情報発信等のソフト対策を関係機関と連携して実施するとともに、内水被害が発生した場合には、排水ポンプ車の活用により自治体を実施する内水排除を支援する等、関係機関と連携した円滑かつ迅速な内水被害の軽減対策を実施する。また、築堤施工に伴う支川改修や内水処理については、関係機関と適切に連携・調整を行う。」と記載させていただいております。</p> <p>新たな「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」に定められた河川整備が完了した場合、基準地点の福知山地点では4,900m3/sの洪水が流下可能となります。平成11年に策定しました「由良川水系河川整備基本方針」で定められております計画高水流量5,600m3/sに対して不足しておりますが、この不足分に対しましては、新たな「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」に定められた河川整備が完了した後に、河道掘削等を将来的に実施して流下能力を確保していくこととなります。</p>
55	福知山市	<p>先日の由良川流域懇談会に出席をさせていただき、新たな計画の説明を聞き、納得するとともに大変嬉しく思いました。現在の進行中の地域との格差を不満に思っていたところですが、全体的に整備をされる計画となっており、格差を一日でも早く解消していただきたい。26年の現計画が終了と同時に新計画を具体的に組み込んでいただきたく思っているところです。特に北有路は、戸数も多く対岸ができたことによる影響も心配しているところです。どうかよろしくお願いをいたします。</p>	<p>①北有路は、戸数も多く対岸ができたことによる影響も心配なので、地域格差を一日でも早く解消をして、26年の現計画が終了と同時に新計画を具体的に組み込んでいただきたい。</p>	<p>新たに河川整備計画に位置づけられた由良川下流部における対策の実施時期等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に関係機関で構成する由良川下流部緊急水防災対策協議会において具体的な進め方を協議し事業を実施することとしておりますが、1日も早く全地区の対策が完了できるよう努めてまいります。</p>
56	福知山市	<p>1.住民の安全安心を維持する為に由良川の築堤工事が着々と進行して居りますことに住民の一人として感謝申し上げます。大江町内左右の丘陵地からの土砂の搬出箇所が両岸で10か所になっています。舞鶴、綾部、旧福知山、大江町内と広い範囲に土が運ばれ山肌がけずりとられ山の荒廃の印象をうけます。市民の安全の為にには仕方ないこととは思いますが大江町が集中的な対象となっているため。工事完了までは〇〇かわりましようが土を取った跡地の対応はいかがなされるのか、植樹でもして緑化対策されるのかどうか将来構想をお知らせ下さい(災害対策としても)</p> <p>2.由良川河川敷の荒れた状態は由良川の川巾(流れ)水量の相当量を阻害しています。河道掘削の計画がなされ有難いですが資料P49の合同砕石下の由良川(波美のうら)の河川敷が木の成長はみにくい〇山の様相です。築堤に並行して早急な河道掘削をお願いしたいものです。素晴らしい建築材のバランス、砂も大量に得られましようし。</p>	<p>①由良川の築堤工事で土を取った跡地の対応はどうするのか将来構想を知らせてほしい。</p> <p>②築堤に並行して早急な河道掘削を願う。</p>	<p>築堤工事で土を採取した跡地につきましては、京都府からの指導に基づき適切に処理することとしております。</p> <p>経年的な土砂堆積により砂州や中州が発達すると、河道の断面が小さくなるとともに、樹木が繁茂することにより、河道の流下能力が低下し、洪水時の水位上昇の原因となる可能性があることから、いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」におきましても、4.4.3①に「横断測量や写真撮影等のモニタリングにより河道の変動状況及び傾向を把握し、堆積土砂等が治水上や河川管理上の支障となる場合は、維持掘削など適切な河道管理を行う。また、護岸や構造物基礎周辺の災害の原因となる河床低下・洗掘の早期発見に努めるとともに、河川管理上の支障となる場合には、適切な対策を行う。」と記載させていただいております。</p>
57	綾部市	<p>【タイトル】由良川河川整備計画についての意見 養蜂振興法が今年度から改正され、国や自治体の関与する形で蜜源植物の増殖を推進していくことが明確にされたと聞いております。 由良川の堤防や河川敷に蜜源樹や蜜源カヴァープランツを植えて美しい景観を作り出す事を河川整備計画に盛り込んで欲しいと思います。 「黄色の菜の花を下敷きに、延々と続くピンクの桜並木」などは美しく市民にも喜ばれるのでは無いでしょうか。 また、冬にたくさん赤い実をつけるクロガネモチ(第一級の蜜源樹)などの並木も面白いかもしれません。</p>	<p>①由良川の堤防や河川敷に蜜源樹や蜜源カヴァープランツを植えて美しい景観を作り出す事を河川整備計画に盛り込んで欲しい。</p>	<p>いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」におきましても、4.4.5に「自然豊かな由良川の河川空間を守り、将来に残すよう維持に努めるとともに、スポーツやレクリエーション活動、水と緑のオープンスペースとしての河川利用、街づくりと一体となった河川整備などの多様な要請に応じられるよう、これらの相互の調整を図りつつ河川空間の適正な利用が図られるよう管理を実施する」と記載させていただいております。</p>

住民意見と対応

No.	地区	意見	主な意見	回答
58	福知山市	①由良川さくら橋まで早期実現を悲願しております。 ②土村が一番低い土地に86才の男性と83才老婆が阪神大震災のあと20年住んでいます。(築120年)大雨が降ると大野ダム放水などで床上浸水して大変で困ります。放水を少し時間おいてしていただくとすかります。よろしく願い申し上げます。つたない気持ちです。残り火をさくら橋まで祈る日々 合掌	①由良川さくら橋まで早期実現を悲願にしている。  ②大野ダムの放水で床上浸水して大変で困るので、放水を少し時間おいてしていただきたい。	中流部の整備は、下流部の整備の進捗状況を踏まえて、下流部の治水安全度を上回らないように、上下流バランスを考慮しながら実施する必要があります。 現在、由良川中流部におきましては、戸田・観音寺地区、私市地区の築堤を実施しており、その進捗状況を踏まえてその他の地区の築堤を進めていくこととしておりますが、1日も早く全地区の築堤が完了できるよう努めてまいります。 大野ダムは定められた規則に基づいて適切に行われており、大野ダムの放流により被害が増大することはありませんが、無堤区間が多く残されているなど河川整備の途上段階にある由良川では、既存洪水調節施設を効果的に運用することにより、整備途上段階における洪水被害を極力抑制できる可能性があることから、いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」におきましても、4.3.2③に「現状の由良川では無堤区間が残されているなど「由良川水系河川整備基本方針」で定められた目標に向けて整備途上段階にあることから、整備途上段階において洪水による被害を極力抑えるため、河川の改修状況を踏まえ、大野ダムによる洪水調節効果が最大限発揮できる洪水調節方式の検討を行い、関係機関と調整を図る」と記載させていただいております。
59	福知山市	今日はありがとうございました。ご丁寧なる説明でありよく考えられたプランだと思います。 ただ説明者が単に説明に終始し地元の質問に答えるのが精いっぱいだったのではないかと思っています。質問者の誰もが故郷を愛しゆえに由良川に泣かされてもきました。でも真実を以て質問したのでありその責任はその質問者にはありません。もっと予算的なことや長期の工事計画の必要性がわかるように説明されたらよかったですとも思いました。 管巻区に於いては●●委員長が質問しましたがそれに合った答弁だったのでしょうか。小堤防に対する考え、嵩上げ地の明示時期、農地に於ける水害の問題 管巻区の川下にハッサ地区があります。いたって川幅が狭くいわばヒョウタンのくびれのようにありここで水が通せんぼうになります。現代の施工工法ではそれもそれなりに解決する方法もあるのでしょうかがそうなると地元負担とか時間的な問題や地理的な関係が生じます。水とは高いところから低いところへ流れるものです。流れが滞ればたまるのみです。輪中堤と嵩上げの計画のようですがそれなりに水をコントロールできるのでしょうか。自然相手に幾ら人間が考え工夫工作しても所詮無駄です。東北の大震災がそれを物語っています。想定外というのは言い訳にすぎません。今までの工事による予算や時間枠を説明してもらえたらよかったですものと思います。やはり主人公は地元の住民でありその生命財産を守るのが国の役目です。 私は治水委員ではありませんが一般の地元住民として参加しました。府道の嵩上げもそれなりに必要でしょうし嵩上げ地区の世帯交代も気になります。空き家では嵩上げは無意味でしょう。なんのしてもいつは国のデモンストレーションであり一つ一つの形式にも見えません。本意は水害で苦しんでいる住民の心を如何に理解するかにありますそれが行政と言うものです。たった一本の由良川に苦しみそれなりの解決策を望んでいるのです。 今日のことはまた管巻区としてまとめFAXするように聴いています。30年計画とはどう考えても無理があるものと思えますしなぜもっと早く手が付けることができなかったのか疑問に思うところです。今日の質問をよくご理解され住民の思いの反映としてください。具体案として受け取りましたがそれなりに釈然としないうところもあります。説明者はそれだけの仕事であり後は責任を以て当たる担当者の役だと理解しています。由良川は暴れん坊川です。容易には収まらないでしょう。計画は計画でありそれ以上の力を見せるのが自然と言うものです。人間の力なんて知れています。それでも水害は起こります。 また公に今日の質問のお答をオープンにしてください。	①もっと予算的なことや長期の工事計画の必要性がわかるように説明されたらよかったと思う。 本意は水害で苦しんでいる住民の心を如何に理解するかにありますそれが行政と言うものである。 30年計画とは無理があるものと思えるしなぜもっと早く手が付けることができなかったのか疑問に思う。  ②公に今日の質問の答をオープンにしてください。	平成15年に策定した「由良川水系河川整備計画【直轄管理区間】」におきましては、昭和57年台風10号規模の洪水に対して浸水する恐れのある住家がある地区を対象に対策を実施することとしておりましたため、昭和57年台風10号規模の洪水に対して浸水する恐れのない相対的に治水安全度の高い地区は対策対象地区に位置付けられておりませんでした。 現在の由良川下流部での整備の進捗状況等を踏まえまして、由良川のさらなる治水安全度向上を目指して検討を進めております「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」におきましては、計画高水位以下の家屋が存在する全地区に築堤等を実施することとしており、その結果として昭和34年伊勢湾台風規模の降雨により発生する恐れがある洪水に対して浸水被害の防止又は軽減を図ることが可能となります。 新たな「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」に定められた河川整備の完了後におきましても、昭和34年伊勢湾台風を上回る規模の洪水が発生した場合には、由良川全川で被害が発生する可能性がございますが、河川の整備は段階的に実施し、長時間を要するものであることを何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。 なお、新たに河川整備計画に位置付けられた由良川下流部における対策の実施時期等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に関係機関で構成する由良川下流部緊急水防災対策協議会において具体的な進め方を協議し事業を実施することとしておりますが、1日も早く全地区の対策が完了できるよう努めてまいります。

住民意見と対応

No.	地区	意見	主な意見	回答
60	福知山市	過去から幾度も水害に見舞われている地域でありながらほとんど手付かずであった。また他所に比べ対策を行うことが大変遅く差別感を感じている。早急に計画実施し早期完成を強く望む。	①他所に比べ対策を行うことが大変遅く差別感を感じているので、早急に計画実施し早期完成を強く望む。	中流部の整備は、下流部の整備の進捗状況を踏まえて、下流部の治水安全度を上回らないように、上下流バランスを考慮しながら実施する必要があります。 現在、由良川中流部におきましては、戸田・観音寺地区、私市地区の築堤を実施しており、その進捗状況を踏まえてその他の地区の築堤を進めていくこととしておりますが、1日も早く全地区の築堤が完了できるよう努めてまいります。
61	福知山市	大江町等由良川下流部に比べ由良川中流部への対策実施が大変遅い、由良川さくら橋までの本格的な築堤の早期実現を強く希望します。	①由良川下流部に比べ由良川中流部への対策実施が大変遅いので、由良川さくら橋までの本格的な築堤の早期実現を強く希望する。	中流部の整備は、下流部の整備の進捗状況を踏まえて、下流部の治水安全度を上回らないように、上下流バランスを考慮しながら実施する必要があります。 現在、由良川中流部におきましては、戸田・観音寺地区、私市地区の築堤を実施しており、その進捗状況を踏まえてその他の地区の築堤を進めていくこととしておりますが、1日も早く全地区の築堤が完了できるよう努めてまいります。
62	福知山市	1. 30年計画は長い。短縮を求める。(夢も希望も薄れ我身が死に至る可能性が大) 2. 地形、住宅、生物等々の調査を行った上で順位を決め着手すると理解をしたが、早急に具体案を提示していただき、区民同士のコミュニケーションを高める事が下天津の最良の策が打ち出されるのではないかと。 3. 由良川の上流地区を除き、下天津と夏間の間が120mと一番狭い地区と聞いているが対策は？ 4. 計画の着手順位を決定される要因は何か？ 宅地の数。工事費が安く見積もれる地区から・工事が行い易い地区から・住民の要望力の強い地区から 対象地区はみな一番先に手をつけてほしいと思うのが当然であるが、万人が納得する事由で順位を決定をお願いしたい。 ◎下天津は上から下まで住宅の前は濁流、ウラは山で危険地区に認定されており災害時の逃げ場(道)が無い。	①計画期間を短縮して欲しい。 ②具体的な施策案を示して欲しい。 ③下天津と夏間の間が最も川幅が狭いが、どのような対策をするのか。 ④施策の実施順序はどのように決めるのか 下天津は住宅の前は洪水、後は土砂危険区域で災害時の逃げ場が無い。	新たに河川整備計画に位置づけられた由良川下流部における対策の実施時期等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に関係機関で構成する由良川下流部緊急水防災対策協議会において具体的な進め方を協議し事業を実施することとしておりますが、1日も早く全地区の対策が完了できるよう努めてまいります。 左岸29.2～31.2k付近の地区は輪中堤および宅地嵩上げでの対策を予定しておりますが、新たに河川整備計画に位置づけられた地区における対策の詳細な構造等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に、より具体的な調査・設計等を順次行うこととしております。 また、対策の実施に際しましては、事前に地元住民の皆様等を対象に具体的な対策内容の説明等を行うこととしております。 川幅などの地形条件の影響も踏まえた上で計画を策定しており、由良川下流部では計画高水位以下の家屋が存在する全地区に輪中堤の整備や宅地嵩上げを行うことにより、昭和34年伊勢湾台風規模の降雨により発生する恐れがある洪水に対して浸水被害の防止又は軽減を図ることが可能となります。 現況の治水安全度、浸水戸数や浸水深等も踏まえ、河川整備計画決定後に関係機関で構成する由良川下流部緊急水防災対策協議会において具体的な進め方を協議し事業を実施することとしております。

住民意見と対応


No.	地区	意見	主な意見	回答
63	福知山市	<p>水害の対策には築堤や宅地の嵩上げの比重が大きすぎるのではないかと中流域の川北では洪水はいつも下流に抜けないで逆流して住宅に迫ってくる。由良川の両岸では絶え間なく砂・砂利採取をやっているが、川の砂利採取を見たことがない、川砂利は権利関係があつてとらせてもらうのは難しいと聞く。中洲も其処此処に出来、柳などの木々も繁っている。</p> <p>川の流量をスムーズにするには川の容積を増すことも必要だと報告では言及しているのに実施している姿を見たことがない。何故か。</p> <p>築堤や地盤嵩上げや住居移転よりも河道掘削や中洲の除去で河の容積を増やしたほうが経済的で人の痛みを伴わない。真剣に早くやってほしい。</p>	<p>①中州があちこちに出来て、柳などが生い茂っている。</p> <p>②川の流量をスムーズにするには川の容積を増すことも必要だと報告では言及しているのに実施している姿を見たことがない。 築堤や宅地嵩上げよりも河道掘削のほうがよいのではないかと。</p>	<p>経年的な土砂堆積により砂州や中州が発達すると、河道の断面が小さくなるとともに、樹木が繁茂することにより、河道の流下能力が低下し、洪水時の水位上昇の原因となる可能性があることから、いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」におきましても、4.4.3①に「横断測量や写真撮影等のモニタリングにより河道の変動状況及び傾向を把握し、堆積土砂等が治水上や河川管理上の支障となる場合は、維持掘削など適切な河道管理を行う。また、護岸や構造物基礎周辺の災害の原因となる河床低下・洗掘の早期発見に努めるとともに、河川管理上の支障となる場合には、適切な対策を行う。」と記載させていただいております。</p> <p>また、河道内に樹木が著しく繁茂した場合、河道の流下能力が低下し、洪水時の水位上昇につながる可能性があるとともに、河川巡視・施設点検等の支障となるほか、洪水時の倒伏・流出や台風時の倒木等により河川管理施設に被害を及ぼす可能性もあることから、いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」におきましても、4.4.3②に「定期的な点検や日々の河川巡視、モニタリング等により樹木の成長や繁茂の状況を把握し、樹木が治水上や河川管理上の支障となる場合には、学識経験者の指導のもとに自然環境や景観に配慮し、エノキムクノキ群集等の自然植生の保全に努め、適切に樹木の伐採等の対策を実施する」と記載させていただいております。</p> <p>河道掘削は効果発現までに時間を要するとともに、築堤や宅地嵩上げと比較して治水安全度の向上効果に劣る傾向にあります。このため、無堤区間の多い由良川では、早期に効率的に治水安全度を底上げできる手法である築堤や宅地嵩上げを優先して実施しております。</p>
64	福知山市	<p>3月2日に出席させていただき由良川治水のご苦労をしみしみと感じまして御尽力に感謝申し上げます。全体説明の中で当地区にて施工中の上野川樋門について次の二点について質問、要望をお願いします。</p> <p>説明資料によるP14、内水対策について：上野川は小さい川ですが宅川、由良川との関係で内水も予想ができません。内水対策の二項目排水ポンプ車活用云々が記されていますが実際の場合どのような対応がされるのか機会がある時に教えてください。</p> <p>上野川樋門に対応するのは地元波美地区住民によるとありますが樋門に達する安全な道路についてご研究給わっていることと思いますが用地買収等の対応が既に始まっているのでしょうか？不在地権者もありますし心配していますか（古い土地台帳上の古道は近くまで地図上はありますが現在は笹の山になっています）</p> <p>※計画には上っていたら今日まで手のつかない地域の方々からの意見を聞いていただいて当然の要望と思いましたが陳情、要望説明の場になかったので多くの時間を費やされほかの地域の意見質問が出なかったことは残念に思いました。</p>	<p>①実際の洪水時には排水ポンプ車はどのように運用するのか。</p> <p>②上野川樋門の管理に向かうための安全な道路の確保状況はどうなっているのか。</p>	<p>由良川では下流部・中流部ともに無堤区間が多く存在しており、まずは由良川本川の氾濫に対して家屋浸水被害の軽減を図る築堤等を最優先で実施する必要があります。また、排水ポンプ車の活用にあたりましては、浸水被害の発生状況を踏まえ、地方公共団体の要請により実施しているところです。</p> <p>由良川水系の国管理区間における今後概ね30年間の河川整備の内容を定める「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」におきましては、今後実施する堤防整備等に伴う支川改修や内水排除の方法等は具体的に記載しておりませんが、災害発生時の対応や工事の実施にあたりましては、支川管理者や各地方公共団体等との適切な連携・調整が必要となることから、いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」におきましても、4.1.3に「内水被害の軽減を図るため、浸水区域の周知や水位情報発信等のソフト対策を関係機関と連携して実施するとともに、内水被害が発生した場合には、排水ポンプ車の活用により自治体を実施する内水排除を支援する等、関係機関と連携した円滑かつ迅速な内水被害の軽減対策を実施する。また、築堤施工に伴う支川改修や内水処理については、関係機関と適切に連携・調整を行う。」と記載させていただいております。</p> <p>洪水時に適切に河川管理施設の操作を行うためには操作員の安全確保が不可欠であることから、いただきましたご意見を踏まえまして、「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」におきましては、4.4.2③に「自治体の協力のもと河川管理施設の操作員を確保するとともに、樋門操作時や異常出水時の通路の確保等の操作員の安全確保に努める。また、突発事故等により手動操作や機側操作が必要となる場合があるため、必要な体制の確保を図り、講習会等を通じて操作員の技術の維持に努める。」と記載させていただきます。</p>



住民意見と対応

No.	地区	意見	主な意見	回答
65	舞鶴市	<p>あの内容で本当の「治水」の説明会と言えるのか。 文章では多くの言葉を使って説明してあったが最後の質問説明では全く解らない。 各地域別での説明会を要望する。 治水に関しては何百年の歴史がある。10年20年の改修工事治水では不可能であると思いませんか？ 由良川の水の流れの事も解らないような人達が、むずかしく計算した所で全く説明不足。 由良川の流れをストレートに大量の水を流してしまえば最下流の神崎地区はおそらく浸食されて、神崎の土地は無くなるものと思います。由良川鉄橋下流の川岸の補強工事をお願いしたい。 神崎地区の過去（昭和初期の頃）の例として油江の地区の方から水流が入って来て、今ある神崎小学校、永春寺の近辺に川が出来たと言う話を聞きました。そのような出来事も調べてほしいと思います。（再考を） ※上流に関しては大量の予算をかけている。神崎地区もお願いします。</p>	<p>①各地域別での説明会を要望する。</p> <p>②治水に関しては何百年の歴史があるが、10年20年の改修工事治水では不可能であると思わないか。</p> <p>③由良川の水の流れの事も解らないような人達が、むずかしく計算した所で全く説明不足。</p> <p>④由良川鉄橋下流の川岸の補強工事を願う。</p> <p>⑤神崎地区の過去も水害の歴史を調べてほしい。</p> <p>⑥上流に関しては大量の予算をかけているが、神崎地区もと願う。</p>	<p>河川整備計画の策定にあたりましては、綾部市域、福知山市域、舞鶴市域、宮津市域の地域別に説明会を開催させていただくとともに、インターネット、郵送、FAX等により幅広く住民の皆様のご意見をいただいております。実際に築堤や宅地嵩上げ等の対策を行う際には、事前に当該対策に係る自治会の皆様や住民の皆様を対象とした個別の説明会を行うこととしております。また、今後も地方公共団体とも連携し、必要に応じて出前講座等を開催させていただきますことにより、引き続き河川整備計画の内容にご理解いただけるよう努めてまいります。</p> <p>いただきましたご意見のとおり、河川の整備は長い年月を要するもので、由良川水系におきましては平成11年に「由良川水系河川整備基本方針」を策定し、長期的な目標を定めた上で、その目標に向けた今後概ね30年間の段階的な整備内容を「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」に定めております。</p> <p>「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」に定められた河川整備の完了後におきましても、「由良川水系河川整備基本方針」で定められた目標達成に向けて、将来的にはさらなる河川整備が必要となります。</p> <p>客観的な雨量・水位・流量等の観測データ等をもとに、工学的に確立された手法に基づいて計画を策定しております。</p> <p>いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」におきましても、4.4.2①に「河岸や堤防に設置されている護岸の損傷を放置した場合、洪水時に護岸の流出による河岸の浸食拡大や堤防決壊の発生等に発展し、堤防の安全性が損なわれるおそれがあることから、早期に護岸の損傷を発見、調査・評価し、機動的かつ効率的に護岸の補修を実施する。また、河床の局所的な洗掘等により護岸の機能が損なわれないう、適切な対策を実施する。」と記載させていただいております。</p> <p>由良川全体の過去の水害の発生状況も踏まえて、河川整備基本方針や河川整備計画を策定しております。</p> <p>いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」におきましても、4.1.1①に「舞鶴市西神崎地先 0.0～0.4k付近 宅地嵩上げ」と記載させていただいております。</p>


住民意見と対応

No.	地区	意見	主な意見	回答
66	舞鶴市	<p>和江谷川河口にシャッターを取り付けますと、河口付近の住宅が浸水する恐れがあります。和江地区は洪水時、由良ヶ岳を水源とする和江谷川から、水は一気に由良川に流れ込みますが、そのとき由良川の水位は上がっていますから谷川の水は吐けずに河口で溢れます。そのため従来から、谷川河口の住宅は溢れた水で、浸水の危険があります。「新河川整備計画」で、和江地区河岸に輪中堤が造られ、谷川河口にシャッターが取り付けられるとお伺いしました。シャッターで谷川河口を閉めると、行先のない水は河口から国道に溢れ出ます。従って、河口付近の住宅は嵩上げが必要になります。今後地区説明会が開催され、地区の意見を訊かれ現地調査があると思いますが、ご検討をお願いします。（別添、住宅地図参照下さい）</p> <p>蒲江集落の前方、由良川にある城島掘削を検討下さい。</p> <p>細川幽齋公の時代から、由良川の中にある島の除去が図られてきました。島があるため流れが悪くなることは自明の理です。（別添、模式図参照下さい）</p> <p>栗田湾に注ぐ由良川河口が常時砂で埋まり、由良川の水を堰き止めています。除去すればスムーズに流れ、田畑の冠水時間は短縮されます。</p> 	<p>①和江地区河岸に輪中堤が造られ、シャッターで谷川河口を閉めると、行先のない水は河口から国道に溢れ出るため、河口付近の住宅は嵩上げが必要になるので、今後地区説明会が開催され、地区の意見を訊かれ現地調査があると思うが、検討願いたい。</p>	<p>由良川では下流部・中流部ともに無堤区間が多く存在しており、まずは由良川本川の氾濫に対して家屋浸水被害の軽減を図る築堤等を最優先で実施する必要があります。</p> <p>河川整備の進捗に伴い本川が氾濫する洪水被害（外水被害）は低減されますが、支川からの自然排水が困難となる場合には内水氾濫による浸水等の恐れがあります。災害発生時の対応や工事の実施にあたりましては、支川管理者や各地方公共団体等との適切な連携・調整が必要となることから、いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」におきましても、4.1.3に「築堤施工に伴う支川改修や内水処理については、関係機関と適切に連携・調整を行う。」と記載させていただいております。</p> <p>なお、実際に築堤や宅地嵩上げ等の対策を行う際には、事前に当該対策に係る自治会の皆様や住民の皆様を対象とした個別の説明会を行うこととしております。</p>
			<p>②蒲江集落の前方、由良川にある城島掘削を検討願いたい。</p>	<p>島などの地形条件の影響も踏まえた上で計画を策定しており、由良川下流部では計画高水位以下の家屋が存在する全地区に輪中堤の整備や宅地嵩上げを行うことにより、昭和34年伊勢湾台風規模の降雨により発生する恐れがある洪水に対して浸水被害の防止又は軽減を図ることが可能となります。</p>
			<p>③栗田湾に注ぐ由良川河口が常時砂で埋まり、由良川の水を堰き止めています。除去すればスムーズに流れ、田畑の冠水時間は短縮されます。</p>	<p>砂州を撤去した場合、塩水の遡上による水道水や河川環境への影響が生じる可能性があることから、いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」におきましても、4.4.3③に「河川巡視や測量等により、砂州の状態を継続的に把握するとともに、砂州の動態・制御等に関する調査・検討を行い、その結果を踏まえて砂州を適切に維持管理するための必要に応じた対策を実施する」と記載させていただいております。</p>
67	福知山市	<p>私は大江町北有路阿良須の住民・●●と申します。65才になりました。この程の新たな由良川整備計画に当地区が入ることについて長年の夢がかなうことにまずもって感謝いたします。</p> <p>これまで何度となく洪水により家屋や田畑に大きな被害が出ておりました。何とか被害のないことを毎年願い長雨が続きとヒヤヒヤしておりました。やっと胸をなでおろすことができます。ありがとうございます。</p> <p>新計画は期間が25年から30年と説明を受けました。当地区もいつから整備が行われるかわかりませんが、少しでも早く整備をお願いします。30年という余りにも長すぎる、せめて生きている間に整備が始まることを祈っております。</p> <p>現在、下流域・上流域そのうえ対岸まで整備がすすんでおります。そこにはさまれた当地区を救っていただけるよう重ねてお願いいたします。</p>	<p>①新計画は期間が25年から30年と説明を受けたが、30年という余りにも長すぎるので、少しでも早い整備を願う。</p>	<p>新たに河川整備計画に位置づけられた由良川下流部における対策の実施時期等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に関係機関で構成する由良川下流部緊急水防災対策協議会において具体的な進め方を協議し事業を実施することとしておりますが、1日も早く全地区の対策が完了できるよう努めてまいります。</p>

住民意見と対応

No.	地区	意見	主な意見	回答
68	福知山市	<p>勅使・石本間堤防の築堤締切り工事施工の完成を目前にして地元牧区住民として大変ありがたく感謝致しております。さて、今後降雨時の内水処理に関して大丈夫なのか大変心配している現状です。</p> <p>ところで、この計画は30年の長い期間となっていますがやはり10年～15年で完了のものとして頂きたいと思っています。どうかよろしく願い申し上げます。</p>	<p>①降雨時の内水処理に関して大丈夫なのか大変心配している。</p> <p>②30年の長い期間となっていますがやはり10年～15年で完了のものとして頂きたい。</p>	<p>由良川では下流部・中流部ともに無堤区間が多く存在しており、まずは由良川本川の氾濫に対して家屋浸水被害の軽減を図る築堤等を最優先で実施する必要があります。</p> <p>河川整備の進捗に伴い本川が氾濫する洪水被害（外水被害）は低減されますが、支川からの自然排水が困難となる場合には内水氾濫による浸水等の恐れがあります。災害発生時の対応や工事の実施にあたりましては、支川管理者や各地方公共団体等との適切な連携・調整が必要となることから、いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」におきましても、4.1.3に「内水被害の軽減を図るため、浸水区域の周知や水位情報発信等のソフト対策を関係機関と連携して実施するとともに、内水被害が発生した場合には、排水ポンプ車の活用により自治体を実施する内水排除を支援する等、関係機関と連携した円滑かつ迅速な内水被害の軽減対策を実施する。また、築堤施工に伴う支川改修や内水処理については、関係機関と適切に連携・調整を行う。」と記載させていただいております。</p> <p>「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」は現時点の社会経済状況、自然環境状況、河道状況等に基づき概ね30年間の計画として策定したものです。1日も早く「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」の整備内容が完了できるよう努めてまいります。</p>
69	福知山市	<p>1. 第9回由良川流域懇談会で示された由良川水系河川整備計画（原案）で下天津がようやく整備計画（原案）の俎上に載せてもらい、まな板の魚となった。当面30年間で河川整備をするというものであるが、もっと早く整備してもらいたい。下天津は由良川が山と山の間を縫うように流れ、僅かにある平地に集落があり、人々が生活している。危険度が大きい所、投資効果の大きい所が優先されるが下天津にも人々の生活がある。</p> <p>2. 由良川水系河川整備計画（原案）で、下天津は輪中堤+宅地嵩上げになっている。国道175号線が大江町側と福知山9号線側で低いままだと災害時孤立する。是非、国道175号線の嵩上げも並行してやってもらいたい。</p> <p>3. 下天津の大江町寄り（約29.5K付近）は河道の断面不足で流下能力が不足しているのでは？【整備計画（原案）P38. 図3.3.1】 下天津では洪水の度に話題になる共通した思いだ。</p>	<p>①整備計画では30年間で河川整備をするというが、もっと早く整備してもらいたい。</p> <p>②輪中堤+宅地嵩上げとともに国道175号線の嵩上げも並行してやってもらいたい。</p> <p>③下天津の大江町寄り（約29.5K付近）は河道の断面不足で流下能力が不足しているのではないかと。</p>	<p>新たに河川整備計画に位置づけられた由良川下流部における対策の実施時期等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に関係機関で構成する由良川下流部緊急水防災対策協議会において具体的な進め方を協議し事業を実施することとしておりますが、1日も早く全地区の対策が完了できるよう努めてまいります。</p> <p>「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」は、由良川水系の国管理区間における今後概ね30年間の河川整備の内容を定めるものです。いただきましたご意見につきましては、道路管理者にお伝えいたします。</p> <p>川幅などの地形条件の影響も踏まえた上で計画を策定しており、由良川下流部では計画高水位以下の家屋が存在する全地区に輪中堤の整備や宅地嵩上げを行うことにより、昭和34年伊勢湾台風規模の降雨により発生する恐れがある洪水に対して浸水被害の防止又は軽減を図ることが可能となります。</p>

住民意見と対応

No.	地区	意見	主な意見	回答	
70	舞鶴市	<p>平成16年台風23号により、由良川河口(宮津市由良側)が決壊した事については御存じの通りですね。私は平成19年頃だと思いますが、国土交通省福知山河川国道事務所より、私宅にお願いして、話を聞いてもらったのです。私の希望的意見として、由良川の河口が、せばまり、水の流れが、はばまれているため水戸口(河口)を開放することが、由良川水流の及ぼす水被害を最小となると申しました。</p> <p>この意見については、友達と話しました所、下福井に有る港湾事務所の職員の方達らが、私と同じ意見を話しておられたと聞きました(参考まで)私宅にお見えになった時、近畿地方の河川の水門は、何方の河口も、大きく開いている写真を提起して、意見を話しました。</p> <p>別紙No.1をNo.2に提案するのです。</p> <p>お願い2点</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 昭和28年9月の13号台風の(和江地区)水位の計尺と水位の表示を書き直して欲しいのです。</li> <li>2. 上東地区、丸田地区、大川地区3箇所の完成予想図が頂くことが出来ないかと、尚、私宅は和江地区であり、平成16年に家屋浸水が来たのは近所共で3家屋だったのです。従って私の集落の人達は関心が薄いのです。</li> </ol>		<p>①由良川の河口がせばまり、水の流れがはばまれているため、水戸口(河口)を開放することが、由良川水流の及ぼす水被害を最小限とする。</p>	<p>いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」におきましても、4.4.3③に「河川巡視や測量等により、砂州の状態を継続的に把握するとともに、砂州の動態・制御等に関する調査・検討を行い、その結果を踏まえて砂州を適切に維持管理するための必要に応じた対策を実施する」と記載させていただいております。</p>
			<p>②昭和28年9月の13号台風の(和江地区)水位の計尺と水位の表示を書き直して欲しい。</p>	<p>過去の浸水被害の記録として国が設置したものにつきましては、引き続き各地域で防災意識が薄れないように適切に管理してまいります。</p>	
			<p>③上東地区、丸田地区、大川地区3箇所の完成予想図を頂きたい。</p>	<p>新たに河川整備計画に位置づけられた地区における対策の詳細な構造等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に、より具体的な調査・設計等を順次行うこととしております。また、対策の実施に際しましては、事前に地元住民の皆様等を対象に具体的な対策内容の説明等を行うこととしております。</p>	

住民意見と対応

No.	地区	意見	主な意見	回答
71	舞鶴市	<p>1. 上東と八田の間で絞られているのに、下流側で大きく幅をとる意味が分からない。必要のないのではないか。</p> <p>2. 上東で圃場整備田を突っ切って築堤しているのをまじかで見ていると胸が痛む。高い金をかけて整備した圃場整備田をつぶすのはできるだけ考えてなおしてほしい。</p> <p>3. 下東地区で畑部分に築堤すると、計画案より総延長が短くなり、工費が安くできる。横断面を確保するため高さを上げても、敷地面積の拡大分が補完できると考えられる。</p> <p>4. 田んぼは営農組合で荒れないように管理しているが、畑は高齢者が作らなくなると荒れていくので、畑の部分で築堤してほしい。</p> <p>5. 府道が輪中堤とKTRに囲まれて、谷水で早くに冠水して通行不能になる恐れがある(案の位置では)</p> <p>6. 丸田東地区が、圃場整備の設計に入っている様に聞いているが、築堤の部分を考えて位置をずらして計画されることを望む(無駄な計画を重ねてしないように)</p>	①上東と八田の間で絞られているのに、下流側で大きく幅をとる必要はない。	洪水の流れは河道の横断形状や勾配、河床材料の抵抗、湾曲等の様々な状況が要因となり場所ごとに変化するものであり、一律に川幅を定めればよいというものではありません。一般的には、対岸までの距離、川幅を狭くした場合、洪水が流れる断面が狭くなり、洪水の流下阻害の要因となり、その上流側で水位上昇等を起こすこととなります。新たに河川整備計画に位置づけられた地区における対策の詳細な構造等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に、より具体的な調査・設計等を順次行うこととしております。また、対策の実施に際しましては、事前に地元住民の皆様等を対象とした個別の説明等を行い、ご理解を得て進めてまいります。
			②上東で築堤により高い金をかけて整備した圃場整備田をつぶすは考えてなおしてほしい。	新たに河川整備計画に位置づけられた地区における対策の詳細な構造等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に、より具体的な調査・設計等を順次行うこととしております。また、対策の実施に際しましては、事前に地元住民の皆様等を対象とした個別の説明等を行い、ご理解を得て進めてまいります。
			③下東地区で畑部分に築堤すると、計画案より総延長が短くなり、工費が安くでき、横断面を確保するため高さを上げても、敷地面積の拡大分が補完できる。畑は高齢者が作らなくなると荒れていくので、畑の部分で築堤してほしい。	洪水の流れは河道の横断形状や勾配、河床材料の抵抗、湾曲等の様々な状況が要因となり場所ごとに変化するものであり、一律に川幅を定めればよいというものではありません。一般的には、対岸までの距離、川幅を狭くした場合、洪水が流れる断面が狭くなり、洪水の流下阻害の要因となり、その上流側で水位上昇等を起こすこととなります。新たに河川整備計画に位置づけられた地区における対策の詳細な構造等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に、より具体的な調査・設計等を順次行うこととしております。また、対策の実施に際しましては、事前に地元住民の皆様等を対象とした個別の説明等を行い、ご理解を得て進めてまいります。
			④案の位置では、府道が輪中堤とKTRに囲まれて、谷水で早くに冠水して通行不能になる恐れがある。	由良川では下流部・中流部ともに無堤区間が多く存在しており、まずは由良川本川の氾濫に対して家屋浸水被害の軽減を図る築堤等を最優先で実施する必要があります。河川整備の進捗に伴い本川が氾濫する洪水被害(外水被害)は低減されますが、支川からの自然排水が困難となる場合には内水氾濫による浸水等の恐れがあります。災害発生時の対応や工事の実施にあたりましては、支川管理者や各地方公共団体等との適切な連携・調整が必要となることから、いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」におきましても、4.1.3に「内水被害の軽減を図るため、浸水区域の周知や水位情報発信等のソフト対策を関係機関と連携して実施するとともに、内水被害が発生した場合には、排水ポンプ車の活用により自治体を実施する内水排除を支援する等、関係機関と連携した円滑かつ迅速な内水被害の軽減対策を実施する。また、築堤施工に伴う支川改修や内水処理については、関係機関と適切に連携・調整を行う。」と記載させていただいております。
			⑤丸田東地区が、圃場整備の設計に入っているように聞いているが、築堤の部分を考えて位置をずらして計画されることを望む。	当該地区の輪中堤は圃場整備と一部重なることから、圃場整備の事業主体と調整を図りながら対策を実施することとしております。

住民意見と対応

No.	地区	意見	主な意見	回答
72	舞鶴市	昭和28年9月25日、台風第13号で大きな被害をもたらし又以降も災害救助法適用又床上、床下浸水をくりかえし今日にいたっております。どうか一日も早い対策をお願い致します。岡田上地区におきましては上村、宇谷におきまして対象期間が概ね30年となっておりますが1日も早い対策をお願い致します。	①岡田上地区内上村、宇谷について対象期間が概ね30年となっているが1日も早い対策を願う。	新たに河川整備計画に位置づけられた由良川下流部における対策の実施時期等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に関係機関で構成する由良川下流部緊急水防災対策協議会において具体的な進め方を協議し事業を実施することとしておりますが、1日も早く全地区の対策が完了できるよう努めてまいります。
73	福知山市	1. 川北地区の住民ですが、少量の雨でも、水害被害を過去から受けています。整備計画では、平成25年度から概ね30年間となっておりますがこれでは、なっとく行きません。10年を対象期間にさせていただきます様御願ひします。築堤は住民の悲願であります。 2. 大砂利川の増水により、内水被害が考えられます。絶対、揚水ポンプの設置を御願ひしたい。 3. 中州、竹林が由良川の流れを阻害しているので、除去してほしい。竹林の中にいのししやしかが住みついており、農産物の被害も大きくなっています。中州、竹林を除去して、由良川の水位を下げる事も、水害を少なくするものと思ひます。 4. 法律的に問題があるかもしれませんが、中州には大量の砂利(良質な)があるので、業者に売却して、売却益は、築堤の費用に当てれば良いのではないのでしょうか。	①整備計画では、平成25年度から概ね30年間となっておりますが、10年を対象期間にさせていただきます。 築堤は住民の悲願。 ②大砂利川の増水により、内水被害が考えられるので、絶対、揚水ポンプの設置を願う。	中流部の整備は、下流部の整備の進捗状況を踏まえて、下流部の治水安全度を上回らないように、上下流バランスを考慮しながら実施する必要があります。 現在、由良川中流部におきましては、戸田・観音寺地区、私市地区の築堤を実施しており、その進捗状況を踏まえてその他の地区の築堤を進めていくこととしておりますが、1日も早く全地区の築堤が完了できるよう努めてまいります。 由良川では下流部・中流部ともに無堤区間が多く存在しており、まずは由良川本川の氾濫に対して家屋浸水被害の軽減を図る築堤等を最優先で実施する必要があります。 河川整備の進捗に伴い本川が氾濫する洪水被害(外水被害)は低減されますが、支川からの自然排水が困難となる場合には内水氾濫による浸水等の恐れがあります。災害発生時の対応や工事の実施にあたりましては、支川管理者や各地方公共団体等との適切な連携・調整が必要となることから、いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」におきまして、4.1.3に「内水被害の軽減を図るため、浸水区域の周知や水位情報発信等のソフト対策を関係機関と連携して実施するとともに、内水被害が発生した場合には、排水ポンプ車の活用により自治体を実施する内水排除を支援する等、関係機関と連携した円滑かつ迅速な内水被害の軽減対策を実施する。また、築堤施工に伴う支川改修や内水処理については、関係機関と適切に連携・調整を行う。」と記載させていただいております。
			③中州、竹林を除去してほしい。	経年的な土砂堆積により砂洲や中州が発達すると、河道の断面が小さくなることと、樹木が繁茂することにより、河道の流下能力が低下し、洪水時の水位上昇の原因となる可能性があることから、いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」におきまして、4.4.3①に「横断測量や写真撮影等のモニタリングにより河道の変動状況及び傾向を把握し、堆積土砂等が治水上や河川管理上の支障となる場合は、維持掘削など適切な河道管理を行う。また、護岸や構造物基礎周辺の災害の原因となる河床低下・洗掘の早期発見に努めるとともに、河川管理上の支障となる場合には、適切な対策を行う。」と記載させていただいております。また、河道内に樹木が著しく繁茂した場合、河道の流下能力が低下し、洪水時の水位上昇につながる可能性があることと、河川巡視・施設点検等の支障となるほか、洪水時の倒伏・流出や台風時の倒木等により河川管理施設に被害を及ぼす可能性もあることから、いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」におきまして、4.4.3②に「定期的な点検や日々の河川巡視、モニタリング等により樹木の成長や繁茂の状況を把握し、樹木が治水上や河川管理上の支障となる場合には、学識経験者の指導のもとに自然環境や景観に配慮し、エノキムクノキ群集等の自然植生の保全に努め、適切に樹木の伐採等の対策を実施する」と記載させていただいております。
			④中州の大量の砂利を、業者に売却して、売却益を、築堤の費用に当てれば良い。	砂利の採取につきましては、砂利採取法などの関係法令でその取扱いが定められており、掘削した土砂を売却して、その費用を築堤の費用に充当することなどはできません。河道掘削の実施にあたりましては、これらの法令等に基づく砂利採取等も含めてコスト縮減に努めることとしております。

住民意見と対応

No.	地区	意見	主な意見	回答
74	福知山市	<p>「大江町等由良川下流部に比べ由良川中流部への対策実施が大変遅い。由良川さくら橋までの本格的な築堤の早期実現を強く希望する」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・由良川中流部の対策がなぜ最後になるのか。</li> </ul> <p>いつも疑問に思うのですが由良川上流部、下流部を整備ということは、やかに水を入れて、出し口が小さくて、水がつまり、水があふれるということは、常識的に考えてもわかることです。</p> <p>なぜ工事をするなら併行して対策を考えないのですか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昔から当地域は遊水地帯だと聞いております。</li> </ul> <p>当地域を整備すれば福知山の堤防がもたないと聞いております。(先祖から代々話つがれている。)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・また、下流部で首を締めるような工事を先にすれば、ますます、当地域は水害が多発する恐れから大雨がふれば、また水がつくのか心配でなりません。</li> </ul> <p>当面の対策としては</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・過去に行われた記録寺の所のジャリ採掘を行う。(有料で)</li> <li>・川の両側を掘削し川幅を広くする。</li> </ul> <p>最後のお願いとして</p> <p>大野ダムの放流を福知山市の防災放送を借用し放送してほしい。(大野ダム放流警報は当地域には聞こえないのでお願いします(なわばり争いはやめて)</p>	<p>①大江町等由良川下流部に比べ、由良川中流部への対策実施が大変遅いので、由良川さくら橋までの本格的な築堤の早期実現を強く希望する。</p> <p>②由良川中流部の対策がなぜ最後になるのか。</p> <p>昔から当地域は遊水地帯だと聞いている。</p> <p>当地域を整備すれば福知山の堤防がもたないと聞いている。</p> <p>下流部で首を締めるような工事を先にすれば、ますます、当地域は水害が多発する恐れから大雨がふれば、また水がつくのか心配。</p>	<p>中流部の整備は、下流部の整備の進捗状況を踏まえて、下流部の治水安全度を上回らないように、上下流バランスを考慮しながら実施する必要があります。</p> <p>現在、由良川中流部におきましては、戸田・観音寺地区、私市地区の築堤を実施しており、その進捗状況を踏まえてその他の地区の築堤を進めていくこととしておりますが、1日も早く全地区の築堤が完了できるよう努めてまいります。</p> <p>中流部の整備は、下流部の整備の進捗状況を踏まえて、下流部の治水安全度を上回らないように、上下流バランスを考慮しながら実施する必要があります。</p> <p>現在、由良川の国管理区間におきましては、平成15年に策定した「由良川水系河川整備計画【直轄管理区間】」に基づき、昭和57年8月の台風10号規模の降雨に対して災害発生の防止や軽減を図ることを目標として、中流部では連続堤防の整備、下流部では18地区における水防災対策を進めております。由良川下流部では、平成16年台風23号により甚大な洪水被害が発生したことを受けて、整備期間を概ね30年から概ね10年に短縮して実施する緊急対策を講じておりますが、由良川下流部の整備が先行することにより、由良川中流部の被害が増加することはありません。</p> <p>また、由良川では計画 upstream 水地としていない地区はなく、由良川中流部では全区間に連続堤防を整備する計画としておりますが、これにより福知山市街地周辺の堤防がもたないということはありません。</p>
			<p>③当面の対策としては</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・過去に行われた記録寺の所のジャリ採掘を行う。(有料で)</li> <li>・川の両側を掘削し川幅を広くする。</li> </ul>	<p>由良川では下流部・中流部ともに無堤区間が多く存在しており、まずは由良川本川の氾濫に対して家屋浸水被害の軽減を図る築堤等を最優先で実施する必要があります。</p> <p>砂利の採取につきましては、砂利採取法などの関係法令等での取扱いが定められており、掘削した土砂を売却して、その費用を築堤の費用に充当することなどはできません。河道掘削の実施にあたりましては、これらの法令等に基づく砂利採取等も含めてコスト削減に努めることとしております。</p> <p>また、由良川中流部の河道掘削は、河川環境に配慮して平水位（一年を通じて185日はこれを下らない水位）相当の高さ以上で緩傾斜をつけて実施することを基本としております。</p>
			<p>④大野ダムの放流を福知山市の防災放送を借用し放送してほしい</p>	<p>大野ダムの放流状況につきましては、インターネットでも随時配信されておりますが、いただきましたご意見は、大野ダムの管理者および防災放送の管理者にお伝えいたします。</p>
75	福知山市	<p>中州の雑木(ヤナギ)雑草等を除外し水の流れをよくする事も必要と思います。</p> <p>下天津は輪中堤 一部宅地嵩上でしかたがないと思います。</p> <p>1日でも早く工事をしていただき</p> <p>水害のない心配しなくて安心して暮らしていける様に説にお願い致します。</p>	<p>①中州の雑木(ヤナギ)雑草等を除外し水の流れをよくする事も必要である。</p>	<p>河道内に樹木が著しく繁茂した場合、河道の流下能力が低下し、洪水時の水位上昇につながる可能性があるとともに、河川巡視・施設点検等の支障となるほか、洪水時の倒伏・流出や台風時の倒木等により河川管理施設に被害を及ぼす可能性もあることから、いただきましたご意見も踏まえて、「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」におきましても、4.4.3②に「定期的な点検や日々の河川巡視、モニタリング等により樹木の成長や繁茂の状況を把握し、樹木が治水上や河川管理上の支障となる場合には、学識経験者の指導のもとに自然環境や景観に配慮し、エノキームクノキ群集等の自然植生の保全に努め、適切に樹木の伐採等の対策を実施する」と記載させていただいております。</p>
			<p>②下天津は輪中堤、一部宅地嵩上でしかたがないと思いますので、1日でも早く工事をしていただきたい。</p>	<p>新たに河川整備計画に位置づけられた由良川下流部における対策の実施時期等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に関係機関で構成する由良川下流部緊急水防災対策協議会において具体的な進め方を協議し事業を実施することとしておりますが、1日も早く全地区の対策が完了できるよう努めてまいります。</p>

住民意見と対応

No.	地区	意見	主な意見	回答
76	宮津市	<p>[タイトル] (河口左岸に輪中堤を築堤する場合の要望について)</p> <p>1. 現在の川の流れを河口中央に流れる様に整備してから、実施してほしい ※現在の川の流れは、蒲江、油江鉄橋上流から河口左岸に向けて流れている為、増水すると、すぐ崩壊する、特に砂地の為短時間で崩壊する。</p> <p>2. 堤防の基礎は深く頑丈にする必要あり ※由良川増水時の水位(河口の)については、海の水位に左右されるが鉄橋より上流(鉄橋～福知山)の護岸が完成すれば、流速がかなり、従来より速くなると考えられる。 ※現在でも増水時は、現河口(同志社大)のテトラポットの箇所は、渦巻きが発生しているので、深く侵食されていると思われる。</p> <p>3. 由良岳からの河川が由良川に多く流れ込んでいる為、内水対策には十分検討してもらいたい。  ※河口の水位は高潮の影響が大きい為、内水が早くから川へ出なくなる。 ※現国道の高さは鉄道ガード下が一番低い。</p> <p>4. 漁船の保留場があるので、行き末に不便の無い様に検討を実施</p> <p>5. 高潮時、海水が海岸線から、堤防内へ侵入しない様に検討を実施 ※平成16年の洪水は、高潮の影響で鉄橋の水位が最高になってから、大川橋の水位が最高となっている(約1~2時間早かったと思われる)</p> <p>6. 増水時の状況(水位等)を由良へも伝わる方法を検討し、実施してほしい ※昭和28年の洪水(福知山で水位7m以上)と平成16年の洪水(福知山で7m以上)の時自宅の庭先まで同じ水位であった。</p>	<p>①現在の川の流れを河口中央に流れるように整備してから、実施してほしい。</p> <p>②堤防の基礎は深く頑丈にする必要あり。</p> <p>③内水対策には十分検討してもらいたい。</p> <p>④漁船の保留場があるので、行き末に不便の無いよう検討を実施。</p> <p>⑤高潮時、海水が海岸線から、堤防内へ侵入しないよう検討を実施。</p> <p>⑥増水時の状況(水位等)が由良へも伝わる方法を検討し、実施してほしい。</p>	<p>いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」におきましても、4.4.3③に「河川巡視や測量等により、砂州の状態を継続的に把握するとともに、砂州の動態・制御等に関する調査・検討を行い、その結果を踏まえて砂州を適切に維持管理するための必要に応じた対策を実施する」と記載させていただいております。</p> <p>新たに河川整備計画に位置づけられた地区における対策の詳細な構造等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に、より具体的な調査・設計等を順次行うこととしております。また、対策の実施に際しましては、事前に地元住民の皆様等を対象に具体的な対策内容の説明等を行うこととしております。</p> <p>由良川では下流部・中流部ともに無堤区間が多く存在しており、まずは由良川本川の氾濫に対して家屋浸水被害の軽減を図る築堤等を最優先で実施する必要があります。 河川整備の進捗に伴い本川が氾濫する洪水被害(外水被害)は低減されますが、支川からの自然排水が困難となる場合には内水氾濫による浸水等の恐れがあります。災害発生時の対応や工事の実施にあたりましては、支川管理者や各地方公共団体等との適切な連携・調整が必要となることから、いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」におきましても、4.1.3に「内水被害の軽減を図るため、浸水区域の周知や水位情報発信等のソフト対策を関係機関と連携して実施するとともに、内水被害が発生した場合には、排水ポンプ車の活用により自治体を実施する内水排除を支援する等、関係機関と連携した円滑かつ迅速な内水被害の軽減対策を実施する。また、築堤施工に伴う支川改修や内水処理については、関係機関と適切に連携・調整を行う。」と記載させていただいております。</p> <p>築堤等の河川工事の実施より船舶の係留や農業用水等の河川利用に影響が生じる可能性がある場合には、機能回復に向けた協議・調整をさせていただくこととしております。</p> <p>潮位の影響も踏まえた上で計画を策定しており、由良川下流部では計画高水位以下の家屋が存在する全地区に輪中堤の整備や宅地嵩上げを行うことにより、昭和34年伊勢湾台風規模の降雨により発生する恐れがある洪水に対して浸水被害の防止又は軽減を図ることが可能となります。</p> <p>いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」におきましても、4.4.4①に「自助、共助、公助におけるそれぞれの役割を認識しつつ、「由良川洪水予報連絡会」、「由良川下流部緊急水防災対策協議会」等を通じて、日頃から防災訓練や災害対応演習を行うなど様々な関係団体との連携を継続して実施する。」、4.4.4②に「水防活動や避難行動の適切な実施による洪水被害の最小化を図るため、関係機関や一般住民に対して水防警報や洪水予報等の発表を適切に継続実施する。」、4.4.4③に「インターネット、携帯電話等により由良川流域の水位・雨量等の情報を発信し、地域住民等に分かりやすい内容の防災情報を提供できるよう努める。また、河川情報や気象情報等を提供するための河川情報表示板や水位情報表示板を適切に整備・管理する。自治体において作成し、住民に対して周知しているハザードマップについて、作成のための支援や氾濫シミュレーションを活用した情報提供等を河川整備の進捗状況にあわせて積極的に実施する。また、福知山市治水記念館等における防災情報提供への支援や防災に関する出前講座等を実施し、防災意識の啓発を図る。」と記載させていただくとともに、4.5に「洪水被害の軽減を図るため、河川管理者と住民が一体となって、根幹的な治水事業の推進とあわせて、災害情報ネットワークの確立による迅速かつ確実な避難の確保等の災害に強いまちづくりを推進するための連携等に努める。」と記載させていただいております。</p>



住民意見と対応

No.	地区	意見	主な意見	回答
77	舞鶴市	<p>【タイトル】(由良川の河川整備計画(原案)について)</p> <p>本整備計画については現在実施の平成15年の計画に基づいて実施されているようだが、平成16年の台風の緊急対策として10年間に短縮して実施されたとの事である。平成26年からの本整備計画についても、概ね30年計画との事だが、特に中流、下流域は少子高齢化が進み、台風による洪水の度に若者が未来に希望が持たずこの地から離れていく状況がある。「もう30年も待てない」というのがこの地の現実である。大きな災害が発生して計画を早めるのではなく、当初から10年程度で完成する計画とし早急に計画・実行してほしい。</p> <p>素人考えであるが、まずは由良川を流れる水量を確保するために、河川の川底、島、突起した土地等を整備し「河川」としての役割をはたすよう整備、調査にあたるべきで、特に下流域は「輪中堤」の位置により影響する面積も広く、耕作等に与える影響も大きい。そこで先ずすべきは由良川河口部に形成されている砂州の整備・撤去により水の流れを良くする事ではないかと考える。神崎側、由良側にコンクリート等で砂止めし、併せて川底を掘るなどして洪水時の流量を確保することが先決で、その調査を終えてから各地の具体的な計画にかかるべきだと考える。</p> <p>計画実行については「総論賛成、各論反対」となり各地、各家で調整が必要になると思うが、主な調整意見については他の河川改修での事例や、過去の由良川上流域等の整備で経験された事例を事前に地区で説明し不安を和らげてほしい。</p> <p>例えば</p> <p>①圃場整備された田・畑の中に「輪中堤」が出来る事への不安、地区の要望でルート変更も可能であるのか。</p> <p>②また、これから圃場整備を計画する地区もあるようなので無駄の出ないよう早期に計画の提示。</p> <p>③背後に大きな山を抱える地区においては内水の処理に対する不安。「ポンプ車」での排水が洪水発生時に可能なのか、また不足するのではないか。</p> <p>④輪中堤の外、河川空間の活用事例。</p> <p>⑤宅地嵩上げでは倉庫・車庫等は対象にならないと聞くと、詳しい説明。嵩上げでは住宅が孤立する可能性があるのがその対策。</p> <p>⑥「輪中堤」を整備することによる、府道・市道など生活道路への影響と対策。</p>	<p>①本整備計画は概ね30年計画との事だが、当初からの10年程度で完成する計画とし早急に計画・実行してほしい。</p> <p>②由良川を流れる水量を確保するために、河川の川底、島、突起した土地等を整備し「河川」としての役割をはたすよう整備、調査にあたるべきである。</p> <p>③由良川河口部に形成されている砂州の整備・撤去により水の流れを良くすることが必要。</p> <p>④調整意見については他の河川改修での事例や、過去の由良川上流域等の整備で経験された事例を事前に地区で説明し不安を和らげてほしい。</p> <p>⑤圃場整備された田・畑の中に「輪中堤」が出来る事への不安、地区の要望でルート変更も可能か。また、これから圃場整備を計画する地区もあるようなので無駄の出ないよう早期に計画の提示。</p> <p>⑥背後に大きな山を抱える地区においては内水の処理に対する不安。「ポンプ車」での排水が洪水発生時に可能なのか、また不足するのではないか。</p> <p>⑦輪中堤の外、河川空間の活用事例。</p> <p>⑧宅地嵩上げでは倉庫・車庫等は対象にならないと聞くと、詳しい説明。嵩上げでは住宅が孤立する可能性があるのがその対策。</p> <p>⑨「輪中堤」を整備することによる、府道・市道など生活道路への影響と対策。</p>	<p>「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」は現時点の社会経済状況、自然環境状況、河道状況等に基づき概ね30年間の計画として策定したのですが、1日も早く「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」の整備内容が完了できるように努めてまいります。</p> <p>川幅や島などの地形条件の影響も踏まえた上で計画を策定しており、由良川下流域では計画高水位以下の家屋が存在する全地区に輪中堤の整備や宅地嵩上げを行うことにより、昭和34年伊勢湾台風規模の降雨により発生のおそれがある洪水に対して浸水被害の防止又は軽減を図ることが可能となります。</p> <p>河口部の砂州の影響も踏まえた上で計画を策定しており、砂州が発達した場合、洪水時に河川の水位上昇が生じる可能性がある一方、砂州を撤去した場合、塩水の遡上による水道水や河川環境への影響が生じる可能性があることから、いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」におきましても、4.4.3③に「<b>河川巡視や測量等により、砂州の状態を継続的に把握するとともに、砂州の動態・制御等に関する調査・検討を行い、その結果を踏まえて砂州を適切に維持管理するための必要に応じた対策を実施する</b>」と記載させていただいております。</p> <p>実際に築堤や宅地嵩上げ等の対策を行う際には、事前に当該対策に関する自治会の皆様や住民の皆様を対象とした個別の説明会を行うこととしておりますので、いただきましたご意見も踏まえまして、より分かりやすい説明に努めてまいります。</p> <p>新たに河川整備計画に位置づけられた地区における対策の詳細な構造等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に、より具体的な調査・設計等を順次行うこととしております。また、対策の実施に際しましては、事前に地元住民の皆様等を対象に具体的な対策内容の説明等を行うこととしております。</p> <p>由良川では下流域・中流部ともに無堤区間が多く存在しており、まずは由良川本川の氾濫に対して家屋浸水被害の軽減を図る築堤等を最優先で実施する必要があります。河川整備の進捗に伴い本川が氾濫する洪水被害(外水被害)は低減されますが、支川からの自然排水が困難となる場合には内水氾濫による浸水等の恐れがあります。災害発生時の対応や工事の実施にあたりましては、支川管理者や各地方公共団体等との適切な連携・調整が必要となることから、いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」におきましても、4.1.3に「<b>内水被害の軽減を図るため、浸水区域の周知や水位情報発信等のソフト対策を関係機関と連携して実施するとともに、内水被害が発生した場合には、排水ポンプ車の活用により自治体が発する内水排除を支援する等、関係機関と連携した円滑かつ迅速な内水被害の軽減対策を実施する。また、築堤施工に伴う支川改修や内水処理については、関係機関と適切に連携・調整を行う。</b>」と記載させていただいております。</p> <p>輪中堤の外につきましては、輪中堤整備前と同様に農地等にご利用いただけます。</p> <p>宅地嵩上げは地盤高測量で計測した建物の基準高が計画高水位よりも低く、以下の条件を満たす建物が対象となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住家</li> <li>・離れなど、母屋と一体となって機能を果たす建物</li> <li>・主要構造が木造の兼用住家(1階が店舗や倉庫など)</li> </ul> <p>由良川下流域では住家を効率的に防御する水防災対策を実施しており、洪水時に冠水する道路があるため、早めに避難していただくことが必要となります。</p> <p>輪中堤の中の地区では、基本的に輪中堤整備前と同様の道路へのアクセスが確保されます。</p>

住民意見と対応

No.	地区	意見	主な意見	回答
78	福知山市	23号台風の甚大な被害を受け大江町等由良川下流域の堤防築堤工事が進んで居りますが、西中筋地域の由良川中流域の対策が非常に遅れ毎年台風シーズンは不安で居り、戸田橋からさくら橋までの本格的築堤の早期実現を強く要望します。	①戸田橋からさくら橋までの本格的築堤の早期実現を強く要望します。	中流部の整備は、下流部の整備の進捗状況を踏まえて、下流部の治水安全度を上回らないように、上下流バランスを考慮しながら実施する必要があります。 現在、由良川中流部におきましては、戸田・観音寺地区、私市地区の築堤を実施しており、その進捗状況を踏まえてその他の地区の築堤を進めていくこととしておりますが、1日も早く全地区の築堤が完了できるよう努めてまいります。
79	福知山市	先日は説明会を開いていただきありがとうございました。 解りやすく説明していただき希望がもてる気がしました。  説明の中で30年計画とお聞きしましたがもっと早くできないのでしょうか。 梅雨、台風のたび量をあげ、荷物を二階にあげます。こちらから年をとってきていますので大変です。  早く安全で安心できる生活ができますよう、早期実施をよろしくお願いします。	①30年計画とお聞きしましたがもっと早くできないのでしょうか。 早期実施をよろしく願います。	新たに河川整備計画に位置づけられた由良川下流部における対策の実施時期等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に関係機関で構成する由良川下流部緊急水防災対策協議会において具体的な進め方を協議し事業を実施することとしておりますが、1日も早く全地区の対策が完了できるよう努めてまいります。
80	福知山市	○上流部・中流部が整備され、そのあおりをまともに受ける下天津地区は、不安でたまりません。  ○整備された福知山市盆地の全ての水が由良川で一番狭い山と山に挟まれた下天津が出口となり、急激に水かさが増します。  ○裏は山で崩壊の心配、前は洪水激流で逃げ場なく、命にかかわる危険な下天津です。  ○危険な箇所から着工を希望します。  ○そして、全ての工事30年と言わず、早い着工をして下さい。  ○国道175号も冠水し、使えなくなるのでアクセス道とか、その対策も考えて計画を、道路をカサ上げて堤防にならないか？	①危険な箇所から着工を希望します。  ②全ての工事30年と言わず、早い着工をして下さい。  ③道路をカサ上げて堤防にならないか？	新たに河川整備計画に位置づけられた由良川下流部における対策の実施時期等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に関係機関で構成する由良川下流部緊急水防災対策協議会において具体的な進め方を協議し事業を実施することとしておりますが、1日も早く全地区の対策が完了できるよう努めてまいります。  「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」は現時点の社会経済状況、自然環境状況、河道状況等に基づき策定したものです。1日も早く「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」の整備内容が完了できるよう努めてまいります。  新たに河川整備計画に位置づけられた地区における対策の詳細な構造等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に、より具体的な調査・設計等を順次行うこととしております。また、対策の実施に際しましては、事前に地元住民の皆様等を対象に具体的な対策内容の説明等を行うこととしております。
81	福知山市	今回、下流部の下天津地区の治水対策が具体的に明記されて、平成16年10月20日23号台風で甚大な被害を受けたにも関わらず、忘れられていた感じがしていたが、不快感が少なくなってきた。 下天津地区は対岸との川幅が狭く、上流、下流部の整備が進展するに従って、本当に人命に係る危険が増していると考えます。河川計画(原案)には感謝致しております。下川口地区由良川改修促進委員会では(案)の決定をして戴き、下天津地区の河川整備計画の決定、公表を折にお願い致します。 合せて早期の取組みお願い致します。	①下天津地区の河川整備計画の決定、公表を折にお願い致します。  ②合せて早期の取組みお願い致します。	いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」におきましても、4.4.1①に「福知山市下天津地先 29.2~30.6k付近 輪中堤・宅地嵩上げ」、「福知山市下天津地先 30.6~31.2k付近 宅地嵩上げ」と記載させていただいております。  新たに河川整備計画に位置づけられた由良川下流部における対策の実施時期等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に関係機関で構成する由良川下流部緊急水防災対策協議会において具体的な進め方を協議し事業を実施することとしておりますが、1日も早く全地区の対策が完了できるよう努めてまいります。
82	福知山市	【タイトル】新たな由良川水系河川整備計画 第9回由良川流域懇談会を傍聴(希望を持って)させていただきました。 新整備計画に当地域北一区は輪中堤の計画に入れていただきありがとうございます。しかしながら、現計画が26年度に終了し、新整備計画が概ね30年間で完了する予定と説明を受けました。 現時点で中流・下流域、また対岸において連続築堤や、輪中堤の整備が実施されています平成23年の集中豪雨、台風により洪水の早さがちがいます。輪中堤用地はすぐ確保できますので、出来るだけ早くの着工を切にお願い申し上げます。	①輪中堤用地はすぐ確保できますので、出来るだけ早くの着工を切にお願い申し上げます。	新たに河川整備計画に位置づけられた由良川下流部における対策の実施時期等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に関係機関で構成する由良川下流部緊急水防災対策協議会において具体的な進め方を協議し事業を実施することとしておりますが、1日も早く全地区の対策が完了できるよう努めてまいります。

住民意見と対応

No.	地区	意見	主な意見	回答
83	福知山市	<p>【タイトル】新たな由良川水系河川整備計画（原案）への修正と要望 第9回由良川流域懇談会において「新たな由良川水系河川整備計画（原案）」の説明を傍聴させていただきました。この計画に阿良須・堂本地区が輪中堤計画区域として位置付けられていることに地域住民として安堵しまた有難く思っており感謝いたします。しかしながら以前からの心配や要望もあります。この計画期間が平成25年度から概ね30年間となればさらに一世代を要するようなことになります。この30年は長すぎます。昭和28年の13号台風に甚大な被害に会い、その13号台風の50周年に平成16年の23号台風の大被害を受けました。そこから緊急水防対策で10年。ここまでで昭和28年の13号台風から数えて60年です。ここから更に30年を待てというのは不条理です。さらにこの60年間取り残されてきた地域だけが緊急水防対策を必要としたような災害に今後何回もみまわれるのではとの懸念さえ抱かれます。まずはこの計画期間を現行の緊急水防対策と同様10年程に短縮していただきたいと強く要望いたします。また、当地区の対岸にある南有路地区には既に輪中堤が完成し当地区は一方的に被害が増大します。さらに私たちの地域である北有路地区では当地区（堂本含）を除き輪中堤が近く完成します。これで、当地区だけが30年間も取り残されるとすれば同じ地域の住民として不公平感を抱かざるを得ません。さらに中流部や下流部の緊急水防対策により連続築堤・輪中堤などの整備が完成することにより対岸に輪中堤が完成した当地区を含む取り残された地域はこれまでよりもさらに大きな被害を受けるのではないかと考えられます。この防災事業の進捗による被害の拡大には適切な対応策を早急に実施されるよう要望いたします。最後に、阿良須・堂本地域の住民といたしましては当地区に新たな計画期間の早期に輪中堤の着工を頂き私どもも長年の悲願でありました洪水との闘いの歴史に終止符を打っていただきたい。どうか昭和28年の台風13号の経験のある世代が生きている間に安全安心の基盤である輪中堤の完成を切にお願い申し上げます。</p>	<p>①計画期間を現行の緊急水防対策と同様10年程に短縮していただきたいと強く要望いたします。</p>	<p>「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」は現時点の社会経済状況、自然環境状況、河道状況等に基づき概ね30年間の計画として策定したのですが、1日も早く「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」の整備内容が完了できるよう努めてまいります。</p>
			<p>②中流部や下流部の緊急水防対策により連続築堤・輪中堤などの整備が完成することにより対岸に輪中堤が完成した当地区を含む取り残された地域はこれまでよりもさらに大きな被害を受けるのではないかと考えられます。この防災事業の進捗による被害の拡大には適切な対応策を早急に実施されるよう要望いたします。</p>	<p>堤防の整備による影響も踏まえた上で計画を策定しており、堤防の整備により被害が増大することはありません。いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」におきましても、4.1.1①に「中流部の堤防や下流部の輪中堤等の治水対策の実施に伴い洪水の流下に影響がある場合は、河道掘削等の対策を検討し実施する」と記載させていただいております。</p>
			<p>③阿良須・堂本地域の住民をいたしましては当地区に新たな計画期間の早期に輪中堤の着工を頂き私どもも長年の悲願でありました洪水との闘いの歴史に終止符を打っていただきたい。</p>	<p>新たに河川整備計画に位置づけられた由良川下流部における対策の実施時期等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に関係機関で構成する由良川下流部緊急水防対策協議会において具体的な進め方を協議し事業を実施することとしておりますが、1日も早く全地区の対策が完了できるよう努めてまいります。</p>
84	福知山市	<p>【タイトル】一日も早い着工をお願いします。 第9回の由良川流域懇談会において、一定の方向性が示されましたことの感謝し、嬉しく思っております。今日まで幾度となく水害によるつらい、つらい経験をして来ておりますが、近年23年度には少ない降水量で5月6月9日と3度増水となりました。区内の公民館も含め六戸の民家がタタミ上げ等の避難準備をしました。特に9月の増水では大江中学校の通学路まで上り過ぎなかつた正に水が押し寄せて来る脅威さえ感じました。素人考えかもしれませんが、上流、対岸の堤防とすぐ上流の波美橋と尾藤橋の撤去によるものとか考えられませんか。この様な状況の中で20年30年までと言われても不憫でなりません。生きている内に立派な堤防を見たいと思っています。一日も早い着工を心からお願い申し上げます。</p>	<p>①近年23年度には少ない降水量で5月6月9日と3度増水となり上流、対岸の堤防とすぐ上流の波美橋と尾藤橋の撤去によるものとか考えられませんか。</p>	<p>堤防の整備による影響も踏まえた上で計画を策定しており、堤防の整備により被害が増大することはありません。いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」におきましても、4.1.1①に「中流部の堤防や下流部の輪中堤等の治水対策の実施に伴い洪水の流下に影響がある場合は、河道掘削等の対策を検討し実施する」と記載させていただいております。</p>
			<p>②一日も早い着工を心からお願い申し上げます。</p>	<p>新たに河川整備計画に位置づけられた由良川下流部における対策の実施時期等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に関係機関で構成する由良川下流部緊急水防対策協議会において具体的な進め方を協議し事業を実施することとしておりますが、1日も早く全地区の対策が完了できるよう努めてまいります。</p>

住民意見と対応

No.	地区	意見	主な意見	回答
85	福知山市	【タイトル】新たな由良川水系河川整備計画（原案）（国管理区間）について 先般第9回由良川水系河川整備計画にオブとして参加させて頂きました。 「新たな由良川水系河川整備計画」を聞かせて頂く中、昭和34年伊勢湾台風規模の降雨にも対応できる等、浸水被害の防止と軽減を原案として検討されている事、又「整備箇所の位置図（下流部）」と「下流部の水防対策」にとりわけ北有路（北一・北二地区）の輪中堤並びにイメージ図が掲載されている事に対し、一定の評価をさせて頂いた所です。第8回由良川流域懇談会にもオブ参加をさせて頂き、それを受けての意見シートを提出させて頂きました。平成16年23号台風による、公共施設水没・低地家屋への浸水・有仁小学校、大江中学校の通学路の冠水等甚大な災害が発生した事は記憶に新しい所であります。現在北二（堂本）から北一（阿良須）間の国道175号の道路嵩上げを行い、道路冠水軽減の計画も聞いておりますが、低地道路又はこれに面する北一（阿良須）・北二（堂本）両地区内の生活・通学路又、家屋等の冠水に至る箇所が多数存在し、生活手段として175号バイパスを経由しなければならず、歩道が設置されるもガードレールは無く本来の歩道路とは思えません、迂回すれば通学路も1キロから2キロと大幅に時間等がかかり、安全面を考えた時、特に有事発生の場合交通状況は大きく変化し非常に心配するところであります。現在築堤等の工事が実施されておりますが、上下流・対岸築堤完成により、未実施地区から見れば、アンバランスな由良川水系となり、平成16年23号以上の状況が発生した場合、有事の際洪水湧水地帯化はもとより、低地家屋等への想定外の被害が出るのは必至であると考えます。今回の由良川河川整備計画（原案）をベースに地域住民との建設的な意見交換（特に北有路輪中堤イメージを十分検討）を持って頂き、平成16年23号台風以上の被害発生がしてからは遅く、地域住民が安心安全な生活が送れる様、早期工事の着手を図って頂く様、強く要望致すところでございます。	①今回の由良川河川整備計画（原案）をベースに地域住民との建設的な意見交換（特に北有路輪中堤イメージを十分検討）を持って頂き、平成16年23号台風以上の被害発生がしてからは遅く、地域住民が安心安全な生活が送れる様、早期工事の着手を図って頂く様、強く要望致すところでございます。	新たに河川整備計画に位置づけられた由良川下流部における対策の実施時期等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に関係機関で構成する由良川下流部緊急水防災対策協議会において具体的な進め方を協議し事業を実施することとしておりますが、1日も早く全地区の対策が完了できるよう努めてまいります。
86	福知山市	【タイトル】新整備計画策定に関して 今回当地区を新整備計画に入れて頂き感謝しています。当地区は30年来の悲願で有ります。 北一、北二地区を最優先にお考え頂き、早期に着工できるよう、格段の配慮をお願いします。	①北一、北二地区を最優先にお考え頂き、早期に着工できるよう、格段の配慮をお願いします。	新たに河川整備計画に位置づけられた由良川下流部における対策の実施時期等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に関係機関で構成する由良川下流部緊急水防災対策協議会において具体的な進め方を協議し事業を実施することとしておりますが、1日も早く全地区の対策が完了できるよう努めてまいります。
87	福知山市	昭和57年の台風水害の時は玄関のきわまで水が来た。平成16年23号の時は床上40cm程水が上った。南有路より堤防が遅れたため完成するまでの期間が長いと被害が増大する。早期完成を願っております。上・下堤防ができると遊水場所が減少するのでそれを心配しております。	①南有路より堤防が遅れたため完成するまでの期間が長いと被害が増大する。  ②早期完成を願っております。	堤防の整備による影響も踏まえた上で計画を策定しており、堤防の整備により被害が増大することはありません。 いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」におきましても、4.1.1①に「中流部の堤防や下流部の輪中堤等の治水対策の実施に伴い洪水の流下に影響がある場合は、河道掘削等の対策を検討し実施する」と記載させていただいております。  新たに河川整備計画に位置づけられた由良川下流部における対策の実施時期等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に関係機関で構成する由良川下流部緊急水防災対策協議会において具体的な進め方を協議し事業を実施することとしておりますが、1日も早く全地区の対策が完了できるよう努めてまいります。
88	福知山市	北有路（アラス）地区が整備計画に入れていただきました事につきまして、区民の長年の悲願でありましたので有難く厚く御礼申し上げます。つきまして、対岸の南有路築堤が切られた場合、当区への水は早く高く浸水するものと考えられ大きな被害が予想されますのでぜひ早く着工をしていただくようお願いいたします。	①対岸の南有路築堤が切られた場合、当区への水は早く高く浸水するものと考えられ大きな被害が予想されます。  ②ぜひ早く着工をしていただくようお願いいたします。	堤防の整備による影響も踏まえた上で計画を策定しており、堤防の整備により被害が増大することはありません。 いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」におきましても、4.1.1①に「中流部の堤防や下流部の輪中堤等の治水対策の実施に伴い洪水の流下に影響がある場合は、河道掘削等の対策を検討し実施する」と記載させていただいております。  新たに河川整備計画に位置づけられた由良川下流部における対策の実施時期等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に関係機関で構成する由良川下流部緊急水防災対策協議会において具体的な進め方を協議し事業を実施することとしておりますが、1日も早く全地区の対策が完了できるよう努めてまいります。

住民意見と対応

No.	地区	意見	主な意見	回答
89	福知山市	<p>今回報告された築堤計画では、北有路（自分たちの住んでいる地域）輪中堤の河川設備計画に含まれ大変感謝しております。しかし、現計画では30年と言う長いスパンでの計画になっており、まだまだ安心して生活していく事ができません。2004年台風23号による由良川洪水被害で、北1・2地区は特に大きな被害を受けました。対岸の南有路 北3・4地区の堤防が完成したら、当地区は危険区域となります。「遊水地」です。他の区域については整備が進んでいくほど、さらに「遊水地化」しつつあります。</p> <p>最近では2011年5月10日～13日にかけて大雨による水位上昇、5月29日～31日にかけて台風2号の大雨のため、避難判断水位を超えました。また、9月20日～23日にかけて台風15号の大雨により朝7:00に上流にある大野ダムが放水すると町内放送があり、その結果8m15cmまで水位が上がりました。その時点では予想がつかない水位高に不安でたまりませんでした。そのころ命と隣合せで、公民館の畳上げ、車やトラクターの移動など、それぞれの家守りに会社どころではありません。正午にはすっかり、公民館への道が浸水して、田んぼも一面冠水です。高齢者で避難ができなかった方、沢山おられたと思います。水位が下がりにくいのも、下流部の地形的特徴で、「遊水地」状態になりました。</p> <p>記憶に新しい2004年の台風23号では、わが家は床上浸水する大きな被害を受けました。何度も繰り返す水害に、一刻も早く安心して暮らせる町づくりを目指したいです。早急な計画の実行をお願いいたします！水防災対策をより効果的なものに！</p>	<p>①対岸の南有路 北3・4地区の堤防が完成したら、当地区は危険区域となります。「遊水地です」他の区域については整備が進んでいくほど、さらに「遊水地化」しつつあります。</p> <p>②何度も繰り返す水害に、一刻も早く安心して暮らせる町づくりを目指したいです。早急な計画の実行をお願いいたします！水防災対策をより効果的なものに！</p>	<p>堤防の整備による影響も踏まえた上で計画を策定しており、堤防の整備により被害が増大することはありません。</p> <p>いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」におきましても、4.1.1①に「中流部の堤防や下流部の輪中堤等の治水対策の実施に伴い洪水の流下に影響がある場合は、河道掘削等の対策を検討し実施する」と記載させていただいております。</p> <p>新たに河川整備計画に位置づけられた由良川下流部における対策の実施時期等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に関係機関で構成する由良川下流部緊急水防災対策協議会において具体的な進め方を協議し事業を実施することとしておりますが、1日も早く全地区の対策が完了できるよう努めてまいります。</p>
90	福知山市	<p>旧建設省の時から水文観測由良川モニター2回等お世話になり国交大臣扇さんより大臣表賞も受けました。私の住んでいる大江町北有路は、度々の水害で住居、田畑等沈水でずい分災害の被害を受け、1日も早く堤防で水害から守っていただくことを要望して来ました。調査課長さんや舞鶴出張所長さんとも堤防築堤について議論しました。国土交通省へ表彰受けるため東上し、河川局●●課長さんともお話す予定でしたが急用で果たせず職員の方に十分お話ししました。平成16年の水害でバスが沈水した話もしました。永年由良川を守って来た一人として水から守ることも費用の面で大変です。でも私の資料が生かされ築堤も70%完成でき有難いです。私の住北有路は阿良須輪中堤の計画ですがすでに圃場整備昭和61-3年で完了の時、将来の築堤を考えて線引きしていますので工事着工となれば早く出来ると思います。集落が入江のようになっていますので水は早く入り出るのはおそいです。南一と向かい合っていて南は完成していますので災害は大きいと心配されます、どうか1日も早く着工出来ますことを祈っています。</p> <p>北1 42戸中、浸水は退去 10軒 公共物、公民館、阿良須神社も浸水</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>圃場の揚水は由良川からポンプで移動が問題</li> <li>八部山より下る雨水、阿良須神社下側の谷川（ヒモン必要）</li> <li>築堤がされる南側が畑が残ると思います。作業道1.2か所必要</li> </ul>	<p>①南一と向かい合っていて南は完成していますので災害は大きいと心配されます。</p> <p>②どうか1日も早く着工出来ますことを祈っています。</p> <p>③圃場の揚水は由良川からポンプで移動が問題。八部山より下る雨水、阿良須神社下側の谷川（ヒモン必要）。築堤がされる南側が畑が残ると思います。作業道1.2か所必要。</p>	<p>堤防の整備による影響も踏まえた上で計画を策定しており、堤防の整備により被害が増大することはありません。</p> <p>いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」におきましても、4.1.1①に「中流部の堤防や下流部の輪中堤等の治水対策の実施に伴い洪水の流下に影響がある場合は、河道掘削等の対策を検討し実施する」と記載させていただいております。</p> <p>新たに河川整備計画に位置づけられた由良川下流部における対策の実施時期等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に関係機関で構成する由良川下流部緊急水防災対策協議会において具体的な進め方を協議し事業を実施することとしておりますが、1日も早く全地区の対策が完了できるよう努めてまいります。</p> <p>新たに河川整備計画に位置づけられた地区における対策の詳細な構造等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に、より具体的な調査・設計等を順次行うこととしております。また、対策の実施に際しましては、事前に地元住民の皆様等を対象に具体的な対策内容の説明等を行うこととしております。</p>

住民意見と対応

No.	地区	意見	主な意見	回答
91	福知山市	<p>「新たな由良川水系河川整備計画」の意見交換会に参加させて頂き、貴河川国道事務所からの原案説明を聞かせて頂き、昭和34年伊勢湾台風規模の降雨にも対応できる、家屋等の浸水被害防止に前向きに検討されている事に、とりわけ北一・北二地区に於ける輪中堤計画線に入れて頂いた事にお礼を申し上げます。又北有路地区に水防災対策イメージを掲載されている事に対しまして一定の評価をさせて頂いている所です。第8回由良川流域懇談会、第9回由良川流域懇談会に北一・二地区がそろってオブに参加させて頂き、下流部等に水防災対策の方向付けが示されている内容を聴かせて頂き、素人なりに理解させて頂きました。</p> <p>原案にも掲載されております平成16年23号台風被害は当地区（北有路）に於いても公共施設水没・低地家屋への浸水が発生し、有仁小学校・大江中学校への通学路遮断等甚大な災害が発生した事は鮮明に頭の中に残っております。北一・二（阿良須・堂本）地区の周辺築堤等状況を見た場合、南有路地区・波美地区・千原地区等又同じ北有路地区（大区）の北三・四地区（大雲橋含む）がH26年度に完成に至るに当り同じ北有路地区であって北三・四は完成し北一・二は未完成と言う理不尽な状況となっており、治水の主な実施内容③（下流部の水防災対策）航空写真の通りであります。その原案水防災イメージ図（北有路地区）を見た場合、輪中堤の無い北有路地区は濁流洪水湧水地帯となり、平成16年23号同様の規模が発生してもその当時の状況とは全く違った水位に家屋等（20戸程度）は相当な破壊が出るのは明らかであります。今回の原案をベースに地域住民との建設的な意見交換（特に北有路輪中堤）を持って頂き、地域住民が安心安全な生活が送れる様、地域住民も前向きに貴河川国道事務所様の沿って行く所存でございますので、何卒早期工事着工が図れる様、強くお願い致します。</p>	<p>①南有路地区・波美地区・千原地区等又同じ北有路地区（大区）の北三・四地区（大雲橋含む）がH26年度に完成に至るに当り同じ北有路地区であって北三・四は完成し北一・二は未完成と言う理不尽な状況となっており、輪中堤の無い北有路地区は濁流洪水湧水地帯となり、平成16年23号同様の規模が発生してもその当時の状況とは全く違った水位に家屋等（20戸程度）は相当な破壊が出るのは明らかであります。</p> <p>②早期工事着工が図れる様、強くお願い致します。</p>	<p>堤防の整備による影響も踏まえた上で計画を策定しており、堤防の整備により被害が増大することはありません。</p> <p>いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」におきましても、4.1.1①に「中流部の堤防や下流部の輪中堤等の治水対策の実施に伴い洪水の流下に影響がある場合は、河道掘削等の対策を検討し実施する」と記載させていただいております。</p> <p>新たに河川整備計画に位置づけられた由良川下流部における対策の実施時期等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に関係機関で構成する由良川下流部緊急水防災対策協議会において具体的な進め方を協議し事業を実施することとしておりますが、1日も早く全地区の対策が完了できるよう努めてまいります。</p>
92	福知山市	<p>今回の由良川の新河川整備計画の中に”北有路地区は輪中堤として、実施計画案を提示していただき、大変うれしく有難く思っております。</p> <p>今回の整備計画案に提示された全ての地区は、それぞれに、一刻も早く施行されることを願っております。当北有路地区は、目の前に南有路地区の輪中堤が完成しております。これから洪水の度に対岸の私たちの地区は、これまで以上に災害に遭うことは、明白な事実と考えます。災害から逃れるために、早急に施行して頂くようお願いいたします。</p> <p>なお、これまでの洪水では、どろどろの流水が「アラス田圃」に回り込み、流れがゆるやかになるので、膨大な土砂が堆積しました。家屋は言うに及ばず有仁小・大江中の児童生徒の登校路も30センチ余りの泥の堆積がありました。この泥を取り除く手間だけでも区民総出で行っても大変な労力と時間がかかり厄介な仕事でした。</p> <p>以上を拝察いただき、次の項目の早期実現をお願いいたします。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 新整備計画の施工期間を前回同様、10年間に短縮していただきたい。</li> <li>2. 対岸の築堤がすでに完成しているため、災害を拡大させないために着工を早めていただきたい。</li> <li>3. 児童生徒の登校路の大量の泥による災害を無くするために、子供や歩行者の安全を確保するため輪中堤を早急に施行していただきたい。</li> </ol> <p>北有路地区の輪中堤が出来上るのは私たち地区民の永年の願いであり、夢でした。夢が現実のものとなる日が一日も早からんことを心から期待し祈念いたします。よろしくお願いいたします。</p>	<p>①新整備計画の施工期間を前回同様、10年間に短縮していただきたい。</p> <p>②対岸の築堤がすでに完成しているため、災害を拡大させないために着工を早めていただきたい。</p> <p>③輪中堤を早急に施行していただきたい。</p>	<p>「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」は現時点の社会経済状況、自然環境状況、河道状況等に基づき概ね30年間の計画として策定したものです。1日も早く「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」の整備内容が完了できるよう努めてまいります。</p> <p>堤防の整備による影響も踏まえた上で計画を策定しており、堤防の整備により被害が増大することはありません。</p> <p>いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」におきましても、4.1.1①に「中流部の堤防や下流部の輪中堤等の治水対策の実施に伴い洪水の流下に影響がある場合は、河道掘削等の対策を検討し実施する」と記載させていただいております。</p> <p>新たに河川整備計画に位置づけられた由良川下流部における対策の実施時期等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に関係機関で構成する由良川下流部緊急水防災対策協議会において具体的な進め方を協議し事業を実施することとしておりますが、1日も早く全地区の対策が完了できるよう努めてまいります。</p>

住民意見と対応

No.	地区	意見	主な意見	回答
93	福知山市	○水害のない村にしてほしいこと。 ○堤防を早く作ってほしい。 とりあえずどちらか早急をお願い致します。	①水害のない村にしてほしいこと。	いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」におきましても、4.4.1①に「福知山市北有路地先 21.8～23.0k付近 輪中堤」と記載させていただいております。 「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」に位置づけられている河川整備が完了した場合、昭和34年伊勢湾台風規模の降雨により発生のおそれがある洪水に対して、浸水被害の防止又は軽減を図ることが可能となりますが、昭和28年台風13号洪水等のさらに大きい洪水に対しては、由良川全川で浸水被害が発生する可能性があります。
			②堤防を早く作ってほしい。	新たに河川整備計画に位置づけられた由良川下流部における対策の実施時期等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に関係機関で構成する由良川下流部緊急水防災対策協議会において具体的な進め方を協議し事業を実施することとしておりますが、1日も早く全地区の対策が完了できるよう努めてまいります。
94	福知山市	由良川中流部は遊水地帯であると言われている 上流で放水し、下流で築堤がしっかりすれば中流部で淀むのは自然の道理である。 一昨年は2回も、田畑はもとより、一部家屋も水害に遭った。 由良川下流部に比べ中流部への対策実施が大変遅い。由良川さくら橋までの本格的な築堤の早期実現を強く希望します。	①由良川中流部は遊水地帯であると言われている。 上流で放水し、下流で築堤がしっかりすれば中流部で淀むのは自然の道理である。	由良川下流部では、平成16年台風23号により甚大な洪水被害が発生したことを受けて、整備期間を概ね30年から概ね10年に短縮して実施する緊急対策を講じておりますが、由良川下流部の整備が先行することにより、由良川中流部の被害が増加することはありません。 また、由良川中流部は計画上遊水地としている地区はなく、全区間に連続堤防を整備する計画としております。
			②由良川さくら橋までの本格的な築堤の早期実現を強く希望します。	中流部の整備は、下流部の整備の進捗状況を踏まえて、下流部の治水安全度を上回らないように、上下流バランスを考慮しながら実施する必要があります。 現在、由良川中流部におきましては、戸田・観音寺地区、私市地区の築堤を実施しており、その進捗状況を踏まえてその他の地区の築堤を進めていくこととしておりますが、1日も早く全地区の築堤が完了できるよう努めてまいります。
95	福知山市	一日も早い着工をお願いします。 先に3月2日の説明会で当北一地区がようやく計画に入った事、大変うれしく思います。  南有路地区が堤防の完成をする中、対側の北一は計画に入った中、堤防の完成までにこれまでは、考えられない水害(洪水)が心配されます。又、国道175号、旧175号(北一区内)は、大江中学校、有仁小学校の通学路でも有ります。 学生も安心して通えるよう又北一、北二区民も安心して生活が出来るように、一日も早く着工をお願いします。 どうか宜しくお願いします。	①南有路地区が堤防の完成をする中、対側の北一は計画に入った中、堤防の完成までにこれまでは、考えられない水害(洪水)が心配されます。	堤防の整備による影響も踏まえた上で計画を策定しており、堤防の整備により被害が増大することはありません。 いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」におきましても、4.1.1①に「中流部の堤防や下流部の輪中堤等の治水対策の実施に伴い洪水の流下に影響がある場合は、河道掘削等の対策を検討し実施する」と記載させていただいております。
			②一日も早く着工をお願いします。	新たに河川整備計画に位置づけられた由良川下流部における対策の実施時期等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に関係機関で構成する由良川下流部緊急水防災対策協議会において具体的な進め方を協議し事業を実施することとしておりますが、1日も早く全地区の対策が完了できるよう努めてまいります。

住民意見と対応

No.	地区	意見	主な意見	回答
96	舞鶴市	<p>平素は、由良川治水対策には、格別お世話になり感謝申し上げます。先日(2月24日)には、説明会有難うございました。</p> <p>記</p> <p>1. 上流地区がだんだん整備され水流が早くなり、又水流の中心が変わり心配しております。</p> <p>2. 和江地区は輪中堤となっておりますが、当地区は由良々岳を水源とする和江ノ谷は深いので平成16年10月20日台風23号時は、奥で山崩れがあり由良川の水位が上がっていたので川口より上へ国道橋下1m位まで土砂が埋り谷川も半分程奥へ100m埋りました。和江地区は国道まで家屋が建っていますので宅地に水が溢れました(別添、川の流中心図です)</p> <p>3. 由良川の流れについて八雲橋上流の下東地区に当り流の中心が和江神社から厨子王邸に向って流れます。和江神社下側流れの中心が国道を越えて、宅地内へ流れ込みます。</p> <p>4. その流れ込みを止めるため和江谷川口より上流へ堤防、宅地嵩上げを申し上げます。なぜなら厨子王邸が国道より出張っているので、関になり厨子王邸の上流側と下流側では水位が1m位差があります。</p> <p>5. 昭和28年9月13号台風には我家は4.5m程浸水をしました。その後家屋を1.5m宅地、家屋を嵩上げしました。平成16年10月20日台風23号では、庭は浸水しましたが、家屋の浸水は助かりました。</p> <p>6. 上記の水位の違いは建設省による瀬戸島(水面上1m)東島(水面上2m)を撤去(掘削)していただいたお陰で昭和28年13号の水位より平成16年10月23号より水位が当地区は3m低かったです。(別添は瀬戸島、東島掘削前図面です)</p> <p>7. 下流の蒲江地区の城島の撤去をしていただくと水は真っすぐ流れ、由良浜も浸食無と思えます。</p>	<p>①上流地区がだんだん整備され水流が早くなり、又水流の中心が変わり心配しております。</p> <p>②和江谷川口より上流へ堤防、宅地嵩上げを申し上げます。</p> <p>③下流の蒲江地区の城島の撤去をしていただくと水は真っすぐ流れ、由良浜も浸食無と思えます。</p>	<p>堤防の整備による影響も踏まえた上で計画を策定しており、堤防の整備により被害が増大することはありません。</p> <p>いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」におきましても、4.1.1①に「中流部の堤防や下流部の輪中堤等の治水対策の実施に伴い洪水の流下に影響がある場合は、河道掘削等の対策を検討し実施する」と記載させていただいております。</p> <p>新たに河川整備計画に位置づけられた地区における対策の詳細な構造等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に、より具体的な調査・設計等を順次行うこととしております。</p> <p>また、対策の実施に際しましては、事前に地元住民の皆様等を対象に具体的な対策内容の説明等を行うこととしております。</p> <p>川幅や島などの地形条件の影響も踏まえた上で計画を策定しており、由良川下流部では計画高水位以下の家屋が存在する全地区に輪中堤の整備や宅地嵩上げを行うことにより、昭和34年伊勢湾台風規模の降雨により発生のおそれがある洪水に対して浸水被害の防止又は軽減を図ることが可能となります。</p>
97	舞鶴市	<p>[タイトル](由良川の新河川整備計画に係る意見について)</p> <p>新たな由良川水系河川整備計画の原案が示されたことに対し、当地区に於いて待望の事実です。</p> <p>災害の軽減が図れると期待しています、早期の着工を要望するところです。</p> <p>築堤に当たり、浅知恵ではありませんあ幾つかの疑念、又、提案させて頂きご検討いただければと思います。</p> <p>1、当地区の原案ですと築堤のルートは水田の中を通ります 太古の由良川の遍歴を経て現在の地形が形成されてます、当然の如く、土盛りで重量が嵩むと地盤沈下が想定されます、後年どの程度の地盤沈下が予想されるのか( )cm</p> <p>2、上記懸念に対し築堤の軽量化構造等は検討できないものか たとえば、セグメント構造</p> <p>3、当地区に於いては府道(神崎一福知山線)の拡幅整備を以前より府には要望してきているところですが、50年ほど前に土盛り嵩上げをして現在の府道となって以来、このことにより山裾に建っている府道沿いの各家が永年、府道の重みによって地盤の歪み傾く現象が現在も続いています。</p> <p>ゆえに、今以上に現在の府道の嵩上げ拡幅は府道沿居住者として容認できないのが現状。現在の土木技術を駆使すればクリアできると思えますが費用面で、難しいところです。</p> <p>提案として：築堤に付随した府道のルートとして整備していただくのが最善の解決策と考察し国、府の行政同調を期待するところです。</p> <p>4、整備に係る費用対効果の観点からも是非ご検討願います</p>	<p>①早期の着工を要望する。</p> <p>②土盛りで重量が嵩むと地盤沈下が想定されます、後年どの程度の地盤沈下が予想されるのか( )cm。築堤の軽量化構造等は検討できないものか。</p> <p>③築堤に付随した府道のルートとして整備していただくのが最善の解決策と考察し国、府の行政同調を期待する。</p>	<p>新たに河川整備計画に位置づけられた由良川下流部における対策の実施時期等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に関係機関で構成する由良川下流部緊急水防対策協議会において具体的な進め方を協議し事業を実施することとしておりますが、1日も早く全地区の対策が完了できるよう努めてまいります。</p> <p>築堤による地盤沈下量は当該地区の軟弱地盤層の性状や厚さによって異なるため、新たに河川整備計画に位置づけられた地区における詳細な地盤調査等を行うためのデータがございません。</p> <p>河川整備計画決定後に、新たに河川整備計画に位置づけられた地区における詳細な地盤調査等を順次行うこととしており、築堤による地盤沈下の影響が顕著な場合には、地盤改良等の必要な対策を実施することとしております。</p> <p>ただし、盛土を軽量化した場合、洪水時の水圧や浮力等に対して脆弱となるため、堤防の軽量化は地盤沈下対策としては実施できません。</p> <p>新たに河川整備計画に位置づけられた地区における対策の詳細な構造等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に、より具体的な調査・設計等を順次行うこととしております。</p> <p>また、対策の実施に際しましては、事前に地元住民の皆様等を対象に具体的な対策内容の説明等を行うこととしております。</p>



住民意見と対応

No.	地区	意見	主な意見	回答
98	舞鶴市	水のつかない所から嫁いできて、始めてH16年10月20日台風20号の被害にあいました。我家は床下浸水を致しました。床下は泥が入り掃除をするのが大変でした。家の下の道路は流れて来たごみだらけでごみのたまり場と成りました。それに田畑も同じ有様で見るも無様な姿でした。後片付け何日もかかりとても大変でした。雨が降り続けと水がつかないかと心配ばかり致します。村でも床上浸水をされた所もあり後片付けに行かせてもらいました。あんな災害は二度と起きて欲しくは有りません。上の方はかり工事をされて下のほうがとり残されては、又同じ事のくり返しだと思います。村の人達が水のつかない災害の起らない生活が出来る様に一日も早い工事の実現が出来る事を切にお願い致します。下の方程ごみが集中するし、水の引くのもおそいので今の状態が続く事は大変困ります。災害を経験して始めて恐さを知りました。これからの世代の人達にあんな経験は味わって欲しくは有りません。どうか工事の早い実現をくれぐれもよろしくお願い致します。	①一日も早い工事の実現が出来る事を切にお願い致します。	新たに河川整備計画に位置づけられた由良川下流部における対策の実施時期等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に関係機関で構成する由良川下流部緊急水防災対策協議会において具体的な進め方を協議し事業を実施することとしておりますが、1日も早く全地区の対策が完了できるよう努めてまいります。
99	舞鶴市	昭和28年の13号台風の時我家は床上浸水をしてとこさんの八分目まで水がつかました。今の家ではなく元家で取りこわすまで水のついた後が残っていた。その後の伊勢湾台風と台風のたびにひどい被害にあいました。水の被害は本当に困ります。家に年寄りの者がいて一人で心配をしながら過ごした位です。H16年の台風20号の時床上浸水だったが、体を悪くしていたため、家族の者に片付け全部してもらったから、家の下の道路や田、畑に流れて、未だごみの山はすごいものだった。水のつかない災害の起らない様に一日も早く工事が実現出来る様に力をかけて下さいます様にくれぐれもお願い致します。村の人達が住んで良かったと思える様な、又、自然の美しい村で有るためには上の方だけでなく、下の方も大事だと思います。不公平の様な事があってはいけないと思うから、早い工事の実現をお願い致します。主人の記憶がだんだんと薄らいで行きましたから、代筆を致しました。	①早い工事の実現をお願い致します。	新たに河川整備計画に位置づけられた由良川下流部における対策の実施時期等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に関係機関で構成する由良川下流部緊急水防災対策協議会において具体的な進め方を協議し事業を実施することとしておりますが、1日も早く全地区の対策が完了できるよう努めてまいります。
100	舞鶴市	[タイトル](下東地区に計画の築堤について) KTRの由良と神崎の鉄橋が築100年を超えて、いつこわれてもおかしくない状態になっている。 KTRは客不足で大幅な赤字である。 下東地区ではKTRの暗きよを通らないと谷の中へ出入り出来ないし、入口が狭く、低いので生活に不自由している。大型重機が入らないので何の工事しても費用がかさむ。 以上のことから、KTRを廃線にして、KTRの鉄道敷を堤防に置きかえたらどうか。KTRの外だけ嵩上げしたらどうか。 長所 ①築堤費用が安価になる ②工事が早い。 ③乗り越え道路を作って、出入りを良くする。 ④頑強なものが出る。	①KTRを廃線にして、KTRの鉄道敷を堤防に置きかえ。KTRの外だけ嵩上げしたらどうか。	新たに河川整備計画に位置づけられた地区における対策の詳細な構造等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に、より具体的な調査・設計等を順次行うこととしております。また、対策の実施に際しましては、事前に地元住民の皆様等を対象に具体的な対策内容の説明等を行うこととしております。なお、KTRの敷地のみでは堤防として必要な断面を確保できないため、KTRの敷地を堤防の敷地として利用しようとした場合、KTRに隣接する多数の家屋の移転が必要となることから、地域への影響が大きくなるとともに、工事期間がより長くなるものと考えられます。
101	舞鶴市	自治会の代表として 他地区より後れて公表された原案です。整備計画の基準が有る事はわかりますが、地区民にとっては、大きな、生活に密着した問題です。過疎化、少子高齢化の中、田、畑、家の水害に耐え、長年地域づくりに努力しています。 区民の声として27年からでなく一刻も早く、地元説明会を希望します。又、早期着工、早期完成を熱望します。	①27年からでなく一刻も早く、地元説明会を希望します。又、早期着工、早期完成を熱望します。	新たに河川整備計画に位置づけられた由良川下流部における対策の実施時期等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に関係機関で構成する由良川下流部緊急水防災対策協議会において具体的な進め方を協議し事業を実施することとしておりますが、1日も早く全地区の対策が完了できるよう努めてまいります。

住民意見と対応

No.	地区	意見	主な意見	回答
102	福知山市	<p>私は福知山市管巻に住まいをしている●●(78才)です。 新たな由良川水系河川整備計画の最初に入れて頂き、宅地嵩上げの地区の実施内容(私は昭和28年台風13号)の計画をお願い致します。昭和22年水害から、28年9月台風13号(床上6尺)、管巻では15戸(床上冠水)、34年9月伊勢湾台風15号(床上1尺)、管巻では10戸、昭和36年9月第2室戸台風(カド玄関前まで)7戸、昭和48年と昭和57年は同じ位の水位で府道55号線は低い所が冠水しました。稲作は皆無の状態でありました。 平成16年10月台風23号、私宅は玄関前まで。管巻では7戸が冠水しました。管巻地区は、高い場所に家があり水害の被害に遭われる方は少ないのです。 たびたび水害に遭う者は毎年5月末くらいから10月頃まで、大雨や台風が近づきますと、水害に遭うということが、頭から離れずに毎日が苦痛の連続です。家が水害に遭うことは大変な苦痛で、どの様に片付ければよいのかわからず手につかないのです。 水害の恐ろしさは、水害に遭った者でなければ分かりません。管巻では大水害の時、本流が府道の方に変わります。下川口地区に大堤防が完成しましたので、管巻地区は大変な被害が出ると思います。 平成16年10月台風23号では、府道の上に大変なガレキやゴミが蓄積しました。数日間は通行止めになり、大変な中で区民は作業をしました。 どうか、色々な事が沢山ありますが、よろしく願い申し上げます。</p>	<p>①新たな由良川水系河川整備計画の最初に入れて頂き、宅地嵩上げの地区の実施内容の計画をお願い致します。</p> <p>②下川口地区に大堤防が完成しましたので、管巻地区は大変な被害が出ると思います。</p>	<p>新たに河川整備計画に位置づけられた由良川下流部における対策の実施時期等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に関係機関で構成する由良川下流部緊急水防災対策協議会において具体的な進め方を協議し事業を実施することとしておりますが、1日も早く全地区の対策が完了できるよう努めてまいります。</p> <p>堤防の整備による影響も踏まえた上で計画を策定しており、堤防の整備により被害が増大することはありません。 いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」におきましても、4.1.1①に「中流部の堤防や下流部の輪中堤等の治水対策の実施に伴い洪水の流下に影響がある場合は、河道掘削等の対策を検討し実施する」と記載させていただいております。</p>
103	福知山市	<p>赤の所を消して下さい 田に水が入ると掃除が大へんです</p> 		<p>狭隘な地形で平坦地が狭い由良川下流部におきましては、通常行われている連続堤防方式による治水対策を実施した場合、沿川の土地利用と生活に大きな影響を与えるとともに、効果発現までに長年の歳月と多大な費用を要することから、住家を輪中堤や宅地嵩上げにより効率的に防御する水防災対策を実施しております。 堤外の農地への対策の予定はございませんが、由良川流域全体の早急な治水安全度の向上のため、何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。</p>
104	舞鶴市	<p>去る2月24日、由良川水系河川整備計画説明会に出席させて頂き、計画説明なり、いろいろ意見のなるなかで私事ではございますが、今一度ご検討頂きたくお願い申し上げます。 別紙は平成16年10月21、22日の台風23号に依る浸水の高さです。水間下に於いては、この2家屋が床上浸水で公民館等は床下浸水でした。平成20年に築堤が出来たのですが、桶門の開閉がなく、由良川からの逆流による内水、及び支川の増水による洪水の被害等、激しい雨が降るたび内水はと、心配でなりません。又桶門流水口が狭い為、内水が退くのに、より時間を要する為被害が増大するようにも思われます。別紙の2家屋はKTR、線路の内側に建っている為、高低は関係ないのでしょうか？計画高水位よりひくいのではないのでしょうか？計画高水位とは、どれ位なのでしょう？誠に申し訳ありませんが、今一度別紙の2家屋が宅地嵩上げの対象にならないものか、調査、ご検討を頂きますよう、お願い申し上げます。 追伸、結果が分かりましたらお知らせ下さいます様お願い致します。</p>	<p>①今一度別紙の2家屋が宅地嵩上げの対象にならないものか、調査、ご検討を頂きますよう、お願い申し上げます。</p>	<p>由良川右岸4.0~5.6k付近の地区は輪中堤での整備を実施しており、輪中堤内の家屋につきましては、家屋高によらず宅地嵩上げの対象とはなりません。 輪中堤整備の進捗に伴い本川が氾濫する洪水被害(外水被害)は低減されますが、支川からの自然排水が困難となる場合には内水氾濫による被害が発生することから、「内水被害の軽減を図るため、浸水区域の周知や水位情報発信等のソフト対策を関係機関と連携して実施するとともに、内水被害が発生した場合には、排水ポンプ車の活用により自治体を実施する内水排除を支援する等、関係機関と連携した円滑かつ迅速な内水被害の軽減対策を実施する。また、築堤施工に伴う支川改修や内水処理については、関係機関と適切に連携・調整を行う。」こととしております。</p>

住民意見と対応

No.	地区	意見	主な意見	回答
105	福知山市	私は地元の消防団員です。 毎年、梅雨・台風時期には数回の水位警戒で出勤しております。 大谷川（下川）と由良川の合流点からの逆流、水位上昇により地元河川のはんらんが発生しています。早期の河川整備を強く望んでいます。よろしくをお願いします。	①大谷川（下川）と由良川の合流点からの逆流、水位上昇により地元河川のはんらんが発生しています。	「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」に位置づけられている河川整備が完了した場合、昭和34年伊勢湾台風規模の降雨により発生する恐れがある洪水に対して、浸水被害の防止又は軽減を図ることが可能となりますが、現時点では下流部・中流部ともに無堤区間が多く存在しており、まずは由良川本川の氾濫に対して家屋浸水被害の軽減を図る築堤等を最優先で実施する必要があります。 大谷川沿川の浸水被害は、今後の由良川本川の築堤や支川管理者で実施される大谷川の改修により着実に減少していくものと考えられます。また、築堤後に実施予定の河道掘削等により、合流点付近の洪水時の水位が低下することになり、それに伴い大谷川の水位も低下するものと考えています。 河川整備の進捗に伴い本川が氾濫する洪水被害（外水被害）は低減されますが、支川からの自然排水が困難となる場合には内水氾濫による浸水等の恐れがあります。災害発生時の対応や工事の実施にあたりましては、支川管理者や各地方公共団体等との適切な連携・調整が必要となることから、いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」におきましても、4.1.3に「内水被害の軽減を図るため、浸水区域の周知や水位情報発信等のソフト対策を関係機関と連携して実施するとともに、内水被害が発生した場合には、排水ポンプ車の活用により自治体を実施する内水排除を支援する等、関係機関と連携した円滑かつ迅速な内水被害の軽減対策を実施する。また、築堤施工に伴う支川改修や内水処理については、関係機関と適切に連携・調整を行う。」と記載させていただいております。
			②早期の河川整備を強く望んでいます。	中流部の整備は、下流部の整備の進捗状況を踏まえて、下流部の治水安全度を上回らないように、上下流バランスを考慮しながら実施する必要があります。 現在、由良川中流部におきましては、戸田・観音寺地区、私市地区の築堤を実施しており、その進捗状況を踏まえてその他の地区の築堤を進めていくこととしておりますが、1日も早く全地区の築堤が完了できるよう努めてまいります。
106	福知山市	土に嫁いで44年になる主婦です。 台風による水害タタミすれすれが2回、田や畑の冠水数回、少し雨が降ると家の周りの整理整頓、水かきを見ながら、農機具、自動車、エンジン物、肥料、米と順に高い所に上げています。それから家の中・・・ 親がしていたように44年住んでいても同じ事をしています。市内は優先され水害にあわないように守られています。何とか早く由良川河川整備計画早期実現を強く望みます。安心して住み農作業に励めるようよろしくお願いします。	①何とか早く由良川河川整備計画早期実現を強く望みます。	中流部の整備は、下流部の整備の進捗状況を踏まえて、下流部の治水安全度を上回らないように、上下流バランスを考慮しながら実施する必要があります。 現在、由良川中流部におきましては、戸田・観音寺地区、私市地区の築堤を実施しており、その進捗状況を踏まえてその他の地区の築堤を進めていくこととしておりますが、1日も早く全地区の築堤が完了できるよう努めてまいります。

住民意見と対応

No.	地区	意見	主な意見	回答
107	綾部市	<p>由良川の新たな河川整備計画の意見？ 河川整備とは、基本的には水害をいかに防ぐかということを目指すものだと思いますが、川の近くに住んでいない者にとっては、危機感が薄く具体的に関心が持てないのだと思います。 マスコミの扱いに問題があり、被災人数や、住宅の浸水数を中心になる傾向があり、それ以外の被害に国民が関心がいなくなっています。本当は、道路や橋、通信網、水道など、インフラの被害こそが水害の本当の姿で、その事に話を進めないと、被害者がかわいそうにということだけで終わり、国民全体の関心にならないのだと思います。 またいつ起こるかかわからない水害被害に備えて河川整備の関心を持続させるのは地味でアピールしにくい難しい問題だと思います。もっと多くの人が河川に親しみ、河川の状態を知るなど、何らかの形で関わるのが大切だと思います。 以前中丹文化会館で絶滅危惧種の「川ガキ」がいたと、立松和平さんがお話をされたことを思い出します。河川整備が進むと、人が河川に近づけなくなる、近づかなくなる、関心が薄くなる。そんなイメージが湧いてきます。水害被害のマスコミと同じように、川の事故が強調され川に近づくことが悪いように感じられてしまいます。川に多くの人が関わり見守ってれば川の事故も防げるように思います。 ウォーキング、ジョギング、サイクリングなど、健康志向と結びつけてリタイア世代や、元川ガキに体力作りのコースとして堤防を整備する。バードウォッチング、植物（山菜）取り、釣り、自然観察などの趣味として、河川敷に繰り出せるよう整備（トイレなど）する。子供や孫の世代に、身近な自然を感じ取る感性を育てるなど、親しめるような活動を助ける施設や整備も河川整備に含まれていると思います。ホームページを見て、「ゆらがわ探検」や「キッズ」ページを見て良い内容でうまくできているなあと思いました。もっとも生かせないかなあと思います。小学校の図書室や綾部の天文館、福知山の児童科学館などに簡単なパソコンを置いてオフラインで見れるようにすれば楽しいと思いますし、連携して自然観察会などで親子に、川に関心を持ってもらうイベントなど、平時に多くの人が川に親しみ、活用することが、水害時にはみんなで心配し、河川整備の推進力になるのではないかと思います。 以久田橋の下流の河川敷の公園は水没を前提にまた整備できないのでしょうか。犬の散歩だけでは勿体無い気がします。 急に思い立ってこれを書きましたので認識不足や、既に活動されていることを知らないだけかもしれません。申し訳ありません。 元「川ガキ」</p>	<p>①川の近くに住んでいない者にとっては、危機感が薄く河川整備に具体的に関心が持てない。河川整備の関心を持続させるのは地味でアピールしにくい難しい問題だと思います。もっと多くの人が河川に親しみ、河川の状態を知るなど、何らかの形で関わるのが大切。 河川整備が進むと、人が河川に近づけなくなる、近づかなくなる、関心が薄くなる。そんなイメージが湧いてきます。 子供や孫の世代に、身近な自然を感じ取る感性を育てるなど、親しめるような活動を助ける施設や整備も河川整備に含まれている。 「ゆらがわ探検」や「キッズ」ページを見て良い内容でうまくできているなあと思いました。もっとも生かせないかなあと思います。小学校の図書室や綾部の天文館、福知山の児童科学館などに簡単なパソコンを置いてオフラインで見れるようにすれば楽しいと思いますし、連携して自然観察会などで親子に、川に関心を持ってもらうイベントなど、平時に多くの人が川に親しみ、活用することが、水害時にはみんなで心配し、河川整備の推進力になるのではないかと思います。</p> <p>②以久田橋の下流の河川敷の公園は水没を前提にまた整備できないのでしょうか。犬の散歩だけでは勿体無い気がします。</p>	<p>いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」におきましても、4.3.4に「出前講座や水生生物調査等の河川に関する学習機会、水辺で学ぶ機会場の整備を関係機関、地域住民等と連携して実施する。」、4.4.4③に「福知山市治水記念館等における防災情報提供への支援や防災に関する出前講座等を実施し、防災意識の啓発を図る。」、4.4.5に「自然豊かな由良川の河川空間を守り、将来に残すよう維持に努めるとともに、スポーツやレクリエーション活動、水と緑のオープンスペースとしての河川利用、街づくりと一体となった河川整備などの多様な要請に応じられるよう、これらの相互の調整を図りつつ河川空間の適正な利用が図られるよう管理を実施する。」と記載させていただくとともに、4.5に「洪水被害の軽減を図るため、河川管理者と住民が一体となって、根幹的な治水事業の推進とあわせて、災害情報ネットワークの確立による迅速かつ確実な避難の確保等の災害に強いまちづくりを推進するための連携等に努める。由良川の豊かな自然環境を保全するとともに、流域の歴史・文化を次世代へと引き継ぐため、人々の関心を高める魅力ある川づくり、水辺の環境を利用した体験学習の機会の提供、住民と協働した自然に配慮した川づくり等に取り組む。また、インターネットやパンフレット等を活用した由良川の自然環境を再認識するための啓発活動とともに、正しく広範な知識・情報の提供、住民との意見交換会の開催等、「川に学ぶ」機会を積極的に提供する。現在の河川環境を流域全体で維持していくため、由良川に関する情報を掲載したパンフレット、由良川の副読本等を作成するとともに、インターネットによる各種情報の提供、出前講座等による住民への説明・学習の場の提供、河川愛護啓発活動等を積極的に実施することにより、流域内の住民との連携に努める。また、由良川を中心として地域活性化が図られるよう配慮するとともに、住民や関係機関等が一体となって、今後の「由良川の川づくり」、「地域ぐるみの河川管理」が進められるよう地域の意見・要望について十分把握し、川づくりの計画・実施段階から関係機関・住民・NPO等の参画の推進を図るとともに、河川管理者との幅広いネットワークの構築を図る。」と記載させていただいております。</p> <p>以久田橋の下流側にあります「あやべ由良川水生園」につきましては、いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」におきましても、4.4.5に「必要に応じて自然を生かした水辺の創出や施設の修繕を実施する」と記載させていただくとともに、関係機関と連携しながら、より適切に管理が行えるよう検討いたします。</p>
108	綾部市	<p>お世話になっております。 ○綾部市味方町宮の上にある樋門の件 樋門が低い位置にあります。由良川の水位が上昇すると、早くに樋門を閉める必要があるため、内水がはけません。ゲリラ豪雨の時、畑で内水を受けるしかないようですが、排水用のポンプの設置が必要です。 ○味方町中ノ坪のあたりはなぜ堤防がないのでしょうか。 対岸の並松も堤防がありません。どういう理由でしょうか。</p>	<p>①綾部市味方町宮の上にある樋門が低い位置にあります。由良川の水位が上昇すると、早くに樋門を閉める必要があるため、内水がはけません。排水用のポンプの設置が必要です。</p> <p>②味方町中ノ坪のあたりはなぜ堤防がないのでしょうか。 対岸の並松も堤防がありません。どう理由でしょうか。</p>	<p>由良川では下流部・中流部ともに無堤区間が多く存在しており、まずは由良川本川の氾濫に対して家屋浸水被害の軽減を図る築堤等を最優先で実施する必要があります。 河川整備の進捗に伴い本川が氾濫する洪水被害（外水被害）は低減されますが、支川からの自然排水が困難となる場合には内水氾濫による浸水等の恐れがあります。災害発生時の対応や工事の実施にあたりましては、支川管理者や各地方公共団体等との適切な連携・調整が必要となることから、いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」におきましても、4.1.31に「内水被害の軽減を図るため、浸水区域の周知や水位情報発信等のソフト対策を関係機関と連携して実施するとともに、内水被害が発生した場合には、排水ポンプ車の活用により自治体等実施する内水排除を支援する等、関係機関と連携した円滑かつ迅速な内水被害の軽減対策を実施する。また、築堤施工に伴う支川改修や内水処理については、関係機関と適切に連携・調整を行う。」と記載させていただいております。</p> <p>味方町中ノ坪地区周辺は、地盤高が十分に高いため堤防を整備する必要はありません。並松地区につきましては、堤防を整備する必要がありますが、他の未整備地区と比較して地盤高が高く、現状の治水安全度が相対的に高いため、今後整備を行う予定としております。</p>

住民意見と対応

No.	地区	意見	主な意見	回答
109	福知山市	堤防が出来るのは良い事ですが何故ポンプを付けないのか？私の家は国道より下に有るので堤防が出来ても意味が有りません。それは何故かと言う一昨年の大雨の時に家まで水が来たのでかさ上げをしてもらわないと意味が有りません。もっと我々住民の意見を聞いて欲しい。要らない所ばかりに金を使わずにもっと身近で必要な所に予算を使って欲しい。家には意味無い堤防やかさ上げをしてもらわないと意味が有りません	①堤防が出来るのは良い事ですが何故ポンプを付けないのか？私の家は国道より下に有るので堤防が出来ても意味が有りません。一昨年の大雨の時に家まで水が来たのでかさ上げをしてもらわないと意味が有りません。	由良川では下流部・中流部ともに無堤区間が多く存在しており、まずは由良川本川の氾濫に対して家屋浸水被害の軽減を図る築堤等を最優先で実施する必要があります。 河川整備の進捗に伴い本川が氾濫する洪水被害（外水被害）は低減されますが、支川からの自然排水が困難となる場合には内水氾濫による浸水等の恐れがあります。災害発生時の対応や工事の実施にあたりましては、支川管理者や各地方公共団体等との適切な連携・調整が必要となることから、いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」におきましても、4.1.3に「内水被害の軽減を図るため、浸水区域の周知や水位情報発信等のソフト対策を関係機関と連携して実施するとともに、内水被害が発生した場合には、排水ポンプ車の活用により自治体を実施する内水排除を支援する等、関係機関と連携した円滑かつ迅速な内水被害の軽減対策を実施する。また、築堤施工に伴う支川改修や内水処理については、関係機関と適切に連携・調整を行う。」と記載させていただいております。
110	福知山市	ご賢察いただきたいことは以下の3点。切に早期の工事着工をお願いします。 1. 下天津地区は下川口地域に属していながら、治水事業に見離された地区であり、平成16年の台風23号に基づく緊急整備計画においても上流域である上天津地区では築堤が現在進捗中ですが、下流域の始まりとなる下天津地区は工事計画から除外されました。上流域が整備されるに伴い、川幅が特に狭い隘路となっている当地区の住民には益々不安が募り、台風が来る度に、大雨が降る度に、心配で心配で夜も眠れない日々が続いています。離れて都会に住む子供達からも都度心配する電話が入ります。 2. 何よりも当地区の子供達は都会に出て住居を構えています。私達も高齢化していますが、子供達も待つ無しで高齢化するわけであり、洪水被害を日常的に見て育ってきた子供達が彼ら自身の老後を考えた場合に、洪水対策が全く打たれない現況下、果たして彼ら自身が次の世代へバトンタッチしてくれるのか、いやそれよりも果たして彼等自身が鮭の遡上のように本当に故郷にカムバックしてくれるのかと大変憂慮しています。今の状態が続く限り、当地区が過疎化して限界集落化することは避けられないように思い、ご先祖様にも申し訳なく思います。事は緊急を要すると思えます。 3. 平成16年台風23号以来、目立つことは、由良川の土砂が堆積して今や河道の半分以上が樹木が生い茂るようになり、景観の悪化だけでなく、流水機能にも支障が出ているのではないかと危惧しています。生物全ての懐かしいふるさと、由良川は緑多く豊かな川とは掛け離れた姿になってきているような気がします。 以上	①下天津地区は下川口地域に属していながら、治水事業に見離された地区であり、緊急整備計画においても上流域である上天津地区では築堤が現在進捗中ですが、下流域の始まりとなる下天津地区は工事計画から除外された。 上流域が整備されるに伴い、川幅が特に狭い隘路となっている当地区の住民には益々不安が募り、大雨が降る度に、心配で心配で夜も眠れない。 ②洪水対策が全く打たれない現況下、当地区が過疎化して限界集落化することは避けられない。 事は緊急を要する。 ③平成16年台風23号以来、目立つことは、由良川の土砂が堆積して今や河道の半分以上が樹木が生い茂るようになり、景観の悪化だけでなく、流水機能にも支障が出ているのではないかと。	堤防の整備による影響も踏まえた上で計画を策定しており、堤防の整備により被害が増大することはありません。 いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」におきましても、4.1.1①に「中流部の堤防や下流部の輪中堤等の治水対策の実施に伴い洪水の流下に影響がある場合は、河道掘削等の対策を検討し実施する」と記載させていただいております。  新たに河川整備計画に位置づけられた由良川下流部における対策の実施時期等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に関係機関で構成する由良川下流部緊急水防災対策協議会において具体的な進め方を協議し事業を実施することとしておりますが、1日も早く全地区の対策が完了できるよう努めてまいります。  経年的な土砂堆積により砂州や中州が発達すると、河道の断面が小さくなるとともに、樹木が繁茂することにより、河道の流下能力が低下し、洪水時の水位上昇の原因となる可能性があることから、いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」におきましても、4.4.3①に「横断測量や写真撮影等のモニタリングにより河道の変動状況及び傾向を把握し、堆積土砂等が治水上や河川管理上の支障となる場合は、維持掘削など適切な河道管理を行う。また、護岸や構造物基礎周辺の災害の原因となる河床低下・洗掘の早期発見に努めるとともに、河川管理上の支障となる場合には、適切な対策を行う。」と記載させていただいております。また、河道内に樹木が着しく繁茂した場合、河道の流下能力が低下し、洪水時の水位上昇につながる可能性があるとともに、河川巡視・施設点検等の支障となるほか、洪水時の倒伏・流出や台風時の倒木等により河川管理施設に被害を及ぼす可能性もあることから、いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」におきましても、4.4.3②に「定期的な点検や日々の河川巡視、モニタリング等により樹木の成長や繁茂の状況を把握し、樹木が治水上や河川管理上の支障となる場合には、学識経験者の指導のもとに自然環境や景観に配慮し、エコキームクノキ群集等の自然植生の保全に努め、適切に樹木の伐採等の対策を実施する」と記載させていただいております。

住民意見と対応

No.	地区	意見	主な意見	回答
111	福知山市	昭和28年の由良川堤防の決壊時の経験者の一人として、お願いいたします。 近年の由良川堤防の建設のつち音高く工事が進んでいることは大変喜ばしいことではありますが、平成16年の23号台風による洪水のときは、和久川の上流新庄地区、半田地区が冠水するという現象が出ました。このことを回避するためには、私は由良川の堤防の建設よりも川床の浚渫が先ではないかと思われます。なにとぞご検討頂きますようお願いいたします。ちなみに私が子供のころは泳いで渡るのが困難のほど川幅がありましたが今は歩いて渡れるほどになっています。	①平成16年の23号台風による洪水のときは、和久川の上流新庄地区、半田地区が冠水するという現象が出ました。このことを回避するためには、由良川の堤防の建設よりも川床の浚渫が先ではないか。私が子供のころは泳いで渡るのが困難のほど川幅がありましたが今は歩いて渡れるほどになっています。	経年的な土砂堆積により砂州や中州が発達すると、河道の断面が小さくなるとともに、樹木が繁茂することにより、河道の流下能力が低下し、洪水時の水位上昇の原因となる可能性があることから、いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」におきましても、4.4.3①に「 <b>横断測量や写真撮影等のモニタリングにより河道の変動状況及び傾向を把握し、堆積土砂等が治水上や河川管理上の支障となる場合は、維持掘削など適切な河道管理を行う。また、護岸や構造物基礎周辺の災害の原因となる河床低下・洗掘の早期発見に努めるとともに、河川管理上の支障となる場合には、適切な対策を行う。</b> 」と記載させていただいております。
112	福知山市	・お世話になります。 区民の意見を集約しましたよろしく申し上げます。 ・整備計画を進めるにあたり地区住民、関係機関との連携、意見を尊重し実行していただきますようお願いいたします。 ・整備計画のプランを明示していただきますようお願いいたします。 ・河川の水位が判断しやすい情報をリアルタイムに各戸に情報システムの確立をお願いいたします。 ・水位情報表示版を府道側にも設置をお願いします。	①整備計画を進めるにあたり地区住民、関係機関との連携、意見を尊重し実行していただきますようお願いいたします。 整備計画のプランを明示していただきますようお願いいたします。 ②河川の水位が判断しやすい情報をリアルタイムに各戸に情報システムの確立をお願いします。 水位情報表示版を府道側にも設置をお願いします。	実際に築堤や宅地嵩上げ等の対策を行う際には、事前に当該対策に関係する自治会の皆様や住民の皆様を対象とした個別の説明会を行うこととしております。 新たに河川整備計画に位置づけられた由良川下流部における対策の実施時期等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に「 <b>関係機関で構成する由良川下流部緊急水防対策協議会において具体的な進め方を協議し事業を実施する</b> 」こととしております。 いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」におきましても、4.4.4①に「 <b>自助、共助、公助におけるそれぞれの役割を認識しつつ、「由良川洪水予報連絡会」、「由良川下流部緊急水防対策協議会」等を通じて、日頃から防災訓練や災害対応演習を行うなど様々な関係団体との連携を継続して実施する。</b> 」、4.4.4②に「 <b>水防活動や避難行動の適切な実施による洪水被害の最小化を図るため、関係機関や一般住民に対して水防警報や洪水予報等の発表を適切に継続実施する。</b> 」、4.4.4③に「 <b>インターネット、携帯電話等により由良川流域の水位・雨量等の情報を発信し、地域住民等に分かりやすい内容の防災情報を提供するよう努める。また、河川情報や気象情報等を提供するための河川情報表示板や水位情報表示板を適切に整備・管理する。自治体において作成し、住民に対して周知しているハザードマップについて、作成のための支援や氾濫シミュレーションを活用した情報提供等を河川整備の進捗状況にあわせて積極的に実施する。また、福知山市治水記念館等における防災情報提供への支援や防災に関する出前講座等を実施し、防災意識の啓発を図る。」と記載させていただくとともに、4.5に「<b>洪水被害の軽減を図るため、河川管理者と住民が一体となって、根幹的な治水事業の推進とあわせて、災害情報ネットワークの確立による迅速かつ確実な避難の確保等の災害に強いまちづくりを推進するための連携等に努める。</b>」と記載させていただいております。</b>
113	福知山市	H18年の洪水で床下浸水になりました。下流域のバスの屋根に上がって助かったことが大きく報道されて堤防の整備が進んでいるのはいいことだと考えています。ただ、それは、下流域の部分で私が住んでいる中流域は途中まで築堤されただけで、工事がストップしています。 私は、計画されている連続堤防より、私の住んでいる中流域は輪中堤の方がより適していると考えます。中流域に出水時の遊水池が必要で、現在は私の住んでいるところの役目ははたしています。ですので、遊水池を確保し、かつ、その地区に居住している者を守るには輪中堤が適しています。 どちらでも、順序として、下流域→中流域(河床の掘削、連続堤防の築堤)となるようですが、早期の計画実施を希望します。	①私が住んでいる中流域は途中まで築堤されただけで、工事がストップしています。 順序として、下流域→中流域(河床の掘削、連続堤防の築堤)となるようですが、早期の計画実施を希望します。 ②私の住んでいる中流域の土地は輪中堤の方がより適していると考えます。中流域に出水時の遊水池が必要で、現在は私の住んでいるところの役目ははたしています。ですので、遊水池を確保し、かつ、その地区に居住している者を守るには輪中堤が適しています。	中流部の整備は、下流部の整備の進捗状況を踏まえて、下流部の治水安全度を上回らないように、上下流バランスを考慮しながら実施する必要があります。 現在、由良川中流部におきましては、戸田・観音寺地区、私市地区の築堤を実施しており、その進捗状況を踏まえてその他の地区の築堤を進めていくこととしておりますが、1日も早く全地区の築堤が完了できるよう努めてまいります。 福知山盆地の平坦部が広がる中流部におきましては、防御対象となる家屋が広範囲に存在しているため、地形条件や土地利用状況等を踏まえると輪中堤を整備することは困難です。 由良川では、計画高水位以下の家屋が存在する全地区に築堤等を実施するとともに、中流部の一部区間で河道掘削等を実施することにより、遊水池を整備しなくても、昭和34年伊勢湾台風規模の降雨により発生する恐れがある洪水に対して浸水被害の防止又は軽減を図ることが可能となります。

住民意見と対応

No.	地区	意見	主な意見	回答
114	福知山市	☆日本はもうあまり未来はないでしょう。30年スパンでの河川工事においても、今の子どもたちが大人になる頃には、期待は全くないでしょう。誇れるものはアニメくらいなもの、それさえ、ぼくら(戦前生まれ)世代が作り出してきたものにすぎません。 なんでも楽ちんで便利ならいいというものではないでしょう。 それを追求してきて社会や世界がおかしくなってきた。 科学中心でやってきたら、全体が変になったんじゃないの？ ☆由良川の河口の宮津湾の海拔と下天津や北有路辺の高低差、数mしかない。堤を増やし、川底を掘り下げたところで、池溜り(ダム)になるだけ。下天津や北有路にそのあだ(徒)となつてはね返ってくるだけでしょ。 ☆生まれて300万年の人類が19世紀から3世紀足らずでやってきたことに、地球が変になる！ゴリラ、チンパンジー辺りで進化をやめておけばよかったんだね！	①由良川の河口の宮津湾の海拔と下天津や北有路辺の高低差は数mしかない。堤を増やし、川底を掘り下げたところで、池溜り(ダム)になるだけ。下天津や北有路にそのあだ(徒)となつてはね返ってくるだけでしょ。	高低差などの地形条件の影響も踏まえた上で計画を策定しており、計画高水位以下の家屋が存在する全地区に築堤等を実施するとともに、中流部の一部区間で河道掘削等を実施することにより、昭和34年伊勢湾台風規模の降雨により発生恐れのある洪水に対して浸水被害の防止又は軽減を図ることが可能となります。
115	舞鶴市	いかなる時も通い良い道を(たのみたい)(のぞむ)	①いかなる時も通い良い道を(たのみたい)(のぞむ)	「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」は、由良川水系の国管理区間における今後概ね30年間の河川整備の内容を定めるものです。 いただきましたご意見につきましては、道路管理者にお伝えいたします。
116	舞鶴市	府道55号線福知山→神崎線 水により寸断され通行出来ず、避難所にも行けませんので道路のかさ上げをしてほしいと思います。府道の下には舞鶴市の送水管が通っていますが、だいぶ古いものです。それでかさ上げは出来ないと云われています。でもこの機会に4m位かさ上げしてほしいです。少しでも安心出来る地域になるようお願いします。	①府道55号線福知山→神崎線が水により寸断され通行出来ず、避難所にも行けませんので道路のかさ上げをしてほしいと思います。府道の下には舞鶴市の送水管が通っていて、かさ上げは出来ないと云われています。でもこの機会に4m位かさ上げしてほしいです。	「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」は、由良川水系の国管理区間における今後概ね30年間の河川整備の内容を定めるものです。 いただきましたご意見につきましては、道路管理者にお伝えいたします。
117	福知山市	北有路輪中堤の早期計画並びに実施実現を切に要望致します。 その理由は ①中流・下流の水防水防災対策実現により今後の水害による被害が非常に心配である。 ・増水した時の流れが非常に急になること。 ・過去に例のない程の大洪水になりはしないか。 (H16年の水害で私の家は床下浸水にありました) (養蚕場は床下浸水) ②対岸に比べて今では大変に不公平である。 南有路には高い堤防ができていのに当方北有路には何の対策も取られていない。	①北有路輪中堤の早期計画並びに実施実現を切に要望致します。 ②中流・下流の水防水防災対策実現により今後の水害による被害が非常に心配である。 ③対岸に比べて今では大変に不公平である。	新たに河川整備計画に位置づけられた由良川下流部における対策の実施時期等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に関係機関で構成する由良川下流部緊急水防災対策協議会において具体的な進め方を協議し事業を実施することとしておりますが、1日も早く全地区の対策が完了できるよう努めてまいります。 堤防の整備による影響も踏まえた上で計画を策定しており、堤防の整備により被害が増大することはありません。 いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」におきましても、4.1.1①に「中流部の堤防や下流部の輪中堤等の治水対策の実施に伴い洪水の流下に影響がある場合は、河道掘削等の対策を検討し実施する」と記載させていただいております。 平成15年に策定した「由良川水系河川整備計画【直轄管理区間】」におきましては、昭和57年台風10号規模の洪水に対して浸水する恐れのある住家がある地区を対象に対策を実施することとしておりましたため、昭和57年台風10号規模の洪水に対して浸水する恐れのない相対的に治水安全度の高い地区は対策対象地区に位置付けられておりませんでした。現在の由良川下流部での整備の進捗状況等を踏まえ、由良川のさらなる治水安全度向上を目指して検討を進めております「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」におきましては、計画高水位以下の家屋が存在する全地区に築堤等を実施することとしております。
118	福知山市	[タイトル](由良川中流部の河川整備について) 大江町等由良川下流部に比べ、由良川中流部への対策実施が大変遅い。 由良川さくら橋までの本格的な築堤と樋門の早期実施を強く希望する。	①大江町等由良川下流部に比べ、由良川中流部への対策実施が大変遅い。 由良川さくら橋までの本格的な築堤と樋門の早期実施を強く希望する。	中流部の整備は、下流部の整備の進捗状況を踏まえて、下流部の治水安全度を上回らないように、上下流バランスを考慮しながら実施する必要があります。 現在、由良川中流部におきましては、戸田・観音寺地区、私市地区の築堤を実施しており、その進捗状況を踏まえてその他の地区の築堤を進めていくこととしておりますが、1日も早く全地区の築堤が完了できるよう努めてまいります。

住民意見と対応

No.	地区	意見	主な意見	回答
119	福知山市	<p>[タイトル] (由良川の新河川整備計画についての意見)</p> <p>私は65年間この地に住んでおります。その間、幾度も水害を経験してきました。水害の度に耕作田畑は水没し、苦勞して育ててきた米も収穫が少なくやり切れない思いも多々ありました。水害時は生活道路も寸断され正に陸も孤島となります。他地域では築堤等の工事が頻繁に行われているのも拘らず菅巻地区のみ治水事業が行われていない、放置されている感が払拭しきれずにいる現状です。</p> <p>この度、河川の整備計画を拝見しました。この整備事業計画では宅地の嵩上げと輪中堤の造成が予定されていますが、25年度から30年間の長期的な計画の中でこれは本当の意味で治水対策として万全なのか疑問を感じています。河口付近の流れの緩やかな地域であれば宅地の嵩を上げて築堤すれば水害対策としては有効のような気がします。しかし、私の住んでいる菅巻地区は下流域でも川上に位置し、西側は山が河川と隣接しており、由良川が流れている地域の中でも山と山の間に狭く、そのような地区で宅地の嵩上げで対応しきれるところです。</p> <p>私は水害の被害を最小限に留める治水対策だけでなく、水害を無くす治水対策を望みます。</p> <p>上流では大野ダムがあるものの、中流域では流量をコントロールできていないと考えます。中流域での流量をコントロール出来れば水害の減少につながるのではないのでしょうか。中流域から日本海へトンネルをつなげるというのはどうでしょうか。</p> <p>以前、都市型水害の対策として地下河川の構想があり着工しているという話を耳にした事があります。それは都内での話であったと記憶していますが、そうした技術を用い由良川の治水に役立てて頂きたいと思えます。</p>	<p>①整備事業計画では宅地の嵩上げと輪中堤の造成が予定されていますが、25年度から30年間の長期的な計画の中でこれは本当の意味で治水対策として万全なのか疑問を感じています。</p> <p>河口付近の流れの緩やかな地域であれば宅地の嵩を上げて築堤すれば水害対策としては有効のような気がします。しかし、私の住んでいる菅巻地区は下流域でも川上に位置し、西側は山が河川と隣接しており、由良川が流れている地域の中でも山と山の間に狭く、そのような地区で宅地の嵩上げで対応しきれぬか。</p> <p>②上流では大野ダムがあるものの、中流域では流量をコントロールできていないと考えます。中流域での流量をコントロール出来れば水害の減少につながるのではないのでしょうか。中流域から日本海へトンネルをつなげるというのはどうでしょうか。</p>	<p>川幅などの地形条件の影響も踏まえた上で計画を策定しており、由良川右岸29.4～31.6k付近の地区におきましては宅地嵩上げを実施することにより、昭和34年伊勢湾台風規模の降雨により発生のおそれがある洪水に対して浸水被害の防止又は軽減を図ることが可能となります。</p> <p>由良川中流部から日本海へ放水路を整備する場合、その延長は10km以上となるとともに、流量規模を勘案すると大規模なトンネル等の施設が必要となることから、経済性や自然環境への影響等を踏まえると現実的には困難であると考えられます。</p> <p>由良川では築堤や河道掘削等により治水安全度の向上を図ることとしております。</p>
120	福知山市	<p>日夜、市民への御奉職、ご苦勞様です。</p> <p>さて、旧市街地に住む一市民として、由良川に関して、不安を持っています。</p> <p>1. 河川敷には、大量の土砂、樹木が堆積し、川底を上げる要因になっていると思えます。</p> <p>2. 川底、河川敷の改修も、是非、お願いしたく存じます。</p> <p>3. 昨今のゲリラ豪雨は、恐怖であり、各電柱に4～5m程度、浸水すると看板に記してありますが、少しでも、改善して頂きたいと思えます。</p> <p>河川工事は、昔から、20～30年を要する作業であり、私達の子孫が将来、安心して、住み続けられます様、切に御願致します。</p> <p>貴事務所員も、大変な御仕事ですが、御身体に気をつけて下さい。</p>	<p>①河川敷には、大量の土砂、樹木が堆積し、川底を上げる要因になっていると思えます。</p> <p>川底、河川敷の改修も、是非、お願いしたく存じます。</p> <p>②昨今のゲリラ豪雨は、恐怖であり、各電柱に4～5m程度、浸水すると看板に記してありますが、少しでも、改善して頂きたいと思えます</p>	<p>経年的な土砂堆積により砂州や中州が発達すると、河道の断面が小さくなるとともに、樹木が繁茂することにより、河道の流下能力が低下し、洪水時の水位上昇の原因となる可能性があることから、いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」におきまして、4.4.3①に「<b>横断測量や写真撮影等のモニタリングにより河道の変動状況及び傾向を把握し、堆積土砂等が治水上や河川管理上の支障となる場合は、維持掘削など適切な河道管理を行う。また、護岸や構造物基礎周辺の災害の原因となる河床低下・洗掘の早期発見に努めるとともに、河川管理上の支障となる場合には、適切な対策を行う。</b>」と記載させていただいております。</p> <p>また、河道内に樹木が著しく繁茂した場合、河道の流下能力が低下し、洪水時の水位上昇につながる可能性があるとともに、河川巡視・施設点検等の支障となるほか、洪水時の倒伏・流出や台風時の倒木等により河川管理施設に被害を及ぼすもあることから、いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」におきまして、4.4.3②に「<b>定期的な点検や日々の河川巡視、モニタリング等により樹木の成長や繁茂の状況を把握し、樹木が治水上や河川管理上の支障となる場合には、学識経験者の指導のもとに自然環境や景観に配慮し、エノキムクノキ群集等の自然植生の保全に努め、適切に樹木の伐採等の対策を実施する</b>」と記載させていただいております。</p> <p>由良川では無堤区間が多く残されていることから、まずは築堤等による治水安全度の向上を最優先で進めております。築堤等の根幹的な治水事業の進捗状況にあわせて、ゲリラ豪雨対策等の課題の有無も含めて危機管理対策についても必要に応じて関係機関と連携しながら検討してまいりたいと考えております。</p>



住民意見と対応

No.	地区	意見	主な意見	回答
121	福知山市	<p>・福知山市土に住んでおりますが、水つきにより家族の者が体調不良となり、ワラの摘去、もやし等行政は田に30mワラを置いて乾いたら燃やして下さいの応答。何とか被害が無くなるように、河川整備をお願いします。</p> <p>・不思議なことに、固定資産税は、少しも加味されず、地価だけは上がる一方で苦慮しております。</p> <p>・台風のと、浸れた農機具(トラクター、トップカー)は、きれいに整備してもらったようでも、早く傷んで21万とか14万とか再々修理費がかかりとても苦しい生活になっております。</p> <p>・切に要望します。早期に整備計画を進めていただき、私達も守って下さい。</p>	<p>①水害により家族が体調不良となり、後始末も大変。地価だけは上がる一方。浸水した農機具は早くい込んで出費がかさむ。早期に整備計画を進めていただきたい。</p>	<p>中流部の整備は、下流部の整備の進捗状況を踏まえて、下流部の治水安全度を上回らないように、上下流バランスを考慮しながら実施する必要があります。</p> <p>現在、由良川中流部におきましては、戸田・観音寺地区、私市地区の築堤を実施しており、その進捗状況を踏まえてその他の地区の築堤を進めていくこととしておりますが、1日も早く全地区の築堤が完了できるよう努めてまいります。</p>
122	福知山市	<p>長年下天津に住んでいて、これまでに大きな被害を受けています。昭和の時代に家が流失し、現在の家も床下、床上浸水を経験しました。そのため台風の際は、いつも大変心配な思いをしています。仕事も手につかず水位ばかり気になり家族の事が心配です。上・下と堤防が出来て下天津がとり残されて、今までより水害になる確率が高くなっていると思います。たとえと動脈瘤の瘤の部分が下天津で水位が上がると一番に破壊されると思います。とにかく一刻も早い対策を希望いたします。前は由良川、裏は山がせまり逃げる場所もありません。最優先で対策してください。お願い致します。</p>	<p>①上・下と堤防が出来て下天津がとり残されて、今までより水害になる確率が高くなっていると思います。</p> <p>②前は由良川、裏は山がせまり逃げる場所もありません。最優先で対策してください。</p>	<p>堤防の整備による影響も踏まえた上で計画を策定しており、堤防の整備により被害が増大することはありません。</p> <p>いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」におきましても、4.1.1①に「中流部の堤防や下流部の輪中堤等の治水対策の実施に伴い洪水の流下に影響がある場合は、河道掘削等の対策を検討し実施する」と記載させていただいております。</p> <p>新たに河川整備計画に位置づけられた由良川下流部における対策の実施時期等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に関係機関で構成する由良川下流部緊急水防災対策協議会において具体的な進め方を協議し事業を実施することとしておりますが、1日も早く全地区の対策が完了できるよう努めてまいります。</p>
123	舞鶴市	<p>平成16年の台風には、家の二階まで水が来て、家財道具が皆流れました。家は傾き今もそのままだ。家の周りは流木ゴミ等々。京都方面からボランティアの人々が100名くらい来てくれました。ヘリコプターがたすけに来てくれました。由良川沿いは、同時に工事をしないと、何もならないと思います。下東全員の希望です。よろしくをお願いします。</p>	<p>①由良川沿いは、同時に工事をしないと、何もならないと思います。</p>	<p>平成15年に策定した「由良川水系河川整備計画【直轄管理区間】」におきましては、昭和57年台風10号規模の洪水に対して浸水する恐れのある住家がある地区を対象に対策を実施することとしておりましたため、昭和57年台風10号規模の洪水に対して浸水する恐れのない相対的に治水安全度の高い地区は対策対象地区に位置付けられておりませんが、現在の由良川下流部での整備の進捗状況等を踏まえまして、由良川のさらなる治水安全度向上を目指して検討を進めております「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」におきましては、計画高水位以下の家屋が存在する全地区に築堤等を実施することとしております。</p> <p>新たに河川整備計画に位置づけられた由良川下流部における対策の実施時期等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に関係機関で構成する由良川下流部緊急水防災対策協議会において具体的な進め方を協議し事業を実施することとしておりますが、1日も早く全地区の対策が完了できるよう努めてまいります。</p>
124	舞鶴市	<p>下東だけ堤防が、遅くなると言うことは、水害の時由良川の水が流木ゴミ等々が集中的に入ります。昭和28年の水害の際は、すごい大水で下東も二階近くまで水が入り、牛、ネコと共に山に泳いで逃げました。でも、ゴミ等々は、下東には少しもかかりませんでした。平成16年の台風の際は、丸田東にヘリポートが出来ただけで下東は、ゴミの山。私の家の前は2t車のトラックにいっぱいのゴミ。後片づけに長い時間かかりました。水は家の中まで入りました。由良川沿いは、同時に工事をしないと駄目だと思います。下東に生まれ育った私は、早い工事を希望します。宜しくお願いします。</p>	<p>①下東だけ堤防が、遅くなると言うことは、水害の時由良川の水が流木ゴミ等々が集中的に入ります。昭和28年の水害の際は、ゴミ等々は、下東には少しもかかりませんでした。平成16年の台風の際は、丸田東にヘリポートが出来ただけで下東は、ゴミの山。由良川沿いは、同時に工事をしないと駄目だと思います。早い工事を希望します。</p>	<p>平成15年に策定した「由良川水系河川整備計画【直轄管理区間】」におきましては、昭和57年台風10号規模の洪水に対して浸水する恐れのある住家がある地区を対象に対策を実施することとしておりましたため、昭和57年台風10号規模の洪水に対して浸水する恐れのない相対的に治水安全度の高い地区は対策対象地区に位置付けられておりませんが、現在の由良川下流部での整備の進捗状況等を踏まえまして、由良川のさらなる治水安全度向上を目指して検討を進めております「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」におきましては、計画高水位以下の家屋が存在する全地区に築堤等を実施することとしております。</p> <p>新たに河川整備計画に位置づけられた由良川下流部における対策の実施時期等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に関係機関で構成する由良川下流部緊急水防災対策協議会において具体的な進め方を協議し事業を実施することとしておりますが、1日も早く全地区の対策が完了できるよう努めてまいります。</p>

住民意見と対応

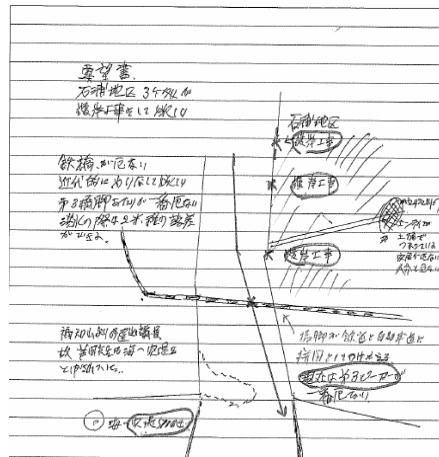
No.	地区	意見	主な意見	回答
125	福知山市	台風23号により由良川下流域（福知山市大江町地域）への対応が具体化することを評価します。 しかし、由良川中流域（福知山市西中筋地区）で築堤工事が遅々として進まず大雨のたびに浸水を心配する日々が続いております。 つきましては、由良川さくら橋までの本格的な築堤の早期実現を強く希望します。	①由良川中流域（福知山市西中筋地区）で築堤工事が遅々として進まず大雨のたびに浸水を心配する日々が続いております。 つきましては、由良川さくら橋までの本格的な築堤の早期実現を強く希望します。	中流部の整備は、下流部の整備の進捗状況を踏まえて、下流部の治水安全度を上回らないように、上下流バランスを考慮しながら実施する必要があります。 現在、由良川中流域におきましては、戸田・観音寺地区、私市地区の築堤を実施しており、その進捗状況を踏まえてその他の地区の築堤を進めていくこととしておりますが、1日も早く全地区の築堤が完了できるよう努めてまいります。
126	福知山市	大江町等由良川下流部に比べ由良川中流部への対策実施が大変遅い。由良川さくら橋までの本格的な築堤の早期実現を強く希望します。 毎年、台風の時期になると、（暴風雨）不安がつり夜も眠れない事しばしば、ストレスも溜まり病気になるようになります。平成16年23号台風では床下浸水しました。今年で9年目に入ります。”早期実現を”	①大江町等由良川下流部に比べ由良川中流部への対策実施が大変遅い。由良川さくら橋までの本格的な築堤の早期実現を強く希望します。	中流部の整備は、下流部の整備の進捗状況を踏まえて、下流部の治水安全度を上回らないように、上下流バランスを考慮しながら実施する必要があります。 現在、由良川中流域におきましては、戸田・観音寺地区、私市地区の築堤を実施しており、その進捗状況を踏まえてその他の地区の築堤を進めていくこととしておりますが、1日も早く全地区の築堤が完了できるよう努めてまいります。
127	綾部市	綾部市民センター後の由良川堤防から、旧綾部大橋上流100m先まで泥が沢山たまっています。大掃除を実施して下さい。お願いします。	①綾部市民センター後の由良川堤防から、旧綾部大橋上流100m先まで泥が沢山たまっています。大掃除を実施して下さい。	経年的な土砂堆積により砂州や中州が発達すると、河道の断面が小さくなるとともに、樹木が繁茂することにより、河道の流下能力が低下し、洪水時の水位上昇の原因となる可能性があることから、いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」におきましても、4.4.3①に「横断測量や写真撮影等のモニタリングにより河道の変動状況及び傾向を把握し、堆積土砂等が治水上や河川管理上の支障となる場合は、維持掘削など適切な河道管理を行う。また、護岸や構造物基礎周辺の災害の原因となる河床低下・洗掘の早期発見に努めるとともに、河川管理上の支障となる場合には、適切な対策を行う。」と記載させていただいております。
128	福知山市	当、遷喬地区は以前より洪水被害を受けており、平成16年の台風時には特に大きな被害を受けました。国の由良川河川整備の見直しが進められる中、大江町の由良川下流部に比べ由良川中流部への対策が遅いと感じます。由良川さくら橋までの本格的対策の早期実現を強く望みます。	①大江町の由良川下流部に比べ由良川中流部への対策が遅いと感じます。由良川さくら橋までの本格的対策の早期実現を強く望みます。	中流部の整備は、下流部の整備の進捗状況を踏まえて、下流部の治水安全度を上回らないように、上下流バランスを考慮しながら実施する必要があります。 現在、由良川中流域におきましては、戸田・観音寺地区、私市地区の築堤を実施しており、その進捗状況を踏まえてその他の地区の築堤を進めていくこととしておりますが、1日も早く全地区の築堤が完了できるよう努めてまいります。
129	不明	遷喬地区は昔から由良川の洪水の被害の常襲地帯であります。由良川下流部は大変よい築堤が出来ております。 今後は由良川中流部への対策として、さくら橋までの本格的な築堤を早期に実現される様強く希望するものです。よろしく願い申し上げます。	①由良川中流部への対策として、さくら橋までの本格的な築堤を早期に実現される様強く希望する。	中流部の整備は、下流部の整備の進捗状況を踏まえて、下流部の治水安全度を上回らないように、上下流バランスを考慮しながら実施する必要があります。 現在、由良川中流域におきましては、戸田・観音寺地区、私市地区の築堤を実施しており、その進捗状況を踏まえてその他の地区の築堤を進めていくこととしておりますが、1日も早く全地区の築堤が完了できるよう努めてまいります。

住民意見と対応

No.	地区	意見	主な意見	回答
130	福知山市	<p>現在住んでいる住居は、明治40、S28水にて床上浸水し長年に渡り治水は悲願です。幸い堤防が無い事で生命の危険を感じた事もなく今日まで洪水と共に共存共栄をしてきました。自然を守り鮎の住める由良川にするためには築堤によらない治水には賛成致しますが、何故管巻においては嵩上げなのか？明解なる説明をして下さい。</p> <p>①遊水地となる特例を作して下さい。（早期実施、洪水時の堆積物等の撤去の公的に実施する。）</p> <p>②管巻の河畔林（藪）は残す。（守り神として耕地を豊かにして洪水から守って来た。）</p> <p>③下天津と管巻（ハサン）の河道掘削</p> <p>④24k地点波美の売収済の土地の河道掘削（船越のバイパス機能は築堤によって機能がなくなっています。）</p> <p>⑤対岸（下天津の築堤による水位の上昇はどの程度想定されていますか。</p>	①何故管巻においては嵩上げなのか？明解なる説明をして下さい。	水防災対策の対策手法につきましては、計画高水位以下の家屋数、防災アクセス道路の位置づけの有無、地形的条件等を総合的に勘案し、現在対策を実施中の地区と同様の考え方で選定しております。 由良川右岸29.4～31.6k付近の地区におきましては、航空レーザー測量の結果では計画高水位以下の家屋が12軒程度であることが見込まれ、長い区間に点在していることから、宅地嵩上げでの対策を予定しております。
			②管巻地区が遊水地となる特例を造って、宅地嵩上げの早期実施と、洪水時の堆積物の撤去の公的な実施をして欲しい。	新たに河川整備計画に位置づけられた由良川下流部における対策の実施時期等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に「関係機関で構成する由良川下流部緊急水防災対策協議会において具体的な進め方を協議し事業を実施する」とこととしておりますが、1日も早く全地区の対策が完了できるよう努めてまいります。 狭隘な地形で平坦地が狭い由良川下流部におきましては、通常行われている連続堤防方式による治水対策を実施した場合、沿川の土地利用と生活に大きな影響を与えるとともに、効果発現までに長年の歳月と多大な費用を要することから、住家を輪中堤や宅地嵩上げにより効率的に防御する水防災対策を実施しております。 輪中堤、宅地嵩上げそれぞれに長所と短所がありますが、どちらもともに計画高水位以下の住家を防御するための対策であることに違いはありませんので、宅地嵩上げ地区に対する特例を設ける予定はありません。
			③耕地を守る河畔林は残して欲しい。	川沿いに樹木が著しく繁茂した場合、河道の流下能力が低下し、洪水時の水位上昇につながる可能性があります。樹木が治水上の支障となる場合等には、伐採等の対策を実施する可能性がございますことを何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。
			④下天津と管巻間や波美の河道掘削をして欲しい。	川幅などの地形条件の影響も踏まえた上で計画を策定しており、由良川下流部では計画高水位以下の家屋が存在する全地区に輪中堤の整備や宅地嵩上げを行うことにより、昭和34年伊勢湾台風規模の降雨により発生のおそれがある洪水に対して浸水被害の防止又は軽減を図ることが可能となります。
			⑤対岸の下天津の築堤の影響は管巻地区でどの程度発生するのか。	由良川左岸29.2～30.6k付近の地区における輪中堤整備の影響のみを考慮した水位計算は行っておりませんが、堤防の整備による影響も踏まえた上で計画を策定しており、堤防の整備により被害が増大することはありません。事業実施に際して対岸の影響を確認するとともに、水位上昇が見込まれる場合には「中流部の堤防や下流部の輪中堤等の治水対策の実施に伴い洪水の流下に影響がある場合は、河道掘削等の対策を検討し実施する」とこととしております。

住民意見と対応

No.	地区	意見	主な意見	回答
131	宮津市	<p>要望書</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>石浦地区3ヶ処が護岸工事をして欲しい。</li> <li>鉄橋が危ない。</li> <li>近代的にやりなおして欲しい。</li> <li>第3橋脚あたりが一番危ない。</li> <li>洪水の際は2メートル程の落差ができる。</li> <li>橋脚が鉄道と自動車道と併用としてつけかえる</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>ハセダセ川のエンテイが土砂でつまっている</li> <li>家屋が危ない</li> <li>人命も危ない</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>福知山よりの選出議員故●●先生も海へ突堤をと申されていた。</li> </ul>	<p>①石浦地区で3箇所護岸工事をして欲しい。 河口に導流堤を付けて欲しい。</p> <p>②KTRの鉄橋が危ないので近代的にやり直して欲しい。 洪水の際は2m程度の落差ができる。 橋脚が鉄道と自動車道と併用としてつけかえる。</p> <p>③ハセダセ川のエンテイが土砂でつまっている。</p>	<p>いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」におきましても、4.4.2①に「早期に護岸の損傷を発見、調査・評価し、機動的かつ効率的に護岸の補修を実施する。また、河床の局所的な洗掘等により護岸の機能が損なわれないよう、適切な対策を実施する。」と記載させていただくとともに、4.4.3③に「河川巡視や測量等により、砂州の状態を継続的に把握するとともに、砂州の動態・制御等に関する調査・検討を行い、その結果を踏まえて砂州を適切に維持管理するための必要に応じた対策を実施する」と記載させていただいております。</p> <p>「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」は、由良川水系の国管理区間における今後概ね30年間の河川整備の内容を定めるものです。 いただきましたご意見につきましては、鉄道事業者および道路管理者にお伝えいたします。</p> <p>「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」は、由良川水系の国管理区間における今後概ね30年間の河川整備の内容を定めるものです。 いただきましたご意見につきましては、支川管理者および砂防施設管理者にお伝えいたします。</p>



住民意見と対応

No.	地区	意見	主な意見	回答
132	福知山市	<p>綾部・福知山で探鳥会を行っている同好会（FAヤマセミの会 会員26名（内8名日本野鳥の会京都支部会員））会員●●です。 会議に参加して 1. 紙面の関係でもう少し具体的に場所・種名などの記述ができなかったのではないかと思います。 2. 河川環境保全⇒生物の生息、生育、繁殖環境などで素敵な言葉が並ぶがその実現に期待を。 3. 実態把握の上に立った由良川の川づくり 現在福知山市で天然記念物等総合調査事業実施中では？（23年～25年） 左記事業等との連携、自然科学協力員などとの連携 4. 身近で親しみやすい河川環境の創造</p> <p>鳥に関する共有化の一つに ・日本野鳥の会京都支部では、府委嘱で毎年1月ガンカモ調査を福知山・綾部由良川、土師川、上林川で実施しており調査場所・数等の変遷資料を環境省がお持ちではないか。 ・大江町大江中学校横由良川にはオシドリが毎年飛来し冬を過ごす。（輪中堤防計画地の近く）（多い年には100羽近い、ここ数年少ない） ・管巻橋上下でヨシガモ、トモエガモ、その他のカモ、ノスリなどが越冬。 ・由良川と牧川合流地点一帯 チュウヒ、フウロウ、ハヤブサ、ノスリ、ケアシスノリ（4年前多数飛来）など猛禽類の越冬地になっている。 ・由良川と牧川合流地点のツバメの塒の保護・整備 由良川と牧川合流地点一帯 7月下旬から8月末頃まで5千～1万羽が夕刻購入り（別紙 記事） 合流地付近のヨシハラ、カワヤナギ、クワ畑などに入り。 京都の宇治川の5万羽に次ぐくらいの大きいツバメ塒である。 （参考）数年前 音無瀬橋右岸下ヨシハラにツバメ塒 近年確認できず上記由良川牧川合流時塒に合流か このヨシハラにベニマシコ、ニューナイスズメ、トラフズク、横堤防にヤツガシラなど 綾部以田橋下右岸（水生公園）ヨシハラにツバメ塒 近年確認できず上記由良川牧川合流地塒に合流か ・音無瀬橋下右岸河川敷・ヨシハラ ベニマシコ、ニューナイスズメ、トラフズク、アリスイ、ヤツガシラなどの休息地 ・明智藪の保護と整備 アオサギ、ダイサギ、チュウサギ、コサギ、ササゴイ、カウなどのサギ類のコロ 二、保護・騒音・悪臭の課題はあるが 明智藪裏、ガンカモなど水鳥飛来場所、年々減少している。（大晦日花火影響か） ・由良川土師川合流地から音無瀬橋左岸下 マガン、ベニマシコ、オオタカ、アルスイ、シメ、イカル、ヒバリ、オオジュリンなど ・由良川土師川合流地河川敷 大きなムクノキ（愛称 棕ホテル）保存したい ・位田橋上下と八田川合流の河畔林の保護と伐採 多数のガンカモ飛来（ミコアイサ、ヨシガモ、トモエガモ、オシドリ、ヒドリガモ、マガモコガモなど） ベニマシコ、ヒレンジャク、キレンジャク、アオジ、ウグイス、パン、ヤマセミ、カワセミなど河畔林の伐採で数が激減している。（位田地区の要望は大切にしながらもどう伐採をするか） ・綾部以久田橋下右岸（水生公園） ヨシハラ、ススキに夏鳥のセッカ、オオヨシキリ、ホオジロ、キジなど 冬鳥のベニマシコ、カシラダカ、アオジ、チュウヒなど</p> <p>大構想に期待を 市民を巻き込んだ河川環境</p>	<p>①紙面の関係でもう少し具体的に場所・種名などの記述ができなかったのではないかと思います。 河川環境保全⇒生物の生息、生育、繁殖環境などで素敵な言葉が並ぶがその実現に期待を。 実態把握の上に立った由良川の川づくり 現在福知山市で天然記念物等総合調査事業実施中では？（23年～25年） 左記事業等との連携、自然科学協力員などとの連携。 身近で親しみやすい河川環境の創造。 大構想に期待を。 市民を巻き込んだ河川環境。</p>	<p>由良川における生物の生息・生育・繁殖状況に関する貴重な情報をご提供いただきまして、誠にありがとうございます。 「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」には河川環境に関する事項の他にも、治水に関する事項、河川の利用に関する事項、河川の維持管理に関する事項も記載することとしており、全体的な記載内容のバランスも踏まえて、2.3の「河川環境の現状と課題」におきましては、「河口付近」、「干潮区間」、「下流淡水域」、「中流域」、「上流域」の各区分で確認されている代表的な生物を紹介させていただく程度に留めておりますが、ご提供いただきました情報につきましては、今後の河川環境に関する調査や河川整備の際に留意させていただきます。 これまでも福知山市自然科学協力委員会の会員に河川環境保全モニター、河川水辺の国勢調査アドバイザー等をお務めいただき、由良川の河川環境に関する情報把握にご協力いただくなど、日頃より地域の学識者や関係団体との連携に努めており、いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」におきましても、4.4.5に「自然豊かな由良川の河川空間を守り、将来に残すよう維持に努めるとともに、スポーツやレクリエーション活動、水と緑のオープンスペースとしての河川利用、街づくりと一体となった河川整備などの多様な要請に応じられるよう、これらの相互の調整を図りつつ河川空間の適正な利用が図られるよう管理を実施する。」と記載させていただくとともに、4.5に「由良川の豊かな自然環境を保全するとともに、流域の歴史・文化を次世代へと引き継ぐため、人々の関心を高める魅力ある川づくり、水辺の環境を利用した体験学習の機会の提供、住民と協働した自然に配慮した川づくり等に取り組む。</p> <p>また、インターネットやパンフレット等を活用した由良川の自然環境を再認識するための啓発活動とともに、正しく広範な知識・情報の提供、住民との意見交換会の開催等、「川に学ぶ」機会を積極的に提供する。現在の河川環境を流域全体で維持していくため、由良川に関する情報を掲載したパンフレット、由良川の副読本等を作成するとともに、インターネットによる各種情報の提供、出前講座等による住民への説明・学習の場の提供、河川愛護啓発活動等を積極的に実施することにより、流域内の住民との連携に努める。また、由良川を中心として地域活性化が図られるよう配慮するとともに、住民や関係機関等が一体となって、今後の「由良川の川づくり」、「地域ぐるみの河川管理」が進められるよう地域の意見・要望について十分把握し、川づくりの計画・実施段階から関係機関・住民・NPO等の参画の推進を図るとともに、河川管理者との幅広いネットワークの構築を図る。」と記載させていただいております。</p>



青字:原案にも記載していたが、意見を踏まえて案にも記載した内容。  
赤字:原案には記載していなかったが、意見を踏まえて案に記載した内容。

住民意見と対応

No.	地区	意見	主な意見	回答
133	宮津市	<p>説明会で河口付近の概略案が説明ありましたが、KTRの下場までの輪中堤との事でしたが、鉄道から河口附近までの間で、過去に水位が上がり、被害が出たのであれば対応しなければ成りませんが、知る限りはそこまでの水位が上がる事が考えられません。現在有る堤防を越え、水が着く事は有った事と、今後想定外の水が来る事を考えての高さが、河口附近では、潮位と波が関係が有ると思います。上流での嵩上げを見ると、想当の水が流れて来る事が分かりますが、流速が早くなり、海の方へ流れて行く為に、KTR附近での上流からの水が関係して、水位が多少は上がり、被害が出ない高さまでの堤防として頂きたい。全国での由良川クラスの川での河口附近もすべて現在計画されている輪中堤と成っているのであれば、同じ様な物を計画しなければ成らないと思います。そのことも又、説明頂ければ納得する所と思います。</p> <p>現在の由良川は、昔と違い河口附近と海側が底が浅く成っている事からか？海の波が上流に向かって波が上がって行く現象が起こっています。以前は、波が上流に向かって上がる事は見受けられませんでした。河口附近の河底、海底が関係して来ている事も今後は管理をして行く必要を感じています。</p>	<p>①KTRの下場までの輪中堤との事でしたが、鉄道から河口附近までの間で、過去に水位が上がり、被害が出たのであれば対応しなければ成りませんが、知る限りはそこまでの水位が上がる事が考えられません。現在の堤防を越えて水が浸いた実績や、超過洪水の水位、潮位と波が関係する。上流での嵩上げを見ると、想当の水が流れて来る事が分かりますが、水位が多少は上がるので、被害が出ない高さまでの堤防として頂きたい。</p> <p>②現在の由良川は、昔と違い河口附近と海側が底が浅く成っている事からか？海の波が上流に向かって波が上がって行く現象が起こっています。河口附近の河底、海底が関係して来ている事も今後は管理をして行く必要を感じています。</p>	<p>新たに河川整備計画に位置づけられた地区における対策の詳細な構造等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に、より具体的な調査・設計等を順次行うこととしております。また、対策の実施に際しましては、事前に地元住民の皆様等を対象に具体的な対策内容の説明等を行うこととしております。なお、全国の一級河川における河口付近の対策につきましては、河川の洪水対策のための堤防のみを整備している場合や津波対策施設や高潮対策施設を整備している場合もあり、各河川の状況に応じて様々な対策が行われております。</p> <p>いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」におきましても、4.4.3①に「横断測量や写真撮影等のモニタリングにより河道の変動状況及び傾向を把握し、堆積土砂等が治水上や河川管理上の支障となる場合は、維持掘削など適切な河道管理を行う」と記載させていただくとともに、4.4.3③に「河川巡視や測量等により、砂州の状態を継続的に把握するとともに、砂州の動態・制御等に関する調査・検討を行い、その結果を踏まえて砂州を適切に維持管理するための必要に応じた対策を実施する」と記載させていただいております。</p>

住民意見と対応

No.	地区	意見	主な意見	回答
134	福知山市	由良川の新河川整備整備計画に対する意見 管巻地区は、このたびの新河川整備計画で「宅地嵩上げ」による水防災対策が示されました。 つきましては、この計画に対して管巻区の見解、要望を下記のとおりとりまとめましたのでよろしく願います。	①洪水時の流下能力の向上を図るため、下流部の狭隘な箇所掘削を検討いただき、早期に実施願いたい。	川幅などの地形条件の影響も踏まえた上で計画を策定しており、由良川下流部では計画高水位以下の家屋が存在する全地区に輪中堤の整備や宅地嵩上げを行うことにより、昭和34年伊勢湾台風規模の降雨により発生のおそれがある洪水に対して浸水被害の防止又は軽減を図ることが可能となります。
		記 1. 洪水時の流下能力の向上を図るため、下流部の狭隘な箇所掘削を検討いただき、早期に実施願いたい。 2. 府道舞鶴福知山線は、由良川氾濫時に冠水し地区が孤立する。 緊急時の避難路の確保上から、この道路の嵩上げについても関連計画として位置づけ願いたい。 3. 「宅地嵩上げ」の対象となる家屋を、早期に示していただきたい。 4. 築堤計画のない当地区には、せめて中堤防あるいは現堤防の嵩上げ補強を検討いただきたい。 5. 当地区に氾濫水が流入すると、洪水の流れが逆流し多量のゴミ・瓦礫が地区内に堆積する。この対策を講じて欲しい。 6. 計画対象期間が相当長期を要することとなっている。この期間を極力短縮するように願いたい。	②緊急時の避難路の確保上から、道路の嵩上げについても関連計画として位置づけ願いたい。	「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」は、由良川水系の国管理区間における今後概ね30年間の河川整備の内容を定めるものですので、道路事業につきましても位置づけておりませんが、水防災対策は関係機関で構成する由良川下流部緊急水防災対策協議会において具体的な進め方を協議し事業を実施することとしており、河川整備計画決定後に由良川下流部緊急水防災対策協議会において関連事業も踏まえた新たな水防災対策計画を検討していくこととしております。
		以上 追記 当地区においては、平成23年度に「管巻治水対策委員会」を設置し治水・水防災対策等について種々検討を重ねてきており又本意見については本年3月2日の総会をもって区民の総意を取りまとめたものであります。	③「宅地嵩上げ」の対象となる家屋を、早期に示していただきたい。	宅地嵩上げは計画高水位以下の家屋が対象となり、事業着手時に現地の家屋高の測量をさせていただいてから対象家屋を確定し、詳細な検討を行い、地域の皆様のご理解をいただいた後に対策を進めていくこととしております。
			④築堤計画のない当地区には、せめて中堤防あるいは現堤防の嵩上げ補強を検討いただきたい 当地区に氾濫水が流入すると、洪水の流れが逆流し多量のゴミ・瓦礫が地区内に堆積する。この対策を講じて欲しい	狭隘な地形で平坦地が狭い由良川下流部におきましては、通常行われている連続堤防方式による治水対策を実施した場合、沿川の土地利用と生活に大きな影響を与えるとともに、効果発現までに長年の歳月と多大な費用を要することから、住家を輪中堤や宅地嵩上げにより効率的に防御する水防災対策を実施しております。 輪中堤、宅地嵩上げそれぞれに長所と短所がありますが、どちらもともに計画高水位以下の住家を防御するための対策であることに違いはありません。 なお、既存の護岸につきましても、現在の機能を維持できるよう今後も適切に管理していく必要がございますので、いただきましたご意見を踏まえまして、「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」におきましても、4.4.2①に「早期に護岸の損傷を発見、調査・評価し、機動的かつ効率的に護岸の補修を実施する。また、河床の局所的な洗掘等により護岸の機能が損なわれないよう、適切な対策を実施する。」と記載させていただいております。
			⑤計画対象期間が相当長期を要することとなっている。この期間を極力短縮するように願いたい	新たに河川整備計画に位置づけられた由良川下流部における対策の実施時期等につきましても、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に関係機関で構成する由良川下流部緊急水防災対策協議会において具体的な進め方を協議し事業を実施することとしておりますが、1日も早く全地区の対策が完了できるよう努めてまいります。

住民意見と対応

No.	地区	意見	主な意見	回答
135	福知山市	結婚して下天津に来てから58年に成ります。子どもが生まれてから今日まで何回も水害に遭いました。でも、一番急激にきた水害、平成16年でした。もう母屋は2m床上離は70cm、2ヶ所床上になりどうしようもなかったです。 下天津で一番低い我が家です。大工道具も皆水に浸かり、家はがたがた戸もはめられずに暮らして居ります。 由良川の水が大呂川と合流してさしこんで来るので本当に困ります。どうか1日も早く堤防を作って頂く事を接をお願い致します。川幅も広く砂利上げして頂きたいです。 安心して暮らせる下天津にして下さい。	①由良川の水が大呂川と合流してさしこんで来るので本当に困ります。どうか1日も早く堤防を作って頂く事を接をお願い致します。	新たに河川整備計画に位置づけられた由良川下流部における対策の実施時期等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に関係機関で構成する由良川下流部緊急水防災対策協議会において具体的な進め方を協議し事業を実施することとしておりますが、1日も早く全地区の対策が完了できるよう努めてまいります。
136	福知山市	・基本的な計画は理解できませんが、10年スパンで目に見える具体的な実施施策（特に上下流対岸とのバランス確保）を示して欲しい。 ・景観や田園風景を閉じ込める大堤防ではなく、10年に1度位の水害を防止する施策で段階的に実施して欲しい。 ・洪水氾濫時には地域が孤立しないよう、道路交通網の確保をお願いしたい。（H16.23号台風では、暴風雨のため、谷間や谷川が土石流となって一気水が本流に溢れ、道路はたちまち通行不能となり、救助もままならず足がすくんでしまった。） ・補償制度を整えることで、水田を遊水池代わりにすることも一案かと思われます。 ・築堤等（国交省）だけでなく、多面的な施策で保水能力を高めて欲しい。（農林関係では、森林整備（獣害防止力にもなる）による保水能力や耕作放棄地（H23年3月の水害では離農者も出た）を解消し、農地の保水能力を高めるなど。	①10年スパンで目に見える具体的な実施施策（特に上下流対岸とのバランス確保）を示して欲しい。  ②景観や田園風景を閉じ込める大堤防ではなく、10年に1度位の水害を防止する施策で段階的に実施して欲しい。  ③洪水氾濫時には地域が孤立しないよう、道路交通網の確保をお願いしたい。  ④補償制度を整えることで、水田を遊水池代わりにすることも一案かと思われます。  ⑤築堤等（国交省）だけでなく、多面的な施策で保水能力を高めて欲しい。（農林関係では、森林整備（獣害防止力にもなる）による保水能力や耕作放棄地（H23年3月の水害では離農者も出た）を解消し、農地の保水能力を高めるなど。	新たに河川整備計画に位置づけられた由良川下流部における対策の実施時期等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に関係機関で構成する由良川下流部緊急水防災対策協議会において具体的な進め方を協議し事業を実施することとしており、由良川下流部緊急水防災対策協議会において関連事業も踏まえた新たな水防災対策計画を検討していくこととしております。  由良川の河川整備は平成11年に策定した「由良川水系河川整備基本方針」で定められた長期的な目標に向けて段階的に実施しております。 由良川下流部におきましては、現在、平成15年に策定した「由良川水系河川整備計画【直轄管理区間】」に基づき、昭和57年台風10号規模の洪水に対して浸水する恐れのある住家がある地区を対象に対策を実施しておりますが、由良川下流部での整備の進捗状況等を踏まえて検討を進めております「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」におきましては、計画高水位以下の家屋が存在する全地区に対策を実施することとしており、段階的に治水安全度の向上を図っております。 堤防や宅地嵩上げの高さを段階的に高くするような整備を行うと、同一の堤防や家屋に対して複数回の工事が必要となり、非効率であることから、将来的に必要な高さである計画高水位の高さにあわせて築堤や宅地嵩上げを実施することとしておりますが、いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」におきましても、4.3.3に「河川整備を実施する際には、河畔林に代表される由良川の自然豊かな景観や、明智敷、岩沢堤に代表される由良川の歴史・文化に配慮した整備を実施する」と記載させていただいております。  「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」は、由良川水系の国管理区間における今後概ね30年間の河川整備の内容を定めるものです。 いただきましたご意見につきましては、道路管理者にお伝えいたします。  狭隘な地形で平地が狭い由良川下流部におきましては、通常行われている連続堤防方式による治水対策を実施した場合、沿川の土地利用と生活に大きな影響を与えたとともに、効果発現までに長年の歳月と多大な費用を要することから、住家を輪中堤や宅地嵩上げにより効率的に防御する水防災対策を実施しております。 農地への対策の予定はございませんが、由良川流域全体の早急な治水安全度の向上のため、何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。  由良川では無堤区間が多く残されていることから、まずは築堤等による治水安全度の向上を最優先に進めております。築堤等の根幹的な治水事業の進捗状況にあわせて、流出抑制対策等の課題の有無も含めて危機管理対策についても必要に応じて関係機関と連携しながら検討してまいりたいと考えております。



住民意見と対応

No.	地区	意見	主な意見	回答
137	福知山市	<p>私の家は昭和42～43年頃協力して下さった方もあり（古屋敷を購入し建てました）、水没する土地から、今の高い所へ移ってきました。両親の努力に感謝しています。管巻が堤防より住宅嵩上げの方針を聞き、なるほどと少し納得しています。</p> <p>・自己努力を出来る人はして欲しいです。</p> <p>それでも出来ない人の為には、行政として助成をしっかりとって欲しいと思います。大堤防—作る・維持、より安くできるのですから。</p> <p>・決まったら、出来るだけ早期に当事者には協議をされ、早期実行を期待しています。</p> <p>これを機に管巻橋の計画も進むことを願っています。</p> <p>・波美にバイパス（トンネルでも）設置を期待。</p> <p>・河川が整備され、23号台風により水位が少しでも上がれば私の仕事場・農業倉庫が浸水します。（23号であと10cm）</p> <p>・2年間治水委員会で勉強をし、由良川のことが少しは分かるようになりました。</p> <p>・府道の低いところ、嵩上げて欲しいです。</p>	<p>①自己努力を出来る人はして欲しいです。</p> <p>それでも出来ない人の為には、行政として助成をしっかりとって欲しいと思います。</p> <p>大堤防—作る・維持、より安くできるのですから。</p> <p>②出来るだけ早期に当事者には協議をされ、早期実行を期待しています。</p> <p>③これを機に管巻橋の計画も進むことを願っています。</p> <p>府道の低いところ、嵩上げて欲しいです。</p> <p>④波美にバイパス（トンネルでも）設置を期待。</p> <p>河川が整備され、23号台風により水位が少しでも上がれば私の仕事場・農業倉庫が浸水します。</p>	<p>洪水による被害の軽減を図るためには、住民の皆様一人一人のご協力が不可欠であることから、いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」におきましても、4.5に「洪水被害の軽減を図るため、河川管理者と住民が一体となって、根幹的な治水事業の推進とあわせて、災害情報ネットワークの確立による迅速かつ確実な避難の確保等の災害に強いまちづくりを推進するための連携等に努める」と記載させていただいております。</p> <p>新たに河川整備計画に位置づけられた由良川下流部における対策の実施時期等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に関係機関で構成する由良川下流部緊急水防災対策協議会において具体的な進め方を協議し事業を実施することとしておりますが、1日も早く全地区の対策が完了できるよう努めてまいります。</p> <p>また、実際に築堤や宅地嵩上げ等の対策を行う際には、事前に当該対策に関係する自治会の皆様や住民の皆様を対象とした個別の説明会を行うこととしております。</p> <p>「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」は、由良川水系の国管理区間における今後概ね30年間の河川整備の内容を定めるものです。</p> <p>いただきましたご意見につきましては、道路管理者にお伝えいたします。</p> <p>堤防の整備による影響も踏まえた上で計画を策定しており、堤防の整備により被害が増大することはありません。</p> <p>いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」におきましても、4.1.1④に「中流部の堤防や下流部の輪中堤等の治水対策の実施に伴い洪水の流下に影響がある場合は、河道掘削等の対策を検討し実施する」と記載させていただいております。</p>
138	福知山市	<p>国土交通省近畿地方整備局の局長さん始め、社員の皆さん、今度新たな河川整備計画に下天津も仲間に入り、うれしくてうれしくて頭の下がる思いで喜んでます。</p> <p>又、下天津地区の皆さんからも、それぞれに思っておられる意見を先方さんにのべていただき、うれしく本当に涙の出るほどうれしく思っています。</p> <p>今日の日がいつかいつかと待っていました。</p> <p>どうか1日も早く水害のない下天津にさせていただく事を首を長くして待っています。どうか私達のお願いを聞いて下さい。よろしく頼みます。</p> <p>水につく所に住んでいる者の身になって、工事を進めていただく事を願っています。</p> <p>下天津の区民に1日も早く災害のない村になる事を待っておりますので、よろしく願います。</p> <p>国土省の皆さんへ</p>	<p>①水につく所に住んでいる者の身になって、工事を進めていただく事をお願いしております。</p> <p>下天津の区民に1日も早く災害のない村になる事を待っております。</p>	<p>新たに河川整備計画に位置づけられた由良川下流部における対策の実施時期等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に関係機関で構成する由良川下流部緊急水防災対策協議会において具体的な進め方を協議し事業を実施することとしておりますが、1日も早く全地区の対策が完了できるよう努めてまいります。</p>
139	舞鶴市	<p>由良川下流域に暮らす者ですが、子供の頃は毎年のように川の氾濫による洪水で家が孤立する事がよくあり、川の恐さは十分に理解していました。ところが平成16年の洪水の際には20数年ぶりとその恐さがうすれて油断が生じ、自家用車を水没させてしまうという失態を演じてしまいました。昔から由良川で魚釣りやエビ取りや水際の昆虫取りなど色々な事をして遊んだ事を懐かしく思います。</p> <p>ところが最近では、そういう光景をまず見かけなくなりました。又、築堤工事が進みだんだん由良川の姿自体もとぎれとぎれにしか車窓からは見えなくなりつつあります。誰もがもつと川を身近に感じ利用出来る環境作りが重要と考えます。伊佐津川に見られる様な遊歩道を築堤を利用して是非作ってほしいと思います。漠然とではなく常に川の存在を身近に感じその様子を直に見られる環境になればと思います。流域住民だけではなく皆が利用したいと思えるようなハイキングコースが出来たら最高です。</p>	<p>①誰もがもつと川を身近に感じ利用出来る環境作りが重要と考えます。</p> <p>伊佐津川に見られる様な遊歩道を築堤を利用して是非作ってほしい。</p> <p>漠然とではなく常に川の存在を身近に感じその様子を直に見られる環境になればと思います。流域住民だけではなく皆が利用したいと思えるようなハイキングコースが出来たら最高です。</p>	<p>いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」におきましても、4.4.5に「自然豊かな由良川の河川空間を守り、将来に残すよう維持に努めるとともに、スポーツやレクリエーション活動、水と緑のオープンスペースとしての河川利用、街づくりと一体となった河川整備などの多様な要請に応じられるよう、これらの相互の調整を図りつつ河川空間の適正な利用が図られるよう管理を実施する」と記載させていただいております。</p>

住民意見と対応

No.	地区	意見	主な意見	回答
140	福知山市	<p>調査一課様へ 3月2日に開催されました河川整備計画の説明会の福知山会場に出席した●●と申します。会場で発言された内容をお聞きしておりますと、皆、切実で悲痛さえ感じる地元の声を聞かせて頂きました。</p> <p>昭和28年の台風13号の際には、旧市内にいましたので、二階の棟の取ってまで浸かり全ての物が水を被り、父が困惑していたのを思い出します。</p> <p>由良川の水害の歴史の中で、特筆すべきは岩澤氏による築堤かと思いますが、築堤の進捗はもどかしい程進んで来ませんでした。</p> <p>土木機械の進展で大規模の工事が可能になってようやく眼に届く用になったと思います。が、下流域の築堤が速やかに進むように願っています。</p> <p>私は、70才になりますが、過去に大阪のコンサルに居たり、福知山に戻ってからは、建設工事会社で現場を見て参りました。</p> <p>その中で、目にしたこと、聞き及んだこと等の特記して見ようと思いました。</p> <p>①土師川の高畑築の築堤工事を受注したのは、平成2～3年頃かと思えます。直接現場を監督していませんが、内堤の矢板工事が含まれていて重機も入れて試験打ちをすると岩盤に当たって施行不能の状態になってしまいました。</p> <p>協議の末、設計から除外された記憶がするのですが、以後考えるに、高畑の築堤（左岸）は岩盤の上にあると云うことで、増水時には、堤外にしみでているのでは何時も案じているところでした。</p> <p>②岩澤堤の堤防高について。 昭和2年に築堤されたと聞き及んでいます。その当時の堤防高が今の堤防高と同じなのではないと思うのです。</p> <p>昭和24年辺りから夏は、何時も由良川で水泳に通っていました。その当時の岩澤堤の表面は、ぼろぼろの状態です。手足で登っていた記憶があります。その当時の堤防高が現在の高さと同じではないのだろうか？と思っています。違っていて欲しいのですが。</p> <p>上流域綾部から戸田辺りまで築堤が進んでまいりました。雀部地区の桜橋までの築堤が完成したら、土師川と由良川の合流部の水位が急激に上がるのではと危惧しております。併せて、岩澤堤の堤防高をかるがると越えるのでないのだろうか。そのような考えを持っています。</p> <p>岩澤堤のコンクリートの補修に現在業者が施工されているのを見るに、大変迅速な対応をして頂くと喜んでます。施工不良箇所が何力所か散見され、特に打継ぎ不良施工が多くからでも見ることが出来ていたのが心配していました。</p> <p>国交省の福知山事務所の背面の堤防高と岩澤堤の高さが低いのは何故なのだろうか、音名瀬橋の取り付けで堤防高が高くなっているのは何故なのだろうか。疑問に思っています。</p> <p>将来的には、旧市内を囲っている堤防を約1mほど嵩上げの計画が必要なのではと考えています。</p> <p>③下流域を導水管の敷設で流れをスムーズにできないだろうか。 導水管の布設の考えは、私ではなくて、地元の新聞に、記憶をたよりかいていますが、平成に入った頃に読んだのですが、綾部の方が投稿された考えです。</p> <p>先日から図書館で過去の記事を探しているところですが、今のところよう見つけていません。</p> <p>見つけ次第お送りしたいと思っています。</p> <p>この方は綾部ですから、綾部から日本海まで、増水の場合は、導水管を利用してスムーズに流す考えだったと記憶しています。</p> <p>下流域の波美地区の川幅が極端に狭くなっている力所から導水管を布設して、トンネルで良いと思うのですが、この大江町の水を一気に日本海へ導いたら、大堤防でなく中堤防で洪水に対処できると考えるのですが。</p> <p>図書館で探せましたらお送りしたいと思っています。</p>	<p>①土師川の高畑築の築堤工事に内堤の矢板工事が含まれていて重機も入れて試験打ちをすると岩盤に当たって施行不能の状態になってしまいました。</p> <p>協議の末、設計から除外された記憶がするのですが、以後考えるに、高畑の築堤（左岸）は岩盤の上にあると云うことで、増水時には、堤外にしみでているのでは何時も案じているところでした。</p> <p>②雀部地区の桜橋までの築堤が完成したら、土師川と由良川の合流部の水位が急激に上がるのではと危惧しております。併せて、岩澤堤の堤防高をかるがると越えるのでないのだろうか。そのような考えを持っています。</p> <p>国交省の福知山事務所の背面の堤防高と岩澤堤の高さが低いのは何故なのだろうか、音名瀬橋の取り付けで堤防高が高くなっているのは何故なのだろうか。疑問に思っています。</p> <p>将来的には、旧市内を囲っている堤防を約1mほど嵩上げの計画が必要なのではと考えています。</p> <p>③綾部の方が投稿した考えに、綾部から日本海まで、増水の場合は、導水管を利用してスムーズに流す考えがあったと記憶しています。</p> <p>下流域の波美地区の川幅が極端に狭くなっている力所から導水管を布設して、トンネルで良いと思うのですが、この大江町の水を一気に日本海へ導いたら、大堤防でなく中堤防で洪水に対処できると考えるのですが。</p>	<p>由良川の過去の工事に関する貴重な情報をご提供くださいまして、誠にありがとうございます。</p> <p>新たに河川整備計画に位置づけられた地区における詳細な地盤調査等を河川整備計画決定後に順次行うこととしておりますので、今後の詳細な調査・設計の際にご提供いただきました情報にも留意いたします。</p> <p>昭和2年当時の岩澤堤の堤防高は正確に把握できておりませんが、福知山市街地を囲む堤防につきましては、現在は計画堤防高を確保できており、将来的にも堤防を嵩上げる予定はありません。ただし、岩沢堤につきましては、計画堤防断面に対して幅が不足しておりますので、安全性を高める対策が必要となることから、「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」におきましても、岩沢堤の対策を位置づけております。</p> <p>由良川中流部から日本海へ放水路を整備する場合、その延長は10km以上となるとともに、流量規模を勘案すると大規模なトンネル等の施設が必要となることから、経済性や自然環境への影響等を踏まえると現実的には困難であると考えられます。</p> <p>また、由良川下流部におきましては、住家を輪中堤や宅地嵩上げにより効率的に防御する水防災対策を実施しており、通常行われている連続堤防方式による治水対策を実施しようとした場合と比較して、堤防の総延長は大幅に短くなっております。川幅などの地形条件の影響も踏まえた上で計画を策定しており、由良川下流部では計画高水位以下の家屋が存在する全地区に輪中堤の整備や宅地嵩上げを行うことにより、放水路を整備しなくても、昭和34年伊勢湾台風規模の降雨により発生恐れがある洪水に対して浸水被害の防止又は軽減を図ることが可能となります。</p>

住民意見と対応

No.	地区	意見	主な意見	回答
141	福知山市	<p>対岸が出来たため北側の副作用がどうなるか 洪水が早まり湛水が長くなり減水が2.3日かかると思ふ なぜなら下側の築ていで川幅は極度にせまくなり水がせき止められ増水が上る 減水が長くびし従って泥土が増大する 生活道路が復旧が早くて20数日かかる排水道路神社公民館作業場等々 まして国道2米かさ上げになる そうぞうしただけでも想定される</p> <p>20～40年計画に政治も財政も社会情勢も経ざいも変わるのに此の保障がなく政府が確約してもらえるのか責任は誰が取るのか政府国家の補償があるのかないのか 希望計画と思ふ 文化の恩恵は公平に受ける権利がある 平成16年の洪水水準で予想出来ないこと想定外想定が起きる事がある災害国に40年先を誰が保障し責任をとるのかお聞かせ願いたい あまりにも現実的でない計画として信頼は持てない今少し具体的に説明を願ひたい希望か持てる様に</p> <p>北一だけが突ししていない、対岸も五日市も南有路も出来、北一だけが実現していない 計画の前だおしと早期実現の希望致します どんな注しやしても死んでからにはなんにならない手術は成こうしてもかん者は死んだ事にならない様に実現してもらいたい</p>	<p>①対岸が出来た北有路は浸水が早まり減水が長くなる。30年もたてば政治も経済も社会情勢も変わるのに、対策が実施される保証はあるのか？もう少し具体的に説明して欲しい。計画の前倒しと早期実現を希望する。</p>	<p>堤防の整備による影響も踏まえた上で計画を策定しており、堤防の整備により被害が増大することはありません。いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」におきましても、4.1.1①に「中流部の堤防や下流部の輪中堤等の治水対策の実施に伴い洪水の流下に影響がある場合は、河道掘削等の対策を検討し実施する」と記載させていただいております。</p> <p>新たに河川整備計画に位置づけられた由良川下流部における対策の実施時期等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に関係機関で構成する由良川下流部緊急水防対策協議会において具体的な進め方を協議し事業を実施することとしておりますが、1日も早く全地区の対策が完了できるよう努めてまいります。</p>
142	福知山市	<p>由良川河川整備計画は願ってもない。早期実施を望むところですが大江町下流よりの工期計画と聞いていますが、由良川中流部～さくら橋までの本格的な築堤の早期実施を強く要望するものです。 当地区は、毎年集中的暴風雨時冠水に一番心配している所です。 更に、当地区の冠水は下流よりの逆流で今古築堤が進む過程で、当地区内を通る大谷川（綾部用水路）の由良川合流点整備には、内水を含む対策を充分検討願いたい。</p>	<p>①大江町下流よりの工期計画と聞いていますが、由良川中流部～さくら橋までの本格的な築堤の早期実施を強く要望するものです。</p> <p>②当地区の冠水は下流よりの逆流で今古築堤が進む過程で、当地区内を通る大谷川（綾部用水路）の由良川合流点整備には、内水を含む対策を充分検討願いたい。</p>	<p>中流部の整備は、下流部の整備の進捗状況を踏まえて、下流部の治水安全度を上回らないように、上下流バランスを考慮しながら実施する必要があります。</p> <p>現在、由良川中流部におきましては、戸田・観音寺地区、私市地区の築堤を実施しており、その進捗状況を踏まえてその他の地区の築堤を進めていくこととしておりますが、1日も早く全地区の築堤が完了できるよう努めてまいります。</p> <p>「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」に位置づけられている河川整備が完了した場合、昭和34年伊勢湾台風規模の降雨により発生のおそれがある洪水に対して、浸水被害の防止又は軽減を図ることが可能となりますが、現時点では下流部・中流部ともに無堤区間が多く存在しており、まずは由良川本川の氾濫に対して家屋浸水被害の軽減を図る築堤等を最優先で実施する必要があります。</p> <p>大谷川沿川の浸水被害は、今後の由良川本川の築堤や支川管理者で実施される大谷川の改修により着実に減少していくものと考えられます。また、築堤後に実施予定の河道掘削等により、合流点付近の洪水時の水位が低下することになり、それに伴い大谷川の水位も低下するものと考えています。</p> <p>河川整備の進捗に伴い本川が氾濫する洪水被害（外水被害）は低減されますが、支川からの自然排水が困難となる場合には内水氾濫による浸水等の恐れがあります。災害発生時の対応や工事の実施にあたりましては、支川管理者や各地方公共団体等との適切な連携・調整が必要となることから、いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」におきましても、4.1.3に「内水被害の軽減を図るため、浸水区域の周知や水位情報発信等のソフト対策を関係機関と連携して実施するとともに、内水被害が発生した場合には、排水ポンプ車の活用により自治体で実施する内水排除を支援する等、関係機関と連携した円滑かつ迅速な内水被害の軽減対策を実施する。また、築堤施工に伴う支川改修や内水処理については、関係機関と適切に連携・調整を行う。」と記載させていただいております。</p>

住民意見と対応

No.	地区	意見	主な意見	回答
143	福知山市	生まれ育ったところから離れていませんので大雨が降るたびに「水がつく」と心配ばかりしています。 区民が安心して暮らして行けるよう由良川の新河川整備計画を早急にして下さい。 特に若い人がふる里へ帰って来れるようお願い致します	①由良川の新河川整備計画を早急にして下さい。 特に若い人がふる里へ帰って来れるようお願い致します。	新たに河川整備計画に位置づけられた由良川下流部における対策の実施時期等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に関係機関で構成する由良川下流部緊急水防災対策協議会において具体的な進め方を協議し事業を実施することとしておりますが、1日も早く全地区の対策が完了できるよう努めてまいります。
144	福知山市	説明会お世話になり、お疲れ様でした。 私の住んでいる、荒河地区も水害の地として有名です。遊水地帯の時代から●●先生のお陰で一級河川となり弘法川樋門。サイホンの時代へと改良されてきましたがTPが10m未満の当地では、水害から逃れることは無いと思います。堤防が完備したらして又それなりの悩みが有ります。ある会合で思い切って綾部地区からトンネルで舞鶴湾へ放水したらと言って冷やかされた事もあり、真剣な顔をして居られた人もあった思い出が有ります。 上流は竹田川の改良、下流は堤防の増設に伴い、水位は高めとなり、堤防の除草も時には焼却して虫類を退治するのの一ツの策ではないでしょうか。 堤防工事のため、河川敷となり、原野となった土地。買収が条件で了解、承知したのに今だに買い上げされていない土地。樋門でのポンプアップを条件に土地の提供。区画整理事業の計画の中での施策。平成元年6月日立造船K.Kによる製作。経年25年何時になったらポンプアップするのでしょうか。 協力し続けている、地元民の気持ちも解って頂きたい。 よろしく申し上げます。	①上流は竹田川の改良、下流は堤防の増設に伴い、水位は高めとなり、堤防の除草も時には焼却して虫類を退治するのの一ツの策ではないでしょうか。 ②堤防工事のため、河川敷となり、原野となった土地。買収が条件で了解、承知したのに今だに買い上げされていない土地。樋門でのポンプアップを条件に土地の提供。区画整理事業の計画の中での施策。協力し続けている、地元民の気持ちも解って頂きたい。 ③平成元年6月日立造船K.Kによる製作。経年25年何時になったらポンプアップするのでしょうか。	河道内に樹木が著しく繁茂した場合、河道の流下能力が低下し、洪水時の水位上昇につながる可能性があるとともに、河川巡視・施設点検等の支障となるほか、洪水時の倒伏・流出や台風時の倒木等により河川管理施設に被害を及ぼす可能性もあることから、いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」におきましても、4.4.3②に「定期的な点検や日々の河川巡視、モニタリング等により樹木の成長や繁茂の状況を把握し、樹木が治水上や河川管理上の支障となる場合には、学識経験者の指導のもとに自然環境や景観に配慮し、エノキームクノキ群集等の自然植生の保全に努め、適切に樹木の伐採等の対策を実施する」と記載させていただいております。 無堤区間の多い由良川では、早急に築堤による治水安全度の向上を図るため、堤防敷およびその維持管理に必要な区域の用地を優先的に取得させていただいております。由良川流域全体の早急な治水安全度の向上のため、何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。
145	舞鶴市	当地区の輪中堤を新整備計画に位置づけていただいております。 今後の事業推進にあたり、次の2点についてご配慮いただけますようお願いいたします。 1.是非10年間の期間短縮とし緊急対策を講じていただきたい。 23号台風では現整備地区同様大きな被害をこうむりました。 2.輪中堤の整備位置については、今後地元と十分調整していただきたい。	①是非10年間の期間短縮とし緊急対策を講じていただきたい。 23号台風では現整備地区同様大きな被害をこうむりました。 ②輪中堤の整備位置については、今後地元と十分調整していただきたい。	新たに河川整備計画に位置づけられた由良川下流部における対策の実施時期等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に関係機関で構成する由良川下流部緊急水防災対策協議会において具体的な進め方を協議し事業を実施することとしておりますが、1日も早く全地区の対策が完了できるよう努めてまいります。 新たに河川整備計画に位置づけられた地区における対策の詳細な構造等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に、より具体的な調査・設計等を順次行うこととしております。 また、対策の実施に際しましては、事前に地元住民の皆様等を対象に具体的な対策内容の説明等を行うこととしております。
146	福知山市	下天津地区の河川整備計画の実施を早急にお願いたします。洪水はもうこりごりです。	①下天津地区の河川整備計画の実施を早急にお願いたします。	新たに河川整備計画に位置づけられた由良川下流部における対策の実施時期等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に関係機関で構成する由良川下流部緊急水防災対策協議会において具体的な進め方を協議し事業を実施することとしておりますが、1日も早く全地区の対策が完了できるよう努めてまいります。

住民意見と対応

No.	地区	意見	主な意見	回答
147	福知山市	下天津は輪中堤又は宅地嵩上げに固持しません。 いかなる方法でも住民は全面的に協力します。 下川口地域で取り残された地区です。 下川口地域で住む住民はお互いが気まづいです。 何かにつけ気を付けて付き合う、語り合うようになっています。 早く改修をお願いします。	①下川口地域で住む住民はお互いが気まづいです。 何かにつけ気を付けて付き合う、語り合うようになっています。 早く改修をお願いします。	新たに河川整備計画に位置づけられた由良川下流部における対策の実施時期等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に関係機関で構成する由良川下流部緊急水防災対策協議会において具体的な進め方を協議し事業を実施することとしておりますが、1日も早く全地区の対策が完了できるよう努めてまいります。
148	福知山市	私が住むこの下天津は何十年と洪水に悩まされ続けていた地区であり、いったいいつになれば安心して住む事が出来るのかと思いついて、まず由良川の新河川整備計画の対象区間に入った事でようやく第一歩を踏み出したと言う感じです。 平成16年10月の台風23号の災害時は、まさにどうなるのかと不安の中で過ごした時間であり、もうこう思うには絶対にはたくありません。 長年の区民の切実な願いを是非とも叶えてほしいです。 今すぐにもという思いで一刻も早く本整備計画の実施を切にお願い致します。	①今すぐにもという思いで一刻も早く本整備計画の実施を切にお願い致します。	新たに河川整備計画に位置づけられた由良川下流部における対策の実施時期等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に関係機関で構成する由良川下流部緊急水防災対策協議会において具体的な進め方を協議し事業を実施することとしておりますが、1日も早く全地区の対策が完了できるよう努めてまいります。
149	福知山市	由良川の河川整備計画の実施をお願いします。 水かついてからでは遅いんです。	①由良川の河川整備計画の実施をお願いします。 水かついてからでは遅いんです。	新たに河川整備計画に位置づけられた由良川下流部における対策の実施時期等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に関係機関で構成する由良川下流部緊急水防災対策協議会において具体的な進め方を協議し事業を実施することとしておりますが、1日も早く全地区の対策が完了できるよう努めてまいります。
150	舞鶴市	先日は新河川整備計画において切れ目ない由良川河川整備をしていただく計画をご提案いただきありがとうございます。 当桑銅上地区におきまして、宅地嵩上げの計画をしていただきありがとうございます。 ・整備期間が30年と長い期間となっておりますので期間の短縮を強く要望します。  この地区においては福知山から舞鶴まで府道55号線冠水し（宇谷・上村・小原・大呂地区）が孤立する現状です。 ・国、府、市が連携していただいて、府道の整備を強く要望するところです。  ・宇谷から大呂地区に府道（地頭・金河内線）を綾部地区（志賀郷）に通ずる整備をしていただくことと孤立することも避けることができます、合わせて検討をお願いします。 ・緊急時には高速道路の建設時の作業道路と、高速道路を結び、利用できることも検討をお願いします。	①整備期間が30年と長い期間となっておりますので期間の短縮を強く要望します。  ②この地区においては福知山から舞鶴まで府道55号線冠水しが孤立する現状です。 ・国、府、市が連携していただいで、府道の整備を強く要望するところです。 ・宇谷から大呂地区に府道（地頭・金河内線）を綾部地区（志賀郷）に通ずる整備をしていただくことと孤立することも避けることができます ・緊急時には高速道路の建設時の作業道路と、高速道路を結び、利用できることも検討をお願いします。	新たに河川整備計画に位置づけられた由良川下流部における対策の実施時期等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に関係機関で構成する由良川下流部緊急水防災対策協議会において具体的な進め方を協議し事業を実施することとしておりますが、1日も早く全地区の対策が完了できるよう努めてまいります。  「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」は、由良川水系の国管理区間における今後概ね30年間の河川整備の内容を定めるものです。 いただきましたご意見につきましては、道路管理者にお伝えいたします。

住民意見と対応

No.	地区	意見	主な意見	回答
151	福知山市	<p>自宅の前150M程の処に堤防があり、その向う側に由良川が流れている。昭和28年の堤防決壊は約500M下で150Mに及んで発生した。その時は夜半で、30分程で階下床上1M程度あった泥水は2階で160cm程度に達した。あわてて、屋根に逃げ9月の満月を棟瓦をまたいで見上げたのを思い出す。当地域は毎年床上60～90cm程度は2、3回浸水してゐたので、庭でバケツで雨水を受け、3cm程で由良川は1m水位が上がるので1晩で15cmの雨水が振ると、5mは由良川は増水するので、警報が出なくても1階の畳等は2階へ運び上げた。しかし決壊で2階で身長の水位になると上げたもの全部水浸しになった。</p> <p>堤防が完成した昨今では、水位が同じでも、道路上15～20cm程で戸のすき間から進入して来るが、下水溝が空なので蓋（フタ）を取ると吸ひ込まれ、床下がしめる程度で修まっている。</p> <p>旧市街の堤防以降に各地で堤防が増設されているが、他地域の浸水が堤防で遮ぎると由良川の水位は上り、旧市街地としては喜ばしい事ではない。</p> <p>私が思うのはもっと根本的な工事をお願いしたい。</p> <p>由良川と土師川では、由良川の水量が何倍も多く圧力があり、出水時には土師川が出口で相当水位があがると云われている。</p> <p>由良川の水量だけでも直接海へ流せば、土師川の水量は低くてすむと思われる。綾部の白瀬橋上の由良川が南から北へ流れており曲り角から、バイパスを日本海につけると増水時の由良川の水量がさばけるのではと思うのです。</p> <p>この様なバイパスは東京の都心でも地下に造られているようなものです。</p>	<p>①由良川と土師川では、由良川の水量が何倍も多く圧力があり、出水時には土師川が出口で相当水位があがると云われている。</p> <p>由良川の水量だけでも直接海へ流せば、土師川の水量は低くてすむと思われる。綾部の白瀬橋上の由良川が南から北へ流れており曲り角から、バイパスを日本海につけると増水時の由良川の水量がさばけるのではと思う。</p>	<p>由良川中流部から日本海へ放水路を整備する場合、その延長は10km以上となるとともに、流量規模を勘案すると大規模なトンネル等の施設が必要となることから、経済性や自然環境への影響等を踏まえると現実的には困難であると考えられます。</p> <p>由良川では築堤や河道掘削等により治水安全度の向上を図ることとしております。</p>



住民意見と対応

No.	地区	意見	主な意見	回答
152	舞鶴市	<p>私は昭和28年9月の洪水、平成16年10月洪水では家屋まで浸水した経験をし、それ以外の台風時には、いつも家の下の府道まで浸水しています。由良川の整備が川上よりされていますので、降雨時には、早く流水が来て物の移動に大変困る状態であります。</p> <p>質問として 私の子供の頃は川底を機械船（子供の頃はこう呼んでいた）で川底の砂利などを掘っていましたが、現在はそんな様子は全く見ませんし、川底はどの様になっているのか、又それが洪水には影響していないのか？河口が狭くなっている感がある（西神崎の海側）</p> <p>1. 要望 現管理道に沿って築堤されたい。</p> <p>2. 畑、田の境に沿って築堤（道）されたい。</p> <p>尚困難かも知れませんが、現在の府道をその上に移動され強固なものを築いて欲しい。 （現府道は歩道も無い様な状態である） （国と府の関係ですが宜しく協議して実現して欲しい）</p> <p>3. 由良川の本流が減水しなければ内水は減らないから排水ポンプの整備方を万全にして欲しい。</p>	<p>①私の子供の頃は川底の砂利などを掘っていましたが、現在はそんな様子は全く見ませんし、川底はどの様になっているのか、又それが洪水には影響していないのか？河口が狭くなっている感がある（西神崎の海側）</p> <p>②現道や田畑の境に沿って築堤して欲しい。 現在の府道を堤防上に移動され強固なものを築いて欲しい。</p> <p>③由良川の本流が減水しなければ内水は減らないから排水ポンプの整備方を万全にして欲しい。</p>	<p>由良川の河床は砂利採取などにより昭和50年代前半までは大きく変動していましたが、近年は水域での砂利採取を行っておらず、下流部での低水路拡幅掘削も平成4年度に概ね完成したため、河床は全体的に概ね安定しており、大きな変化は見られませんが、土砂の堆積や局所的な洗掘が見られる箇所もあります。</p> <p>経年的な土砂堆積により砂州や中州が発達すると、河道の断面が小さくなるとともに、樹木が繁茂することにより、河道の流下能力が低下し、洪水時の水位上昇の原因となる可能性があることから、いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」におきましても、4.4.3①に「横断測量や写真撮影等のモニタリングにより河道の変動状況及び傾向を把握し、堆積土砂等が治水上や河川管理上の支障となる場合は、維持掘削など適切な河道管理を行う。また、護岸や構造物基礎周辺の災害の原因となる河床低下・洗掘の早期発見に努めるとともに、河川管理上の支障となる場合には、適切な対策を行う。」と記載させていただいております。</p> <p>新たに河川整備計画に位置づけられた地区における対策の詳細な構造等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に、より具体的な調査・設計等を順次行うこととしております。</p> <p>また、対策の実施に際しましては、事前に地元住民の皆様等を対象に具体的な対策内容の説明等を行うこととしております。</p> <p>由良川では下流部・中流部ともに無堤区間が多く存在しており、まずは由良川本川の氾濫に対して家屋浸水被害の軽減を図る築堤等を最優先で実施する必要があります。</p> <p>河川整備の進捗に伴い本川が氾濫する洪水被害（外水被害）は低減されますが、支川からの自然排水が困難となる場合には内水氾濫による浸水等の恐れがあります。災害発生時の対応や工事の実施にあたりましては、支川管理者や各地方公共団体等との適切な連携・調整が必要となることから、いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」におきましても、4.1.3に「内水被害の軽減を図るため、浸水区域の周知や水位情報発信等のソフト対策を関係機関と連携して実施するとともに、内水被害が発生した場合には、排水ポンプ車の活用により自治体を実施する内水排除を支援する等、関係機関と連携した円滑かつ迅速な内水被害の軽減対策を実施する。また、築堤施工に伴う支川改修や内水処理については、関係機関と適切に連携・調整を行う。」と記載させていただいております。</p>

住民意見と対応

No.	地区	意見	主な意見	回答
153	福知山市	<p>先日、河川整備計画説明有難う御座います。 私は、下天津地区に住んで居ます。工事も急ピッチに進み感謝しています。さて下流築堤及び上流築堤の高上が完成に近づきましたが、工事中大きな台風もなく一安心しています。なぜかと言いますと、23号台風には急激な水位の上昇で驚きました。 その時下天津地区河川状況を見ると、一尾川、大呂川の河口が盛り上がって異常な状況でした。なぜかと言いますと、一尾川、大呂川河口付近が本流中で川幅が一番狭い所であり、一尾川、大呂川の急激な出水原因かと思えます。 又、下流と上流の堤防完成する事により下天津地区に対してこれ迄以上の異常な増水被害が想定されますので、早急に対策御願ひ致します。 また、私事かも知れませんが大呂川沿いに住んで居りますが23号台風の時も事務所が浸かるすれすれの状態が有り、今後本流の築堤の高上により家屋が浸る被害を心配して居ます。 又、本流沿に資材置き場も有りますが、機能として活用する心配をしております。よろしく御願ひ致します。</p> <p>下天津地区の早期完成を御願ひ致します。</p>	<p>①一尾川、大呂川河口付近が本流中で川幅が一番狭い所であり、一尾川、大呂川の急激な水位が上がる。下流と上流の堤防完成する事により下天津地区に対してこれ迄以上の異常な増水被害が想定されますので、早急に対策御願ひ致します。</p> <p>②大呂川沿いに住んで居りますが23号台風の時も事務所が浸かるすれすれの状態が有り、今後本流の築堤の高上により家屋が浸る被害を心配して居ます。</p>	<p>新たに河川整備計画に位置づけられた由良川下流部における対策の実施時期等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に関係機関で構成する由良川下流部緊急水防災対策協議会において具体的な進め方を協議し事業を実施することとしておりますが、1日も早く全地区の対策が完了できるよう努めてまいります。</p> <p>由良川では下流部・中流部ともに無堤区間が多く存在しており、まずは由良川本川の氾濫に対して家屋浸水被害の軽減を図る築堤等を最優先で実施する必要があります。</p> <p>河川整備の進捗に伴い本川が氾濫する洪水被害（外水被害）は低減されますが、支川からの自然排水が困難となる場合には内水氾濫による浸水等の恐れがあります。災害発生時の対応や工事の実施にあたりましては、支川管理者や各地方公共団体等との適切な連携・調整が必要となることから、いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」におきましても、4.1.3に「内水被害の軽減を図るため、浸水区域の周知や水位情報発信等のソフト対策を関係機関と連携して実施するとともに、内水被害が発生した場合には、排水ポンプ車の活用により自治体を実施する内水排除を支援する等、関係機関と連携した円滑かつ迅速な内水被害の軽減対策を実施する。また、築堤施工に伴う支川改修や内水処理については、関係機関と適切に連携・調整を行う。」と記載させていただいております。</p> <p>「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」は、由良川水系の国管理区間における今後概ね30年間の河川整備の内容を定めるものです。いただきましたご意見につきましては、道路管理者にお伝えいたします。</p>
154	舞鶴市	<p>舞鶴市桑飼上（上村）に嫁いで30数年になりますが、毎年のように2、3日大雨が降ると由良川が増水し、田畑が冠水し、その度に稲や農作物に被害が及び、ずいぶんみじめな思いをしてきた地域の者です。 そして、上流のダムが放水されたりすると、どこまで水がくるのかとびくびくしながらの生活です。 H16年の台風の時はあと1mで家の中まで水が入るところでした。しかし、たび重なる水害に対処する為、当家も山を切りくずして地上げをして、H4年に家を建てかえました。その為に難をのがれたのですが、屋敷の地あげをせずいたら、おそらく天井近くまで、水のつかったものと思われまます。 この2、3年前、秋に由良川が氾濫した時に府道（八田口）の道が低い為勤務先から自宅に帰る為にその道の歩道を車で水につかりながら命からがら走って帰られた方もいます。 年配の方々の多い、又幼い子供も住んでいるこの地域にとって由良川が氾濫しても、家の下の道路が低い為に道が水びたしになり避難所へ逃げる事ができません。 ゆえ今の道路より、田畑の方へ無事避難所へゆくことができる程度の高さの道路を造って下さるよう切にお願いいたします。若い人達が定住する為にも必要です。 地域の住民はとてがまん強くおとなしくて声を大にしてあまりいわないでしょうが、水害にあったもののみ知る苦勞をお察しいたき、早急に工事にかかっていたいただきますよう、よろしく御願ひ申し上げます。 尚、平成16年の時の被害を挽回するには10年余りの年数がいったことも記しておきます。被害を未然に最小限にする為に皆様の英智と実行を期待いたしております。 （忙しさゆえ、乱筆乱文にて失礼致します） 草々 H25.3.8</p>	<p>①年配の方々の多い、又幼い子供も住んでいるこの地域にとって由良川が氾濫しても、家の下の道路が低い為に道が水びたしになり避難所へ逃げる事ができません。 ゆえ今の道路より、田畑の方へ無事避難所へゆくことができる程度の高さの道路を造って下さるよう切にお願いいたします。若い人達が定住する為にも必要です。 早急に工事にかかっていたいただきますよう、よろしく御願ひ申し上げます。</p>	<p>「由良川水系河川整備計画（案）【国管理区間】」は、由良川水系の国管理区間における今後概ね30年間の河川整備の内容を定めるものです。いただきましたご意見につきましては、道路管理者にお伝えいたします。</p>



住民意見と対応

No.	地区	意見	主な意見	回答
155	福知山市	<p>築堤(戸田橋～さくら橋)の早期実現を希望します。</p> <p>2月16日付両丹日日新聞によると、原案では綾部市(味方町)から福知山市(猪崎)までの由良川中流域については河道掘削をすと報じられています。そして、今回の意見を踏まえて新年度早々に決定するというのですが、大枠は決まっています、時間的にみても今回の意見がどのように反映されるのか疑問を感じます。</p> <p>当地域は(土地区)昭和28年の大洪水で床上2m浸水するという大被害を受けました。以後毎年、大谷川を含む由良川流域の改善を強く要望してまいりましたが、60年経っても一向に整備されず、繰り返し水害に遭っています。</p> <p>これまでの水害対策は福知山市街地区周辺の築堤が先行され、最近では下流地域の整備が行われています。これを異を唱えるわけではありませんが、当地域が取り残されたようで、かえって浸水の頻度が高まっているのではないかと危惧しております。</p> <p>近年、地球温暖化の影響なのか時間降雨量が非常に多く心配しています。一策として、下流地域の水量許容範囲において、由良川水流のスムーズ化を図ることは必要とも考えます。</p> <p>一例を挙げれば</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・堤防内の河川敷に繁茂している雑木の伐採</li> <li>・中ノ島を形づくっている土砂の撤去</li> </ul> <p>です。一方では予算配分上、対症療法的な対策で恒久的な対策が遅れるかなという懸念もあります。</p> <p>いづれにしても、当地域は築堤(戸田橋～さくら橋)の早期実現を強く希望しています。今回の新計画は30年と長期にわたるので、懸念事項が先送りとならないよう、また取り残すことのないよう精力的に取り組んでいただきたいと要望いたします。</p>	<p>①築堤(戸田橋～さくら橋)の早期実現を希望します。</p> <p>懸念事項が先送りとならないよう、また取り残すことのないよう精力的に取り組んでいただきたいと要望いたします。</p> <p>②今回の意見を踏まえて新年度早々に決定するというのですが、大枠は決まっています、時間的にみても今回の意見がどのように反映されるのか疑問を感じます。</p> <p>③近年、地球温暖化の影響なのか時間降雨量が非常に多く心配しています。一策として、下流地域の水量許容範囲において、由良川水流のスムーズ化を図ることは必要とも考えます。</p> <p>一例を挙げれば</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・堤防内の河川敷に繁茂している雑木の伐採</li> <li>・中ノ島を形づくっている土砂の撤去</li> </ul>	<p>中流部の整備は、下流部の整備の進捗状況を踏まえて、下流部の治水安全度を上回らないように、上下流バランスを考慮しながら実施する必要があります。</p> <p>現在、由良川中流域におきましては、戸田・観音寺地区、私市地区の築堤を実施しており、その進捗状況を踏まえてその他の地区の築堤を進めていくこととしておりますが、1日も早く全地区の築堤が完了できるよう努めてまいります。</p> <p>由良川では既に平成15年に「由良川水系河川整備計画【直轄管理区間】」を策定しており、この基本的理念を引き継ぎつつ、新たな「由良川河川整備計画【国管理区間】(原案)」を策定しており、河川法に基づき住民の皆様のご意見を伺い、新たな河川整備計画の内容に反映できるものがあれば、反映させていただくこととしております。</p> <p>河川整備計画の決定後に詳細な測量・調査・設計や関係機関等との協議・調整を行う予定としているため、現時点では詳細な内容を確定させることができないものや、河川の維持管理のように状況に応じて機動的に対応する必要があるものなどにつきましては、住民の皆様よりいただいたご意見が個別具体的な内容である場合には河川整備計画に反映することは困難ですが、いただいたご意見も踏まえて今後の関係機関との協議・調整や実際の河川整備を実施する際に検討させていただくこととしております。</p> <p>経年的な土砂堆積により砂州や中州が発達すると、河道の断面が小さくなるとともに、樹木が繁茂することにより、河道の流下能力が低下し、洪水時の水位上昇の原因となる可能性があることから、いただきましたご意見も踏まえ、4.4.3①に「横断測量や写真撮影等のモニタリングにより河道の変動状況及び傾向を把握し、堆積土砂等が治水上や河川管理上の支障となる場合は、維持掘削など適切な河道管理を行う。また、護岸や構造物基礎周辺の災害の原因となる河床低下・洗掘の早期発見に努めるとともに、河川管理上の支障となる場合には、適切な対策を行う。」と記載させていただいております。</p> <p>また、河道内に樹木が著しく繁茂した場合、河道の流下能力が低下し、洪水時の水位上昇につながる可能性があるとともに、河川巡視・施設点検等の支障となるほか、洪水時の倒伏・流出や台風時の倒木等により河川管理施設に被害を及ぼす可能性もあることから、いただきましたご意見も踏まえ、4.4.3②に「定期的な点検や日々の河川巡視、モニタリング等により樹木の成長や繁茂の状況を把握し、樹木が治水上や河川管理上の支障となる場合には、学識経験者の指導のもとに自然環境や景観に配慮し、エノキムクノキ群集等の自然植生の保全に努め、適切に樹木の伐採等の対策を実施する」と記載させていただいております。</p>

住民意見と対応

No.	地区	意見	主な意見	回答
156	綾部市	<p>料理人北大路魯山人が、日本で一番美味しいアユは和知川と云って、生アユを東京で食べさせました、また昭和天皇即位の大典で、お供え物として、山家のアユが使われた(昭和3年)等由良川のアユは日本一おいしいアユといわれていた。しかし、由良川発電所(大正13年)大野ダム、和知ダムが完成、原生林芦尾で生れた水は昔の美しさはなくなって来た。また生活排水の混入、水温の上昇、ブラックバス、川鵜、アユの冷水病等で、アユは激減している。潮産のアユは冷水病の菌があるので、近年は人工産のアユを放流する河川が60~70%になって来た。冷水病はまだ20年位は収束しないと専門家は云っています。しかし、天然アユで下降で産卵して、海で冬を過ごした天然アユは冷水病に強く、また産卵場等を整備したり、天然そ上を多くした組合が潤いを増している。由良川は大江町で産卵して、京都府では一番天然そ上の多い川です。しかし近年産卵場が悪くなったのか、天然そ上が少なくそ上が遅くなりそ上アユが小さくなった。釣り人として産卵場所の整備、釣り場への道、川鵜対策や、原案の中で栗村井堰同様、並松井堰も魚道や下流の柳等、雑木も切って流れを良くしてもらいたい。治水用のダムであるから、大雨、台風等で水量調整は当然、しかし浸水時に水量調整して府が発電するのは止めてもらいたい。大野ダム毎秒2~4トンでは生活排水の混入でアユの餌である苔等に影響があるのでは?他県に行くと同流には塩止堰があり、これを利用してアユの汲み上げをしている。由良川にもお考えをお願いします。</p> <p>町誌によると大正9年まで漁獲量12000貫(50トン)を下らない状況、それが大正13年7000貫(29トン)に減ったとある。現在、由良川にある4漁業組合を合計しても遠くおよばない。自然を変えることは動物や魚に大きく影響するので、これらのことも良く考え、治水に対処してもらいたい。来年には高速道路で京阪神とつながり中丹へは1~2時間で来られる由良川は自然を楽しみ、子供達には未来の夢を与えてほしいと思います。それには九頭竜川や神通川、四万十川のように河原まで車が入れる堤防にしてほしいと思います。以上いろいろ書きましたが、家族や子供、釣り人が由良川に入り、気軽に楽しめる由良川にしてほしいと思います。</p>	<p>①由良川のアユは日本一おいしいアユといわれていた。しかし、由良川発電所(大正13年)大野ダム、和知ダムが完成、原生林芦尾で生れた水は昔の美しさはなくなって来た。</p> <p>由良川は大江町で産卵して、京都府では一番天然そ上の多い川です。しかし近年産卵場が悪くなったのか、天然そ上が少なくそ上が遅くなりそ上アユが小さくなった。釣り人として産卵場所の整備、釣り場への道、川鵜対策や、原案の中で栗村井堰同様、並松井堰も魚道や下流の柳等、雑木も切って流れを良くしてもらいたい。治水用のダムであるから、大雨、台風等で水量調整は当然、しかし浸水時に水量調整して府が発電するのは止めてもらいたい。大野ダム毎秒2~4トンでは生活排水の混入でアユの餌である苔等に影響があるのでは?他県に行くと同流には塩止堰があり、これを利用してアユの汲み上げをしている。由良川にもお考えをお願いします。</p>	<p>いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」におきましても、4.3.1に「横断工物については、引き続きモニタリング調査及び有識者の意見聴取等を実施し、必要に応じて魚道の整備等を実施し、上下流の生物移動の連続性の維持に努め、生物にとって良好な生息・生育・繁殖空間を保全する」と記載させていただくとともに、4.4.5に「自然豊かな由良川の河川空間を守り、将来に残すよう維持に努めるとともに、スポーツやレクリエーション活動、水と緑のオープンスペースとしての河川利用、街づくりと一体となった河川整備などの多様な要請に応じられるよう、これらの相互の調整を図りつつ河川空間の適正な利用が図られるよう管理を実施する」と記載させていただいております。</p>
157	舞鶴市	<p>【期間終了後にいただいたご意見】</p> <p>原始河川を改良されている事地元として有難うございます。でも対岸出来てこそ価値が有るんじゃないか農業も終りに近く土地を買って頂く事誠にありがとう。でも一ヶ所づつ完成してこそいいんじゃないか。水間も完成して次の工事にかかる事が進め方でないか?大水が出ればみんなとずれるだろう。どこもなんで完成してから手を付けないだろう。輪中堤だから何で国道を嵩上をするんだ、堤防が出来るのに百姓は喜ぶだろう、どうかよく考えて工事を行う事を願う。国民の税金だよ。日本も終わったね。</p>	<p>①対岸出来てこそ価値が有る。一ヶ所づつ完成してこそいいんじゃないか 水間も完成して次の工事にかかる事が進め方でないか。 どうかよく考えて工事を行う事を願う。</p>	<p>狭隘な地形で平地が狭い由良川下流部におきましては、通常行われている連続堤防方式による治水対策を実施した場合、沿川の土地利用と生活に大きな影響を与えるとともに、効果発現までに長年の歳月と多大な費用を要することから、住家を輪中堤や宅地嵩上げにより効率的に防御する水防災対策を実施しております。</p> <p>現在整備を実施中の地区につきましては当初は概ね30年間の整備を予定しておりましたが、平成16年台風23号により甚大な洪水被害が発生したことを受けて、概ね10年間に短縮して実施する緊急対策を講じております。</p> <p>このため、現在は各地区で同時に工事が実施されている状況となっておりますが、いずれの地区につきましても平成26年度の完了を目指して整備を進めております。</p>

住民意見と対応

No.	地区	意見	主な意見	回答
158	舞鶴市	<p>【期間終了後にいただいたご意見】</p> <p>原始河川を水が田、畑、家に水が着くと災害を受けている、何十年前(福知山)からスタート工事を行って今日まで完成しているのは福知山市内周辺だけ●●氏の力入れだと思ふ。その下流は何だか牛がくそを所々に落して続いている現場ばかりだ。加佐地区は5,6年前から水間から始まり志高、上東、丸田と始まりつつあるが近年水害が来ないのでいいが、水間はもう一年で完成するが音が無い、対岸は不法工事であな達は何も云えない、完成してから手を付け進んで行ってほしいどれもこれも完成にならず水害が来たらどうか？志高も沈下でお金ばかりつぎ込んでほしい。川筋の人達は荒地、その他を高く買ってもらえるので喜んでいよ、対岸は困る不法な工事は取除いて欲しい。無駄な工事と思う税金だ。</p>	<p>①今日まで完成しているのは福知山市内周辺だけ。 下流はどれもこれも完成にならず水害が来たらどうか。 志高も沈下でお金ばかりつぎ込んでいる。 無駄な工事と思う税金だ。</p>	<p>狭隘な地形で平坦地が狭い由良川下流部におきましては、通常行われている連続堤防方式による治水対策を実施した場合、沿川の土地利用と生活に大きな影響を与えるとともに、効果発現までに長年の歳月と多大な費用を要することから、住家を輪中堤や宅地嵩上げにより効率的に防御する水防災対策を実施しております。 現在整備を実施中の地区につきましては当初は概ね30年間の整備を予定しておりましたが、平成16年台風23号により甚大な洪水被害が発生したことを受けて、概ね10年間に短縮して実施する緊急対策を講じております。 このため、現在は各地区で同時に工事が実施されている状況となっておりますが、いずれの地区につきましても平成26年度の完了を目指して整備を進めております。</p>
159	舞鶴市	<p>【期間終了後にいただいたご意見】</p> <p>新河川整備計画において、下東地区が輪中堤に指定されたことを喜びます。ただし、以下の点を切に希望します。</p> <p>1. 下東地区内を通る輪中堤整備計画点線が、極端にわん曲し、民家の方に寄っているの、畑と田の境ラインまで川側に寄せていただきたい。 理由は①高額な圃場整備を終えた優秀な水田を洪水から守りたい。 ②建部山系から流れる大量の谷水が溜まるので、内水範囲を広くとる必要がある。 ③軟弱な地盤ゆえ、民家の地盤も引っ張られ沈下するので、離れた場所に設置して欲しい。</p> <p>2. 早期に着工していただきたい。近年ゲリラ豪雨など1日に200～300mm降ることも想定される。上流が整備されている今、下流は増々水位が上昇すると思われる。わが家も平成16年に床上浸水を経験したが、あの様な恐怖は、2度と繰返したくない。</p>	<p>①下東地区内を通る輪中堤整備計画点線が、極端にわん曲し、民家の方に寄っているの、畑と田の境ラインまで川側に寄せていただきたい。</p> <p>②早期に着工していただきたい。近年ゲリラ豪雨など1日に200～300mm降ることも想定される。上流が整備されている今、下流は増々水位が上昇すると思われる。</p>	<p>新たに河川整備計画に位置づけられた地区における対策の詳細な構造等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に、より具体的な調査・設計等を順次行うこととしております。また、対策の実施に際しましては、事前に地元住民の皆様等を対象とした個別の説明等を行い、ご理解を得て進めてまいります。</p> <p>堤防の整備による影響も踏まえた上で計画を策定しており、堤防の整備により被害が増大することはありません。いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」におきましても、4.1.1①に「中流部の堤防や下流部の輪中堤等の治水対策の実施に伴い洪水の流下に影響がある場合は、河道掘削等の対策を検討し実施する」と記載させていただいております。 新たに河川整備計画に位置づけられた由良川下流部における対策の実施時期等につきましては、現時点では未定となっておりますので、河川整備計画決定後に関係機関で構成する由良川下流部緊急水防災対策協議会において具体的な進め方を協議し事業を実施することとしておりますが、1日も早く全地区の対策が完了できるよう努めてまいります。</p>

住民意見と対応

No.	地区	意見	主な意見	回答
160	福知山市	<p>【期間終了後にいただいたご意見】 前略 失礼します。 前田地区では由良川が大きく川北側へ蛇行している現状では約30年？ほど前に高津・戸田・石原地区の洪水対策として由良川本流の流れを増水時には蛇行でなく直線的に流して上流の被害を軽減させるべく前田地区の桑畑を買い上げて掘り下げバイパスの協力をしましたが現状は掘り下げた所の樹木が森になり流れがよどみ由良川堤防をナイラガラ状態で前田地区へ越流して堤防の浸食が発生し車が落ちると危険になり、土のうの応急処置で一安心ですが次回の増水では決壊することも心配している現状です。</p> <p>1. 森には熊・イノシシ・シカ等の生息地になっていて民家の近くまで来ており人的被害が心配です。早期の伐採をお願い致します。 2. 流がよどんだ河原の浚渫も合わせてお願い致します。 3. 前田地区の小堤防も漏水(小指1本分の噴水や割れ目)からの流出が多くなり側面のコンクリを一部波打っている為、再度確認をお願い申し上げます。</p>	<p>①早期の樹木伐採をお願い致します。</p>	<p>河道内に樹木が著しく繁茂した場合、河道の流下能力が低下し、洪水時の水位上昇につながる可能性があるとともに、河川巡視・施設点検等の支障となるほか、洪水時の倒伏・流出や台風時の倒木等により河川管理施設に被害を及ぼす可能性もあることから、いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」におきましても、4.4.3②に「定期的な点検や日々の河川巡視、モニタリング等により樹木の成長や繁茂の状況を把握し、樹木が治水上や河川管理上の支障となる場合には、学識経験者の指導のもとに自然環境や景観に配慮し、エノキムクノキ群集等の自然植生の保全に努め、適切に樹木の伐採等の対策を実施する」と記載させていただきます。</p>
			<p>②河原の浚渫も合わせてお願い致します。</p>	<p>経年的な土砂堆積により砂州や中州が発達すると、河道の断面が小さくなるとともに、樹木が繁茂することにより、河道の流下能力が低下し、洪水時の水位上昇の原因となる可能性があることから、いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」におきましても、4.4.3①に「横断測量や写真撮影等のモニタリングにより河道の変動状況及び傾向を把握し、堆積土砂等が治水上や河川管理上の支障となる場合は、維持掘削など適切な河道管理を行う。また、護岸や構造物基礎周辺の災害の原因となる河床低下・洗掘の早期発見に努めるとともに、河川管理上の支障となる場合には、適切な対策を行う。」と記載させていただきます。</p>
			<p>③前田地区の小堤防も漏水が多くなり側面のコンクリを一部波打っている為、再度確認をお願い申し上げます。</p>	<p>いただきましたご意見も踏まえまして、「由良川水系河川整備計画(案)【国管理区間】」におきましても、4.4.2①に「河岸や堤防に設置されている護岸の損傷を放置した場合、洪水時に護岸の流出による河岸の浸食拡大や堤防決壊の発生等に発展し、堤防の安全性が損なわれるおそれがあることから、早期に護岸の損傷を発見、調査・評価し、機動的かつ効率的に護岸の補修を実施する。また、河床の局所的な洗掘等により護岸の機能が損なわれないよう、適切な対策を実施する。」と記載させていただきます。</p>